令和6年度富山県委託業務

NEARプロジェクト海辺の漂着物調査報告書

2024年度

公益財団法人 環日本海環境協力センター
NPEC
Northwest Pacific Region Environmental Cooperation Center

目　　次

はじめに

日本海及び黄海は陸地に囲まれた閉鎖性の高い海域であり、近年、沿岸地域における社会・経済活動による環境負荷が増大し、海洋環境の悪化や海洋生物への影響等が心配されている。

日本海及び黄海沿岸における漂流・漂着物も国際的な環境問題の一つとして注目されており、環日本海地域の「産・学・官」が協力して解決に取り組むべき課題となっている。

このような中、富山県の提案により 1996 年度から開始された海辺の漂着物調査は、北東アジア地域自治体連合（NEAR）環境分科委員会の共同プロジェクトとして、多くの自治体等が参加して継続的に実施されており、地域レベルの国際環境協力のモデルケースの一つになっている。

この調査を通じて、漂流・漂着物対策の基礎資料として有用な情報を得られるだけでなく、参加者の「ごみを捨てない心、海の環境を守ろうとする心」を育むことができるため、漂流・漂着物問題の解決に貢献できるのではないかと期待している。

この報告書は、2024 年度に北東アジア地域の自治体、市民等が共同で実施した海辺の漂着物調査の結果を取りまとめたものであり、こうした情報が関係者の間で共有され、対策の実施や市民等への啓発に活用されることで、漂流・漂着物問題の解決に寄与できれば幸いである。

１．海辺の漂着物調査の概要

１．１　海辺の漂着物調査の背景

海辺の漂着物調査は、海洋環境保全対策や廃棄物対策、漁場保全対策の基礎資料を得るとともに、沿岸住民の「ごみを捨てない心、海の環境を守ろうとする心」を育み、さらには、環日本海海域の沿岸自治体とのネットワーク形成を目的として、富山県の主唱により 1996 年度に日本国内 10 自治体の連携･協力により開始したものである。

翌 1997 年度からは、（公財）環日本海環境協力センターが事務局業務を担い日本海沿岸の国際共同調査として、また、2010 年度からは「NEAR プロジェクト海辺の漂着物調査」として、日本、中国、韓国、ロシアの自治体が参加する国際共同調査を実施している。

2018 年度には生態系への悪影響が懸念され、世界的に関心が高まっているマイクロプラスチックについても調査項目に追加し、さらに、2021 年度にはマイクロプラスチックの分類別の調査をスタートしている。

これまで、北東アジア地域の沿岸4か国の 38 自治体、267 海岸において、延べ 47,742 人の参加者の協力を得て調査を実施している。

延べ参加人数の推移を図1．１－1に示す。

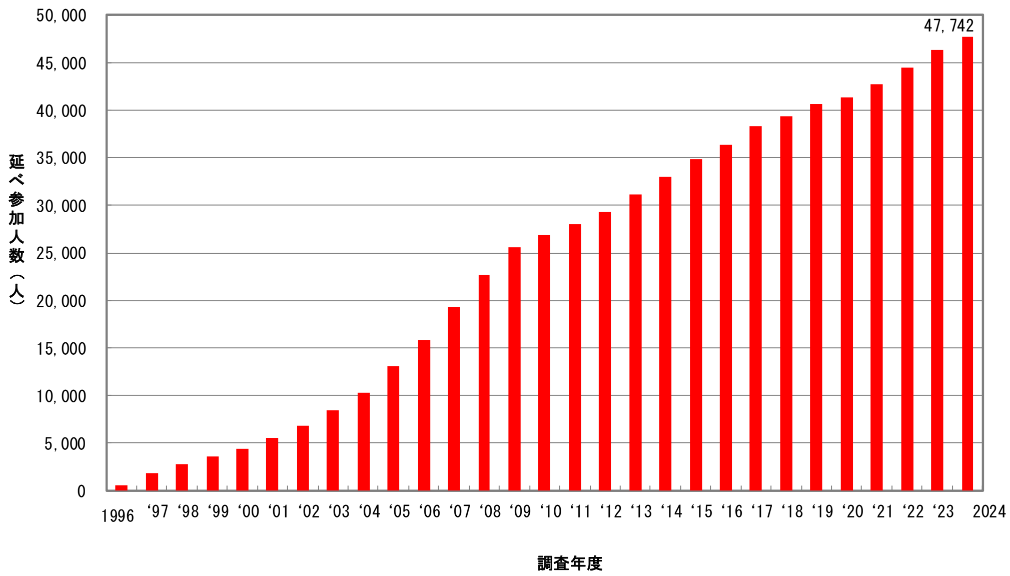


図1．１－1　　延べ参加人数の推移

１．２ 海辺の漂着物調査の構成

調査全体のフローを図1．２－1に示す。

調査全体計画策定

↓

文献等の収集・分析

↓

調査方法の検討

↓

調査の実施

↓

調査結果の分析

↓

海岸汚染状況の把握

↓

報告書作成

図1．２－１　　調査全体のフロー

１．３ 調査主体及び調査海岸

調査は、各県や市町村が中心となり、地元の市町村、NGO・NPO、小・中学校等と連携・協力して行った。2024 年度は、6 月 16 日から 11 月 26 日までの期間に、日本、韓国、ロシアの３か国の 11 自治体、32 海岸において、延べ 1,456 人が調査に参加した。このうち、マイクロプラスチック調査においては、9 自治体、23 海岸 52 地点で実施した。

調査海岸は、原則として大きな河川の河口から1km 以内、あるいは前面に消波ブロック等が設置されている海岸を除く砂浜海岸から選定した。

調査位置を図1．３－1、調査海岸、調査参加団体を表1．３－1～2に示す。

図1．３－１　　2024 年度　調査位置

表1．３－1　　調査海岸

番号	エリア	所在地	調査海岸	海岸コード	調査実施日	参加人数	列数 区画数		調査面積（m²）	マイクロプラスチック調査地点数
1	A	長崎県	田尾海岸	J 42 － 14	9/26	3	1列	3区画	300	1地点
2			蛤浜海水浴場	J 42 － 11	9/19	14	3列	3区画	300	3地点
3			湊浜海浜公園	J 42 － 13	10/10	5	1列	3区画	300	1地点
4			里浜海水浴場	J 42 － 12	10/16	5	1列	3区画	300	3地点
5	B	山口県	涌田海岸	J 35 － 06	9/13	28	4列	4区画	400	―
6			涌田海岸B	J 35 － 06B	10/29	60	4列	6区画	600	―
7			大浜海岸	J 35 － 05	9/24	83	5列	5区画	500	―
8		島根県	持石海岸A	J 32 － 15A	9/6	48	4列	4区画	400	―
9			持石海岸C	J 32 － 15C	10/2	25	3列	3区画	300	―
10			持石海岸E	J 32 － 15E	11/26	15	1列	2区画	200	―
11			小浜海岸B	J 32 － 19B	9/20	20	2列	2区画	200	―
12			小浜海岸C	J 32 － 19C	10/3	19	1列	1区画	100	―
13			西浜海岸	J 32 － 17	11/6	4	―	―	―	2地点
14		鳥取県	弓ヶ浜海岸	J 31 － 11	11/13	20	3列	3区画	300	2地点
15			浦富海岸	J 31 － 02	9/13	8	3列	3区画	300	3地点
16		兵庫県	香住浜海水浴場	J 28 － 07	9/24	65	6列	6区画	600	―
17	C	石川県	柴垣海岸	J 17 － 06	10/15	32	―	―	1,500	3地点
18		富山県	島尾・松田江浜	J 16 － 04	9/6	82	4列	4区画	400	3地点
19			松太枝浜	J 16 － 03	9/27	52	2列	2区画	200	3地点
20			六渡寺海岸	J 16 － 06	6/16	220	―	―	―	2地点
21			海老江海岸	J 16 － 05	9/25	58	4列	4区画	400	3地点
22			岩瀬浜	J 16 － 02	9/10	46	3列	3区画	300	3地点
23			岩瀬浜B	J 16 － 02B	6/16	372	―	―	―	3地点
24			宮崎・境海岸	J 16 － 01	10/8	25	2列	2区画	200	3地点
25	D	山形県	浜中あさり海水浴場	J 06 － 03	10/21	4	1列	3区画	300	3地点
26	F	ハバロフスク地方	トキ入江	R 01 － 02	9/17	19	3列	3区画	300	2地点
27			オブマンナヤ入江	R 01 － 05	9/18	14	3列	3区画	300	2地点
28	G	江原特別自治道	鏡浦（キョンポ）海水浴場	K 01 － 02	10/30	20	2列	6区画	600	3地点
29	H	慶尚南道	亡日峰（マンイルボン）海岸	K 04 － 02	9/14	22	3列	3区画	300	1地点
30			竹林湾（チュンリムマン）海岸	K 04 － 03	9/15	22	3列	3区画	300	1地点
31			道南（トナム）海水浴場	K 04 － 04	9/14	23	3列	3区画	300	1地点
32			トンアム干潟海辺	K 04 － 05	9/14	23	3列	3区画	300	1地点
7エリア　11自治体　32海岸(マイクロプラスチック　9自治体　23海岸）						1,456人	78列	93区画	10,800	52地点

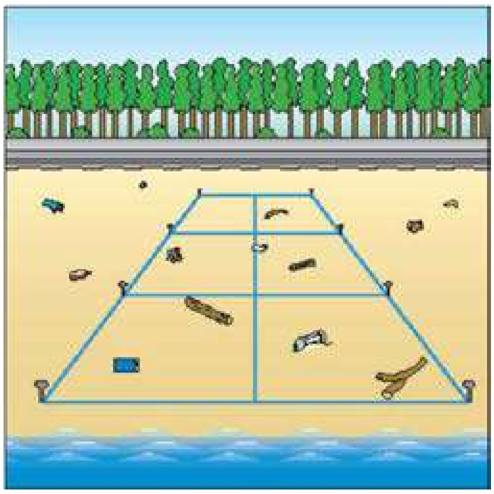
表1．3－2　　調査参加団体

番号	エリア	所在地		調査海岸	調査参加団体
1	A	長崎県	五島市	田尾海岸	五島市環境生活課、五島保健所
2			南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	上五島保健所衛生環境課、新上五島町役場住民生活課環境班
3			対馬市	湊浜海浜公園	対馬市役所、五島保健所
4			壱岐市	里浜海水浴場	壱岐保健所
5	B	山口県	下関市	涌田海岸	下関市環境政策課、下関市立誠意小学校
6				涌田海岸B	下関市環境政策課、下関市立川棚小学校
7			長門市	大浜海岸	長門市生活環境課、長門健康福祉センター、長門市立菱海中学校
8		島根県	益田市	持石海岸A	島根県廃棄物対策課、益田市役所、吉賀町役場、益田地区広域市町村圏事務組合、益田保健所、浜田海上保安部、益田市立安田小学校
9				持石海岸C	益田市役所、益田地区広域市町村圏事務組合、益田保健所、吉賀町役場、吉賀町立六日市小学校
10				持石海岸E	島根県廃棄物対策課、益田市役所、益田地区広域市町村圏事務組合、吉賀町役場、吉賀町立柿木小学校
11				小浜海岸B	島根県廃棄物対策課、益田市役所、益田地区広域市町村圏事務組合、吉賀町役場、浜田海上保安部、益田市立中西小学校
12				小浜海岸C	島根県廃棄物対策課、益田市役所、益田地区広域市町村圏事務組合、津和野町役場、津和野町立青原小学校
13			出雲市	西浜海岸	島根県廃棄物対策課、島根県立出雲西高等学校
14		鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	鳥取県（循環型社会推進課及び西部総合事務所環境建築局環境・循環推進課）、米子市クリーン推進課、鳥取県立境港総合技術高等学校
15			岩美郡岩美町	浦富海岸	鳥取県循環型社会推進課、鳥取市役所、岩美町環境水道課、岩美町観光協会、牧谷自治体、岩見町立渚交流館
16		兵庫県	美方郡香美町	香住浜海水浴場	香美町役場町民課、香美町立香住小学校、NPO法人たじま海の学校
17	C	石川県	羽咋市	柴垣海岸	石川県資源循環推進課、羽咋市役所、羽咋郡市広域圏事務組合、金沢星陵大学野外スポーツ部、石川県立大学、クリーン・ビーチいしかわ実行委員会、国立能登青少年交流の家、㈱環境公害 研究センター
18		富山県	氷見市	島尾・松田江浜	氷見市環境保全課 、富山県環境保全課、氷見市立窪小学校、（公財）環日本海環境協力センター、日本海環境サービス㈱
19			高岡市	松太枝浜	高岡市環境政策課、富山県環境保全課、高岡市立太田小学校、高岡市立伏木中学校、太田校下老人クラブ連合会、（公財）環日本海環境協力センター、日本海環境サービス㈱
20			射水市	六渡寺海岸	とやま生活協同組合
21				海老江海岸	射水市環境課、射水市河川港湾課、射水市立東明小学校、富山国際大学付属高等学校、NOWPAP RCU、（公財）環日本海環境協力センター、日本海環境サービス㈱
22			富山市	岩瀬浜	富山市環境保全課、富山県環境政策課、富山県環境保全課、富山市立岩瀬小学校、富山大学、国際ソロプチミスト富山、（公財）環日本海環境協力センター、日本海環境サービス㈱
23				岩瀬浜B	とやま生活協同組合
24			下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	朝日町住民・子ども課、朝日町立あさひ野小学校、富山県環境保全課、（公財）環日本海環境協力センター、日本海環境サービス㈱
25	D	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	山形県庄内総合支庁保健福祉環境課
26	F	ﾊﾊﾞﾛﾌｽｸ地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	ハバロフスク地方天然資源省、ワニノタウン第2総合学校、第3総合学校、第4総合学校、ワニノタウンオクチャブリスキー総合学校、ワニノタウン放課後教育機関「放課後活動のセンター」
27			ｿﾋﾞｴﾂｶﾔｶﾞﾊﾞﾝ地区	オブマンナヤ入江	ハバロフスク地方天然資源省、ソビエツカヤガバン市青少年創造センター「パラダ」、ソビエツカヤガバン市第1号総合学校、ソビエツカヤガバン市第2号総合学校、ソビエツカヤガバン市第3号総合学校、ソビエツカヤガバン市第6号総合学校、国立自然保護区「ボッチンスキー」
28	G	江原特別自治道	江陵市	鏡浦（キョンポ）海水浴場	カンイル女子高等学校
29	H	慶尚南道	統営市	亡日峰（マンイルボン）海岸	海洋レジャー科学教育センター他2団体
30				竹林湾（チュンリムマン）海岸	海洋レジャー科学教育センター他2団体
31				道南（トナム）海水浴場	海洋レジャー科学教育センター他2団体
32				トンアム干潟海辺	海洋レジャー科学教育センター他2団体
7エリア　11自治体　32海岸					

１．４ 調査方法

⑴ 漂着物調査

① 採集方法



調査範囲は、原則、調査対象の海岸全体の漂着物が概括的に把握できるよう、また、調査範囲が偏らないように選定し、波打ち際から陸地方向へ連続的に縦横 10mの区画（以下「調査区画」という。）を砂浜が途切れる地点まで設定した。1列あたり最大 10 区画を限度とした。なお、調査区画は原則１列３区画とするが、海岸の奥行きが狭く1列あたり３区画を確保できない場合は、複数列とした。

選定した調査範囲について、まず海岸の用途、周辺の状況、直近の清掃状況等の基礎調査を実施し、その後、漂着物調査を実施した。漂着物調査は、調査区画が判るようにビニールひも等で区分けした後、区画内の漂着物を全て拾い集めた。集めた漂着物は、区画ごとに種類別に分別し、個数及び重量を測定した。

なお、この調査手法は、一般社団法人 JEAN の調査手法を参考に （公財）環日本海環境協力センターが開発したものである。

② 分類方法

漂着物の分類は、(1)プラスチック類、(2)ゴム類、(3)発泡スチロール類、(4)紙類、(5)布類、(6)ガラス・陶磁器類、(7)金属類、(8)その他の人工物の８種類とし、「大分類」ごとに分別し、重量を測定し、個数の集計をした。また、プラスチック類はさらに9種類の「小分類」に分別し、さらに「品目」に分類した。

大分類（8分類）	小分類	品目分類
(1)プラスチック類	①袋	食品用・包装用
(2)ゴム類	②プラボトル	スーパー・コンビニの袋
(3)発泡スチロール類	③容器類	お菓子の袋
(4)紙類	④ひも類	その他の袋
(5)布類	⑤雑貨類	
(6)ガラス・陶磁器	⑥漁具	·····
(7)金属類	·····	
(8)その他の人工物		

漂着物に印字されている文字から、①日本、②中国・台湾、③韓国・北朝鮮、④ロシア、⑤その他に分類し、海外のものと特定される漂着物は、その種類と個数を海外起因欄に記入した。

なお、漂着物に文字等が印字されていない発生起因が不明なものについては、全て国内が発生起因として集計を行った。

調査海岸概況票及び調査票の様式については、付属資料に示す。

⑵ マイクロプラスチック調査

① 採取方法

調査範囲は、「海辺の漂着物調査」調査区画近辺等の砂地を調査地点として選定し、原則として満潮線上で 10m程度離れた3地点を目安に縦横 20cm の正方形の区画を設定した。表面の大きなごみ（5mm 超）は、出来るだけ除去した。

区画内の砂を原則 2.5cm の深さまでバケツ等に採取した。（砂採取量約 1,000cm^3） 採取した砂を2～3回に分けて、5mm 目ふるいにかけ、バットの上に残った砂を試料とした。

なお、この調査手法は、（公財）環日本海環境協力センターが開発したものであり、可能な限りこれに準じて調査することとしているが、調査地点数や砂の採取面積、深さ（採取体積）、ふるい目（採取したマイクロプラスチックの大きさ）については海岸によって異なる場合がある。

② 分離・分類方法

マイクロプラスチックの分離は、砂粒の大きさや砂の乾湿の状態に応じて、作業方法を変えた。

砂粒の大きさが概ね2mm より小さく、十分に乾いている場合は、ふるいによる分離を行った。

砂粒の大きさが概ね2mm 以上又は砂が湿っている場合は、浮上分離を行った。

調査票の様式については、付属資料に示す。

【ふるいによる分離】

試料を2～3回に分けて概ね2mm 目のふるいにかけた。

ふるいに残ったごみをバットに移し、色、形状等からプラスチックと推定されるごみを集め、8分類ごとに個数を数え、調査票に記録した。（風が強い場合はビニール袋に入れて数えた。）

【浮上分離】

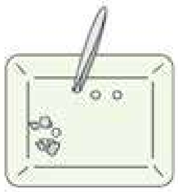
試料をバケツに入れ、数Lの水を加えて、よく攪拌した。上澄み液を浮き上がった浮遊物ごと概ね2mm 目ふるいに流し込んだ。同様の操作をもう1回繰り返し、最後にふるい上に残った物を採取した。

ただし、水より比重が大きいプラスチックは沈降するため、採取できない。

採取した物をバットに移し、色、形状等からプラスチックと推定されるごみを集め、8分類ごとに個数を数え、調査票に記録した。（風が強い場合はビニール袋に入れて数えた。）

【分類方法】

マイクロプラスチックの8分類は、(1)硬質プラスチック破片、(2)シート状破片、(3)繊維状破片、(4)発泡スチロール片、(5)レジンペレット、(6)人工芝破片、(7)肥料コーティングカプセル、(8)その他とした。



２．海辺の漂着物調査の結果

２．１ 漂着物量の結果

調査で採集した漂着物の重量とその割合を図2．1－1、表2．1－1～2に、漂着物の個数とその割合を図2．1－2、表2．1－3～4に示す。

また、単位面積（１区画の面積に相当する 100m²）あたりの漂着物重量とその割合を図2．1－3、表2．1－5～6に、漂着物個数とその割合を図2．1－4、表2．1－7～8に示す。

(1) 漂着物の重量

総重量は 170,142.8gであり、分類別では、「プラスチック類」が 114,189.0g（総重量:67.1%）と最も重く、次いで「その他の人工物」が 18,779.0g（同 11.0%）の順であり、「ゴム類」、「紙類」、「布類」の占める割合は、いずれも総重量の3%未満であった。

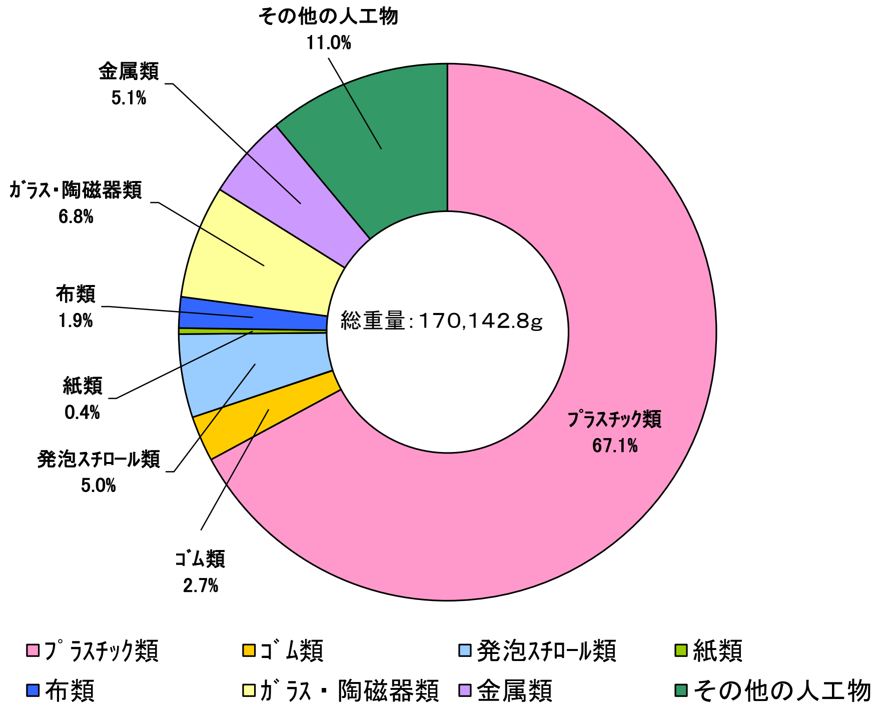


図2．1－1　　漂着物の重量(g)の割合

表2．1－1　　漂着物の重量(g)

	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	ｺﾞﾑ類	発泡ｽﾁﾛｰﾙ類	紙類	布類	ｶﾞﾗｽ・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
総重量（g）	114,189.0	4,662.8	8,558.0	611.0	3,171.0	11,577.0	8,595.0	18,779.0	170,142.8
割合（%）	67.1%	2.7%	5.0%	0.4%	1.9%	6.8%	5.1%	11.0%	100.0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表2．１－2(1)　　漂着物の重量（g）

重量(g)		田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	涌田海岸	涌田海岸B
	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	涌田海岸	涌田海岸B
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-06	J35-06B
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	300	300	300	300	400	600
(1)プラスチック類		730.0	20,730.0	17,555.0	5,140.0	9,241.0	13,260.0
(2)ゴム類		0.0	0.0	0.8	50.0	900.0	1,550.0
(3)発泡スチロール類		15.0	2,300.0	46.0	0.0	470.0	515.0
(4)紙類		1.0	0.0	2.0	10.0	150.0	80.0
(5)布類		21.0	0.0	1,060.0	0.0	400.0	5.0
(6)ガラス・陶磁器類		1,959.0	0.0	0.0	90.0	500.0	330.0
(7)金属類		1.0	0.0	185.0	30.0	650.0	30.0
(8)その他人工物		823.0	0.0	8,900.0	1,200.0	550.0	825.0
合　計		3,550.0	23,030.0	27,748.8	6,520.0	12,861.0	16,595.0

重量(g)							
	調査海岸	大浜海岸	持石海岸A	持石海岸C	持石海岸E	小浜海岸B	小浜海岸C
	海岸コード	J35-05	J32-15A	J32-15C	J32-15E	J32-19B	J32-19C
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	500	400	300	200	200	100
(1)プラスチック類		6,404.0	5,013.0	578.0	1,980.0	727.0	2,697.0
(2)ゴム類		81.0	50.0	325.0	300.0	0.0	259.0
(3)発泡スチロール類		14.0	135.0	10.0	200.0	10.0	149.0
(4)紙類		7.0	7.0	31.0	6.0	13.0	1.0
(5)布類		0.0	158.0	0.0	145.0	0.0	300.0
(6)ガラス・陶磁器類		0.0	105.0	0.0	457.0	21.0	362.0
(7)金属類		0.0	331.0	19.0	300.0	59.0	75.0
(8)その他人工物		1,300.0	1.0	141.0	0.0	266.0	47.0
合　計		7,806.0	5,800.0	1,104.0	3,388.0	1,096.0	3,890.0

重量(g)							
	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	海老江海岸	岩瀬浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J16-04	J16-03	J16-05	J16-02
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	300	300	400	200	400	300
(1)プラスチック類		1,820.0	242.0	13,591.0	6,360.0	234.0	867.0
(2)ゴム類		0.0	8.0	480.0	72.0	2.0	8.0
(3)発泡スチロール類		530.0	2.0	2,280.0	730.0	227.0	70.0
(4)紙類		1.0	11.0	42.0	8.0	3.0	18.0
(5)布類		0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
(6)ガラス・陶磁器類		270.0	1.0	1,371.0	2,178.0	0.0	115.0
(7)金属類		0.0	10.0	479.0	178.0	0.0	18.0
(8)その他人工物		10.0	0.0	1,675.0	364.0	322.0	2,022.0
合　計		2,631.0	274.0	19,918.0	9,891.0	788.0	3,118.0

重量(g)							
	調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ 入江	鏡浦 (ｷｮﾝﾎﾟ) 海水浴場	亡日峰 (ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ) 海岸
	海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	200	300	300	300	600	300
(1)プラスチック類		81.0	870.0	1,778.0	925.0	155.0	486.0
(2)ゴム類		18.0	50.0	56.0	9.0	0.0	28.0
(3)発泡スチロール類		3.0	42.0	202.0	11.0	0.0	58.0
(4)紙類		0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	19.0
(5)布類		30.0	0.0	121.0	497.0	0.0	103.0
(6)ガラス・陶磁器類		0.0	270.0	1,236.0	1,586.0	0.0	451.0
(7)金属類		9.0	0.0	5,500.0	499.0	0.0	80.0
(8)その他人工物		0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	48.0
合　計		141.0	1,232.0	8,893.0	3,558.0	155.0	1,273.0

表2．１－2(2)　　漂着物の重量（g）

重量(g)	調査海岸	竹林湾 (チュンリムマン) 海岸	道南 (トナム) 海水浴場	トンアム 干潟海辺	全調査海岸合計	
	海岸コード	K04-03	K04-04	K04-05		
	調査実施回数	1	1	1	調査実施回数	27
	調査面積(m²)	300	300	300	調査面積(m²)	8,700
(1)プラスチック類		679.0	1,529.0	517.0	114,189.0	67.1%
(2)ゴム類		28.0	345.0	43.0	4,662.8	2.7%
(3)発泡スチロール類		94.0	349.0	96.0	8,558.0	5.0%
(4)紙類		12.0	157.0	17.0	611.0	0.4%
(5)布類		89.0	111.0	130.0	3,171.0	1.9%
(6)ガラス・陶磁器類		82.0	87.0	106.0	11,577.0	6.8%
(7)金属類		43.0	45.0	54.0	8,595.0	5.1%
(8)その他人工物		26.0	178.0	65.0	18,779.0	11.0%
合　計		1,053.0	2,801.0	1,028.0	170,142.8	100.0%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(参考)

重量(g)	調査海岸	香住浜 海水浴場	柴垣海岸
	海岸コード	J28-07	J17-06
	調査実施回数	1	1
	調査面積(m²)	600	1,500
(1)プラスチック類		－	200,800.0
(2)ゴム類		－	6,401.0
(3)発泡スチロール類		－	20,616.0
(4)紙類		－	114.0
(5)布類		－	0.0
(6)ガラス・陶磁器類		－	8,635.0
(7)金属類		－	31,281.0
(8)その他人工物		－	29,828.0
合　計		1,966.0	297,675.0

注)　上記2海岸については、分類別の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、
　　全調査海岸合計に含めない。

⑵ 漂着物の個数

総個数は 14,809 個であり、分類別では、「プラスチック類」が 9,459 個（総個数：63.9％）と最も多く、次いで「発泡スチロール類」が 3,474 個（同 23.5％）の順であり、「ゴム類」、「紙類」、「布類」の占める割合は、いずれも総個数の１％未満であった。

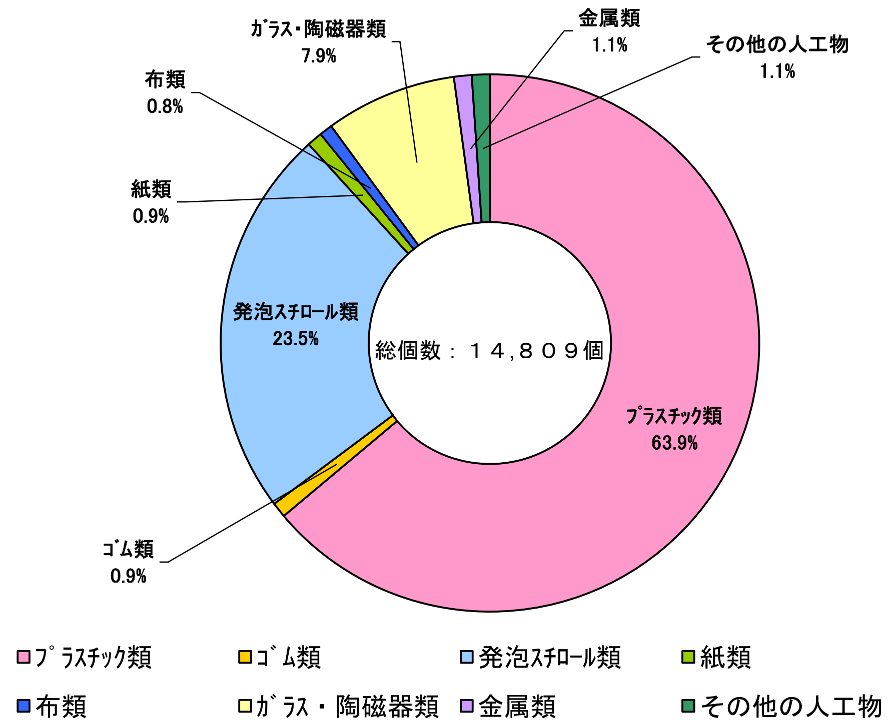


図2．１－２　　漂着物の個数（個）の割合

表2．１－３　　漂着物の個数（個）

	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	ｺﾞﾑ類	発泡ｽﾁﾛｰﾙ類	紙類	布類	ｶﾞﾗｽ・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
総個数（個）	9, 459	137	3, 474	136	116	1, 171	157	159	14, 809
割合（%）	63. 9%	0. 9%	23. 5%	0. 9%	0. 8%	7. 9%	1. 1%	1. 1%	100. 0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表2．1－4(1)　　漂着物の個数(個)

個数(個)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	涌田海岸	涌田海岸B
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-06	J35-06B
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	300	300	300	300	400	600
(1)プラスチック類		83	502	709	192	638	480
(2)ゴム類		0	0	3	1	12	21
(3)発泡スチロール類		4	350	12	0	150	219
(4)紙類		1	0	2	1	13	4
(5)布類		5	0	27	0	4	1
(6)ガラス・陶磁器類		17	0	0	17	4	3
(7)金属類		1	0	7	1	7	2
(8)その他人工物		2	0	6	8	3	6
合　計		113	852	766	220	831	736

個数(個)	調査海岸	大浜海岸	持石海岸A	持石海岸C	持石海岸E	小浜海岸B	小浜海岸C
	海岸コード	J35-05	J32-15A	J32-15C	J32-15E	J32-19B	J32-19C
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	500	400	300	200	200	100
(1)プラスチック類		1,843	408	59	70	111	193
(2)ゴム類		19	4	3	3	0	1
(3)発泡スチロール類		137	53	8	15	4	8
(4)紙類		7	1	7	2	4	1
(5)布類		0	12	0	4	0	7
(6)ガラス・陶磁器類		0	1	0	3	1	2
(7)金属類		0	11	1	9	3	3
(8)その他人工物		2	1	7	0	8	2
合　計		2,008	491	85	106	131	217

個数(個)	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	海老江海岸	岩瀬浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J16-04	J16-03	J16-05	J16-02
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	300	300	400	200	400	300
(1)プラスチック類		374	495	778	416	639	475
(2)ゴム類		0	10	9	5	2	2
(3)発泡スチロール類		288	8	794	766	137	267
(4)紙類		3	4	6	1	1	13
(5)布類		0	0	0	1	0	0
(6)ガラス・陶磁器類		3	1	8	24	0	1
(7)金属類		0	1	9	5	0	1
(8)その他人工物		1	0	7	10	32	21
合　計		669	519	1,611	1,228	811	780

個数(個)	調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ入江	鏡浦(ｷｮﾝﾎﾟ)海水浴場	亡日峰(ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ)海岸
	海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02
	調査実施回数	1	1	1	1	1	1
	調査面積(m²)	200	300	300	300	600	300
(1)プラスチック類		41	196	30	237	132	55
(2)ゴム類		4	1	1	5	0	6
(3)発泡スチロール類		12	38	34	11	0	22
(4)紙類		0	0	0	7	0	8
(5)布類		6	0	1	12	0	9
(6)ガラス・陶磁器類		0	2	811	22	0	138
(7)金属類		6	0	17	43	0	7
(8)その他人工物		0	0	0	4	0	10
合　計		69	237	894	341	132	255

表2．1－4(2)　　漂着物の個数(個)

個数(個)	調査海岸	竹林湾(ﾁｭﾝﾘﾑﾏﾝ)海岸	道南(ﾄﾅﾑ)海水浴場	ﾄﾝｱﾑ干潟海辺	全調査海岸合計	
	海岸コード	K04-03	K04-04	K04-05		
	調査実施回数	1	1	1	調査実施回数	27
	調査面積(m²)	300	300	300	調査面積(m²)	8,700
(1)プラスチック類		59	170	74	9,459	63.9%
(2)ゴム類		7	11	7	137	0.9%
(3)発泡スチロール類		35	71	31	3,474	23.5%
(4)紙類		6	35	9	136	0.9%
(5)布類		8	10	9	116	0.8%
(6)ガラス･陶磁器類		21	41	51	1,171	7.9%
(7)金属類		6	6	11	157	1.1%
(8)その他人工物		4	12	13	159	1.1%
合　計		146	356	205	14,809	100.0%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(参考)

個数(個)	調査海岸	香住浜海水浴場	柴垣海岸
	海岸コード	J28-07	J17-06
	調査実施回数	1	1
	調査面積(m²)	600	1,500
(1)プラスチック類		282	898
(2)ゴム類		10	38
(3)発泡スチロール類		213	127
(4)紙類		6	3
(5)布類		1	0
(6)ガラス･陶磁器類		3	39
(7)金属類		2	28
(8)その他人工物		53	35
合　計		570	1,168

注)　上記2海岸については、分類別の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、
　　全調査海岸合計に含めない。

(3) 単位面積あたりの漂着物重量

単位面積あたりの漂着物重量（全調査海岸平均）は 2,022.7g/100m²となった。

分類別では、「プラスチック類」が 1,331.7g/100m²（単位面積あたりの総重量：65.8%）と最も重く、次いで「その他の人工物」が 217.5g/100m²（同 10.8%）の順であり、「ゴム類」、「紙類」、「布類」の占める割合は、いずれも重量の3%未満であった。

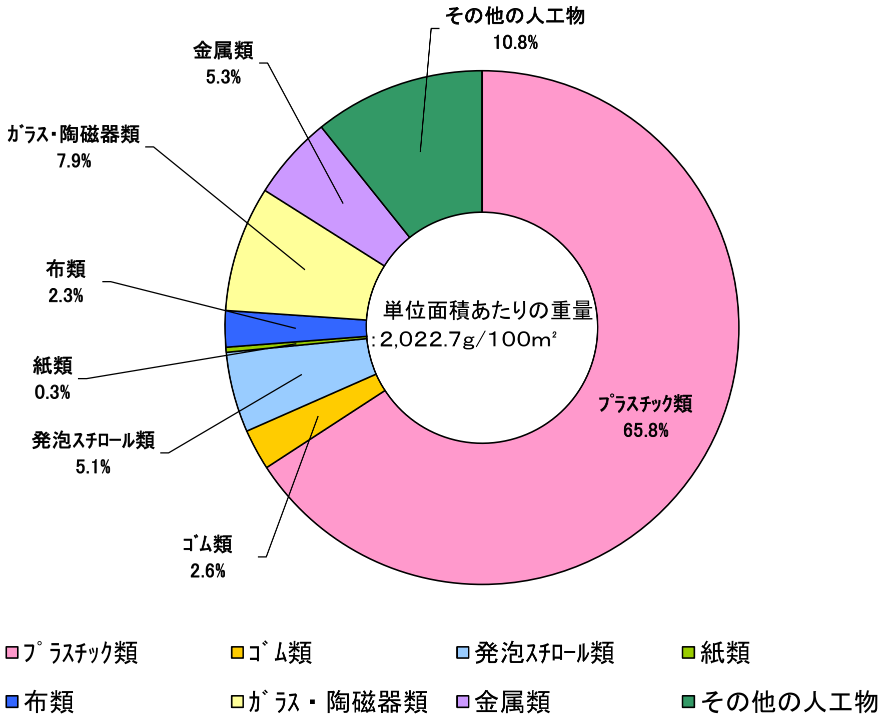


図2．1－3　　単位面積あたりの漂着物重量（g/100m²）の割合

表2．1－5　　単位面積あたりの漂着物重量（g/100m²）

	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	ｺﾞﾑ類	発泡ｽﾁﾛｰﾙ類	紙類	布類	ｶﾞﾗｽ・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
単位面積あたりの重量（g/100m²）	1,331.7	52.0	102.3	6.6	45.9	160.1	106.6	217.5	2,022.7
割合（%）	65.8%	2.6%	5.1%	0.3%	2.3%	7.9%	5.3%	10.8%	100.0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表2．1－6(1)　　単位面積あたりの漂着物重量（g/100m²）

単位面積あたりの重量(g/100m²) 調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	涌田海岸	涌田海岸B
海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-06	J35-06B
(1)プラスチック類	243.3	6,910.0	5,851.7	1,713.3	2,310.3	2,210.0
(2)ゴム類	0.0	0.0	0.3	16.7	225.0	258.3
(3)発泡スチロール類	5.0	766.7	15.3	0.0	117.5	85.8
(4)紙類	0.3	0.0	0.7	3.3	37.5	13.3
(5)布類	7.0	0.0	353.3	0.0	100.0	0.8
(6)ガラス・陶磁器類	653.0	0.0	0.0	30.0	125.0	55.0
(7)金属類	0.3	0.0	61.7	10.0	162.5	5.0
(8)その他人工物	274.3	0.0	2,966.7	400.0	137.5	137.5
合　計	1,183.3	7,676.7	9,249.6	2,173.3	3,215.3	2,765.8

単位面積あたりの重量(g/100m²) 調査海岸	大浜海岸	持石海岸A	持石海岸C	持石海岸E	小浜海岸B	小浜海岸C
海岸コード	J35-05	J32-15A	J32-15C	J32-15E	J32-19B	J32-19C
(1)プラスチック類	1,280.8	1,253.3	192.7	990.0	363.5	2,697.0
(2)ゴム類	16.2	12.5	108.3	150.0	0.0	259.0
(3)発泡スチロール類	2.8	33.8	3.3	100.0	5.0	149.0
(4)紙類	1.4	1.8	10.3	3.0	6.5	1.0
(5)布類	0.0	39.5	0.0	72.5	0.0	300.0
(6)ガラス・陶磁器類	0.0	26.3	0.0	228.5	10.5	362.0
(7)金属類	0.0	82.8	6.3	150.0	29.5	75.0
(8)その他人工物	260.0	0.3	47.0	0.0	133.0	47.0
合　計	1,561.2	1,450.0	368.0	1,694.0	548.0	3,890.0

単位面積あたりの重量(g/100m²) 調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	海老江海岸	岩瀬浜
海岸コード	J31-11	J31-02	J16-04	J16-03	J16-05	J16-02
(1)プラスチック類	606.7	80.7	3,397.8	3,180.0	58.5	289.0
(2)ゴム類	0.0	2.7	120.0	36.0	0.5	2.7
(3)発泡スチロール類	176.7	0.7	570.0	365.0	56.8	23.3
(4)紙類	0.3	3.7	10.5	4.0	0.8	6.0
(5)布類	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0
(6)ガラス・陶磁器類	90.0	0.3	342.8	1,089.0	0.0	38.3
(7)金属類	0.0	3.3	119.8	89.0	0.0	6.0
(8)その他人工物	3.3	0.0	418.8	182.0	80.5	674.0
合　計	877.0	91.3	4,979.5	4,945.5	197.0	1,039.3

単位面積あたりの重量(g/100m²) 調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ入江	鏡浦(ｷｮﾝﾎﾟ)海水浴場	亡日峰(ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ)海岸
海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02
(1)プラスチック類	40.5	290.0	592.7	308.3	25.8	162.0
(2)ゴム類	9.0	16.7	18.7	3.0	0.0	9.3
(3)発泡スチロール類	1.5	14.0	67.3	3.7	0.0	19.3
(4)紙類	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	6.3
(5)布類	15.0	0.0	40.3	165.7	0.0	34.3
(6)ガラス・陶磁器類	0.0	90.0	412.0	528.7	0.0	150.3
(7)金属類	4.5	0.0	1,833.3	166.3	0.0	26.7
(8)その他人工物	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	16.0
合　計	70.5	410.7	2,964.3	1,186.0	25.8	424.3

表2．1－6(2)　　単位面積あたりの漂着物重量 (g/100m²)

単位面積あたりの重量(g/100m²)	調査海岸	竹林湾(チュンリムマン)海岸	道南(トナム)海水浴場	トンアム干潟海辺	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-03	K04-04	K04-05		
(1)プラスチック類		226.3	509.7	172.3	1,331.7	65.8%
(2)ゴム類		9.3	115.0	14.3	52.0	2.6%
(3)発泡スチロール類		31.3	116.3	32.0	102.3	5.1%
(4)紙類		4.0	52.3	5.7	6.6	0.3%
(5)布類		29.7	37.0	43.3	45.9	2.3%
(6)ガラス・陶磁器類		27.3	29.0	35.3	160.1	7.9%
(7)金属類		14.3	15.0	18.0	106.6	5.3%
(8)その他人工物		8.7	59.3	21.7	217.5	10.8%
合　計		351.0	933.7	342.7	2,022.7	100.0%

注)1. 全調査海岸平均は、各海岸の単位面積あたりの重量を算術平均したものである。
　2. 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(参考)

単位面積あたりの重量(g/100m²)	調査海岸	香住浜海水浴場	柴垣海岸
	海岸コード	J28-07	J17-06
(1)プラスチック類		－	13,386.7
(2)ゴム類		－	426.7
(3)発泡スチロール類		－	1,374.4
(4)紙類		－	7.6
(5)布類		－	0.0
(6)ガラス・陶磁器類		－	575.7
(7)金属類		－	2,085.4
(8)その他人工物		－	1,988.5
合　計		－	19,845.0

注) 上記2海岸については、分類別の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、
　全調査海岸平均に含めない。

(4) 単位面積あたりの漂着物個数

単位面積あたりの漂着物個数(全調査海岸平均)は 171 個/100m²となった。

分類別では、「プラスチック類」が 105 個/100m²(単位面積あたりの総個数:61.5%)と最も多く、次いで「発泡スチロール類」が 42 個/100m²(同 24.9%)の順であり、「ゴム類」、「布類」の占める割合は、いずれも個数の1%未満であった。

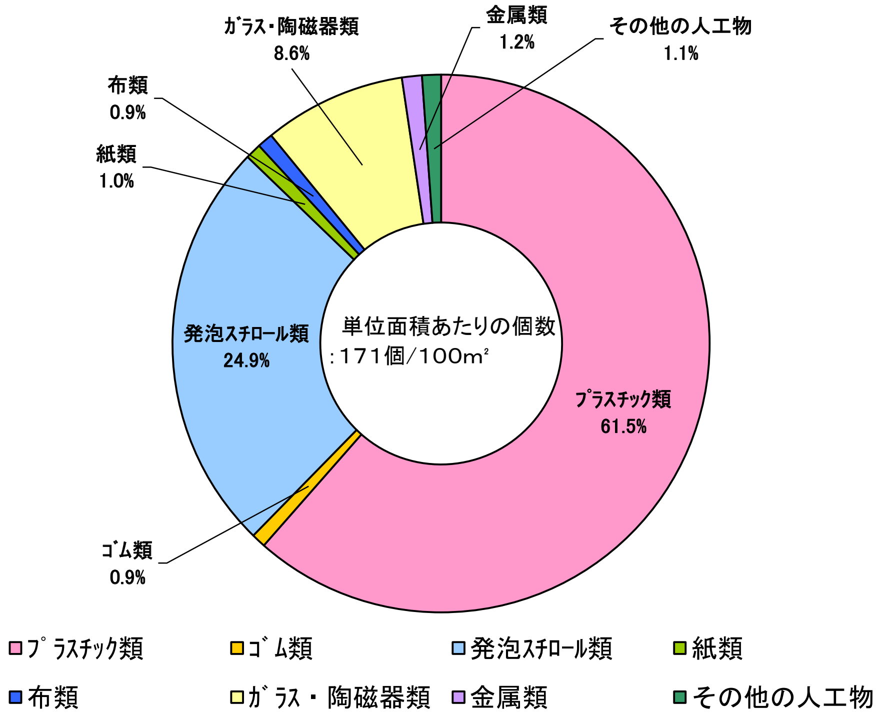


図2．1－4　単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)の割合

表2．1－7　単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
単位面積あたりの個数(個/100m²)	105	1	42	2	2	15	2	2	171
割合 (%)	61.5%	0.9%	24.9%	1.0%	0.9%	8.6%	1.2%	1.1%	100.0%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表2．１－8(1)　　単位面積あたりの漂着物個数（個/100m²）

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	涌田海岸	涌田海岸B
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-06	J35-06B
(1)プラスチック類		28	167	236	64	160	80
(2)ゴム類		0	0	1	0	3	4
(3)発泡スチロール類		1	117	4	0	38	37
(4)紙類		0	0	1	0	3	1
(5)布類		2	0	9	0	1	0
(6)ガラス・陶磁器類		6	0	0	6	1	1
(7)金属類		0	0	2	0	2	0
(8)その他人工物		1	0	2	3	1	1
合　計		38	284	255	73	208	123

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	大浜海岸	持石海岸A	持石海岸C	持石海岸E	小浜海岸B	小浜海岸C
	海岸コード	J35-05	J32-15A	J32-15C	J32-15E	J32-19B	J32-19C
(1)プラスチック類		369	102	20	35	56	193
(2)ゴム類		4	1	1	2	0	1
(3)発泡スチロール類		27	13	3	8	2	8
(4)紙類		1	0	2	1	2	1
(5)布類		0	3	0	2	0	7
(6)ガラス・陶磁器類		0	0	0	2	1	2
(7)金属類		0	3	0	5	2	3
(8)その他人工物		0	0	2	0	4	2
合　計		402	123	28	53	66	217

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	海老江海岸	岩瀬浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J16-04	J16-03	J16-05	J16-02
(1)プラスチック類		125	165	195	208	160	158
(2)ゴム類		0	3	2	3	1	1
(3)発泡スチロール類		96	3	199	383	34	89
(4)紙類		1	1	2	1	0	4
(5)布類		0	0	0	1	0	0
(6)ガラス・陶磁器類		1	0	2	12	0	0
(7)金属類		0	0	2	3	0	0
(8)その他人工物		0	0	2	5	8	7
合　計		223	173	403	614	203	260

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ入江	鏡浦(ｷｮﾝﾎﾟ)海水浴場	亡日峰(ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ)海岸
	海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02
(1)プラスチック類		21	65	10	79	22	18
(2)ゴム類		2	0	0	2	0	2
(3)発泡スチロール類		6	13	11	4	0	7
(4)紙類		0	0	0	2	0	3
(5)布類		3	0	0	4	0	3
(6)ガラス・陶磁器類		0	1	270	7	0	46
(7)金属類		3	0	6	14	0	2
(8)その他人工物		0	0	0	1	0	3
合　計		35	79	298	114	22	85

表2．1－8(2)　　単位面積あたりの漂着物個数（個/100m²）

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	竹林湾（チュンリムマン）海岸	道南（トナム）海水浴場	トンアム干潟海辺	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-03	K04-04	K04-05		
(1)プラスチック類		20	57	25	105	61.5%
(2)ゴム類		2	4	2	1	0.9%
(3)発泡スチロール類		12	24	10	42	24.9%
(4)紙類		2	12	3	2	1.0%
(5)布類		3	3	3	2	0.9%
(6)ガラス・陶磁器類		7	14	17	15	8.6%
(7)金属類		2	2	4	2	1.2%
(8)その他人工物		1	4	4	2	1.1%
合　計		49	119	68	171	100.0%

注）1. 全調査海岸平均は、各海岸の単位面積あたりの個数を算術平均したものである。
　2. 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

（参考）

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	香住浜海水浴場	柴垣海岸
	海岸コード	J28-07	J17-06
(1)プラスチック類		47	60
(2)ゴム類		2	3
(3)発泡スチロール類		36	8
(4)紙類		1	0
(5)布類		0	0
(6)ガラス・陶磁器類		1	3
(7)金属類		0	2
(8)その他人工物		9	2
合　計		95	78

注）上記2海岸については、分類別の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、
　全調査海岸平均に含めない。

２．２ 調査海岸別の漂着物量の結果

調査海岸別漂着物量の結果については、調査海岸ごとに調査実施面積が異なるため、単位面積あたりの漂着物重量及び個数について比較した。

重量とその割合を図２．２－１～２、個数とその割合を図２．２－３～４に示す。

⑴ 海岸別単位面積あたりの漂着物重量

海岸別単位面積あたりの漂着物重量は、「湊浜海浜公園（長崎県）」が 9,249.6g/100m²（全調査海岸平均 2,022.7g/100m²の 4.6 倍）と最も重く、次いで「蛤浜海水浴場（長崎県）」7,676.7g/100m²（同 3.8 倍）、「島尾・松田江浜（富山県）」4,979.5g/100m²（同 2.5 倍）の順であった。重量が軽かったのは、「鏡浦(キョンポ)海水浴場（韓国　江原特別自治道）」が 25.8g/100m²、次いで「宮崎・境海岸（富山県）」70.5g/100m²、「浦富海岸（鳥取県）」91.3g/100m²の順であった。

⑵ 海岸別単位面積あたりの漂着物重量の割合

ほとんどの海岸においてプラスチック類の割合が高い傾向にあった。

海岸別での「プラスチック類」の割合は、「鏡浦(キョンポ)海水浴場（韓国　江原特別自治道）」が 100.0%と最も高く、次いで「蛤浜海水浴場（長崎県）」90.0%、「浦富海岸（鳥取県）」88.3%の順であった。「その他の人工物」の割合は、「岩瀬浜（富山県）」が 64.8%と最も高く、次いで「海老江海岸（富山県）」40.9%、「湊浜海浜公園（長崎県）」32.1%の順であった。

⑶ 海岸別単位面積あたりの漂着物個数

海岸別単位面積あたりの漂着物個数は、「松太枝浜（富山県）」が 614 個/100m²（全調査海岸平均 171 個/100m²の 3.6 倍）と最も多く、次いで「島尾・松田江浜（富山県）」403 個/100m²(同 2.4 倍)、「大浜海岸（山口県）」402 個/100m²(同 2.4 倍)の順であった。個数が少なかったのは、「鏡浦（キョンポ）海水浴場（韓国　江原特別自治道）」が 22 個/100m²、次いで「持石海岸C（島根県）」28 個/100m²、「宮崎・境海岸（富山県）」35 個/100m²の順であった。

⑷ 海岸別単位面積あたりの漂着物個数の割合

ほとんどの海岸においてプラスチック類の割合が高い傾向にあった。

海岸別での「プラスチック類」の割合は、「鏡浦（キョンポ）海水浴場（韓国　江原特別自治道）」が 100.0%と最も高く、次いで「浦富海岸（鳥取県）」95.4%、「湊浜海浜公園（長崎県）」92.6%の順であった。「発泡スチロール類」の割合は、「松太枝浜（富山県）」が 62.4%と最も高く、次いで「島尾・松田江浜（富山県）」49.3%、「弓ヶ浜海岸（鳥取県）」43.0%の順であった。

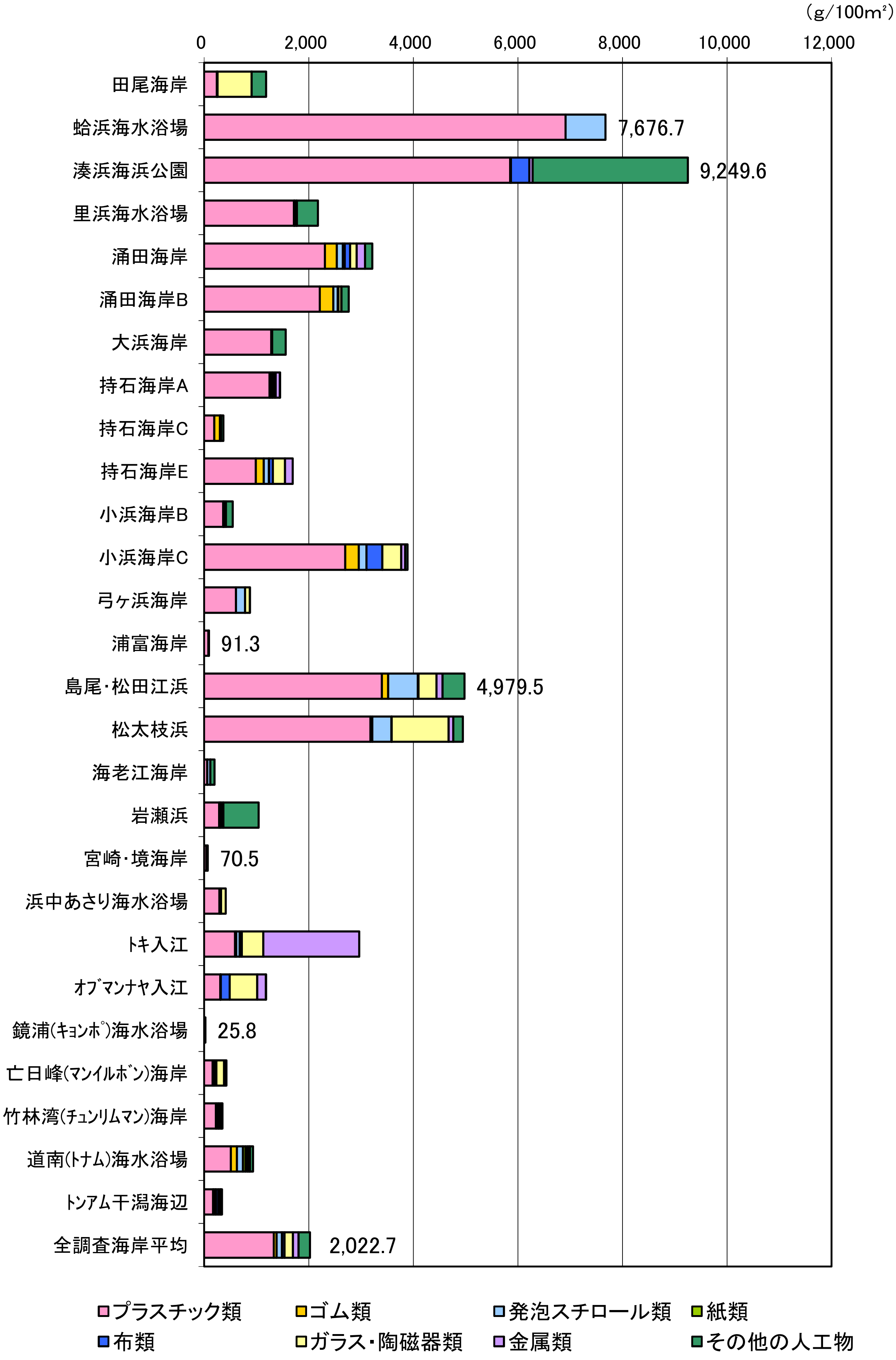


図2．2－1　海岸別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

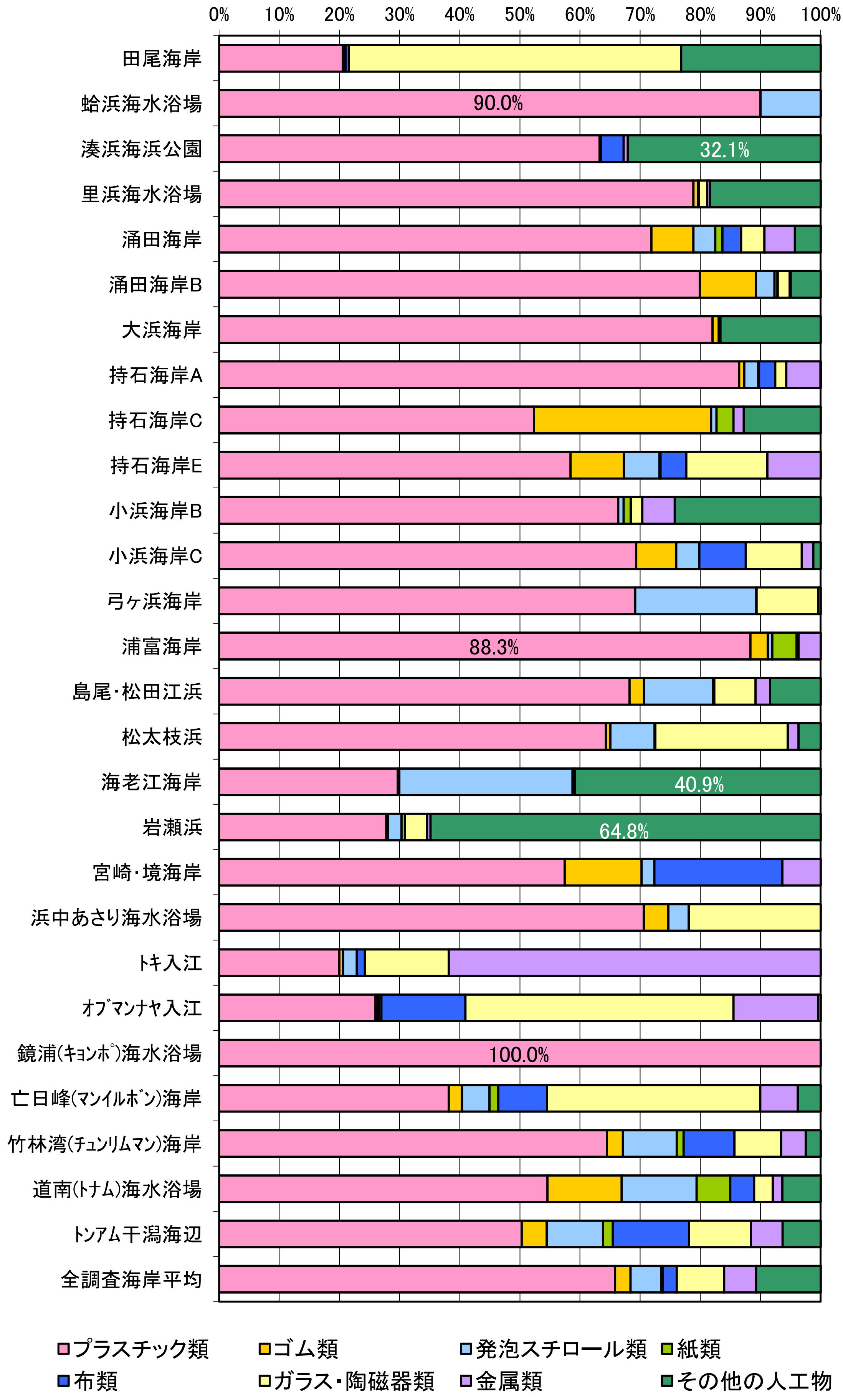


図2．２−２　海岸別単位面積あたりの漂着物重量の割合（%）

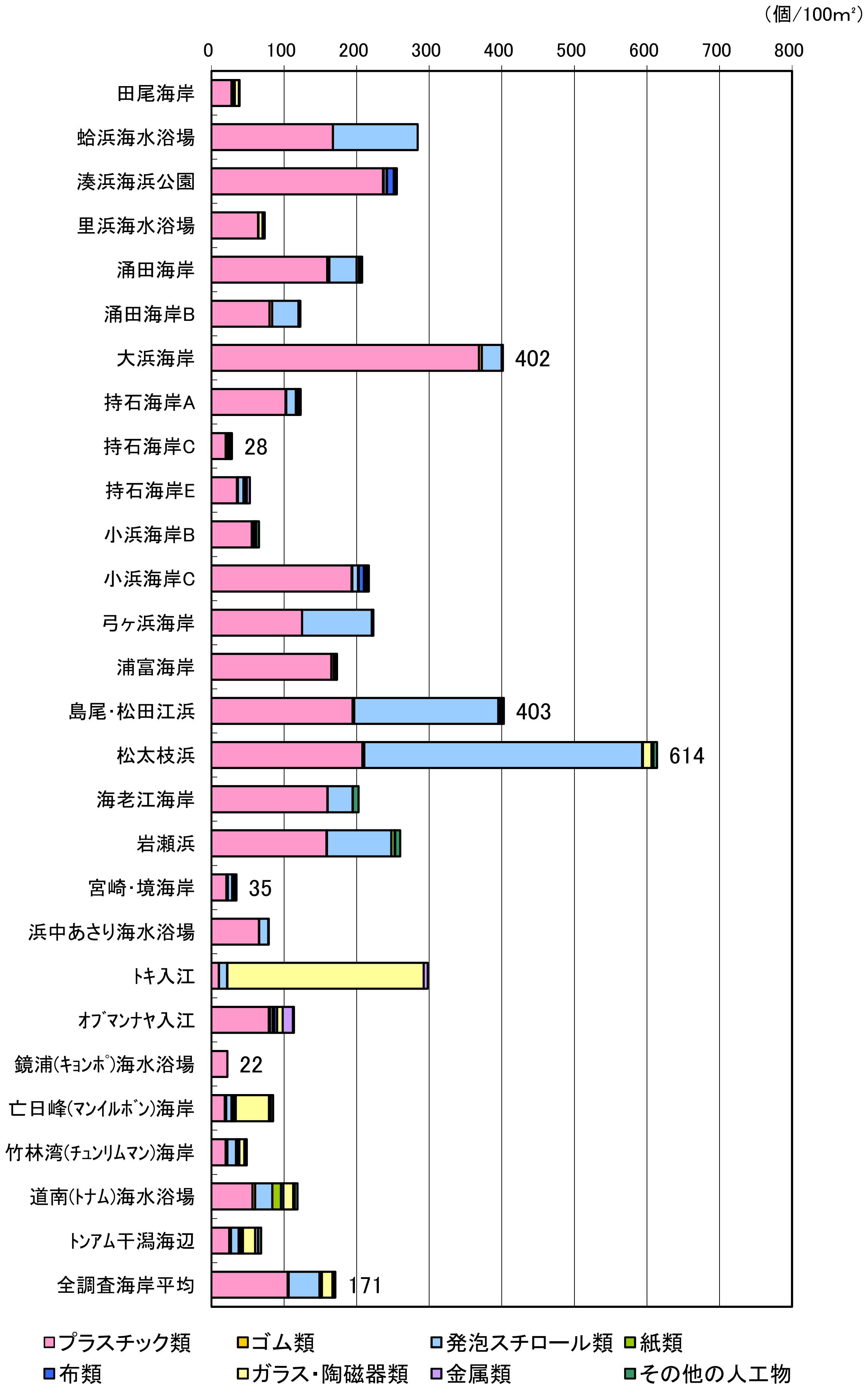


図2．２－３　海岸別単位面積あたりの漂着物個数（個/100m²）

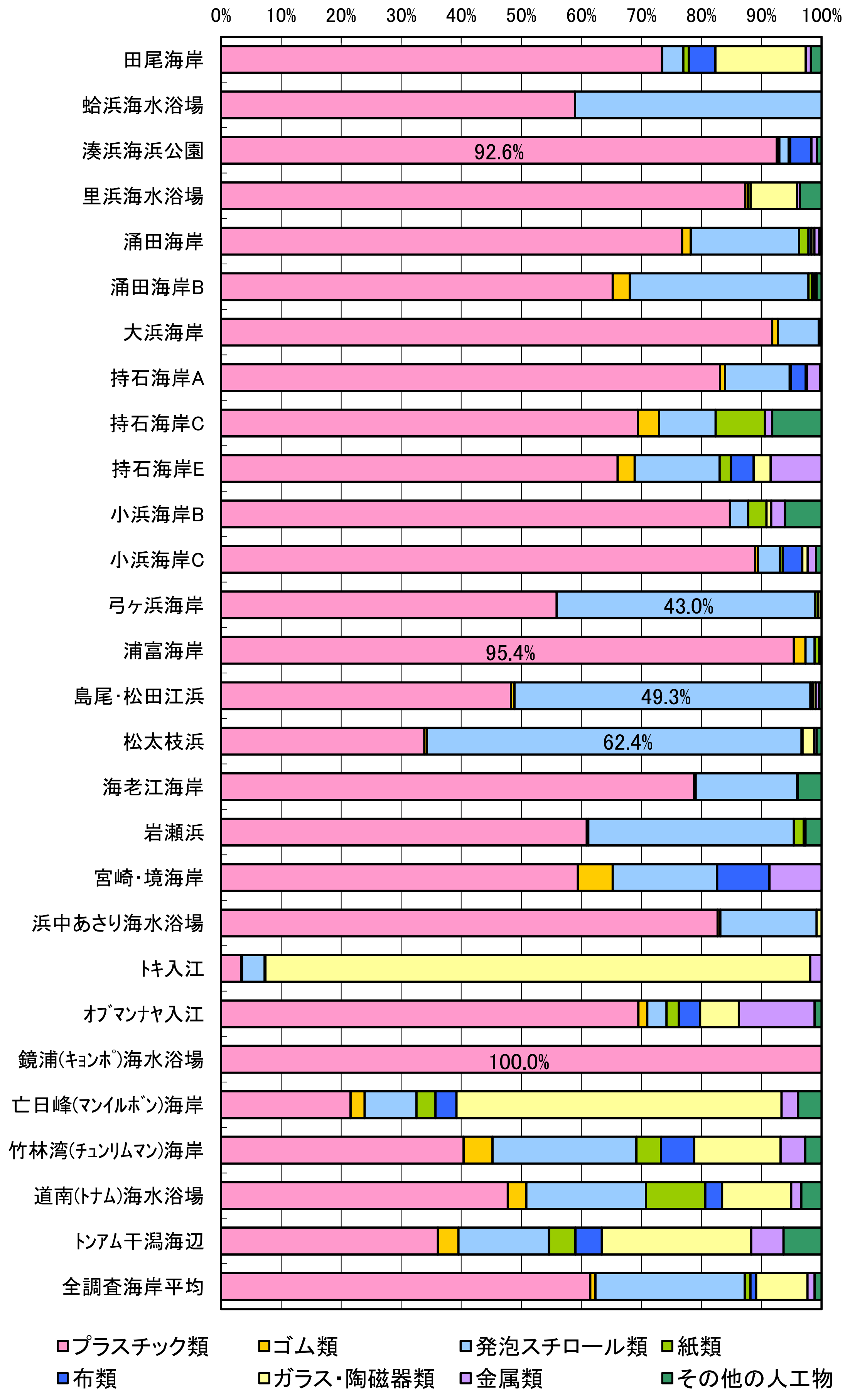


図2．2－4　海岸別単位面積あたりの漂着物個数の割合（%）

２．３ 漂着物量の経年変化

⑴ 全調査海岸の漂着物量の経年変化

2015 年度から 2024 年度までの 10 年間の調査結果について、漂着物量の経年変化を比較した。全調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量とその割合の経年変化を図２．３－１、表２．３－１、個数とその割合の経年変化を図２．３－２、表２．３－２に示す。

① 全調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量

全調査海岸の 10 年間の平均重量は 3,399.4g/100m²（年度別：2,022.7～4,556.2g/100m ²）であり、2024 年度の平均重量は 2,022.7g/100m²と平均より軽かった。

10 年間の平均の割合は、「プラスチック類」が 51.4%（同 42.2～65.8%）と最も高く、2024 年度は 65.8%と平均より高かった。次いで「その他の人工物」が 16.0%（同 7.2～24.1%）と高く、2024 年度は 10.8%と平均より低かった。

② 全調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数

全調査海岸の 10 年間の平均個数は 222 個/100m²（年度別：171～272 個/100m²）であり、2024 年度の平均個数は 171 個/100m²と平均より少なかった。

10 年間の平均の割合は、「プラスチック類」が 70.6%（同 61.5～78.5%）と最も高く、2024 年度は 61.5%と平均より低かった。次いで「発泡スチロール類」が 16.4%（同 12.2～24.9%）と高く、2024 年度は 24.9%と平均より高かった。

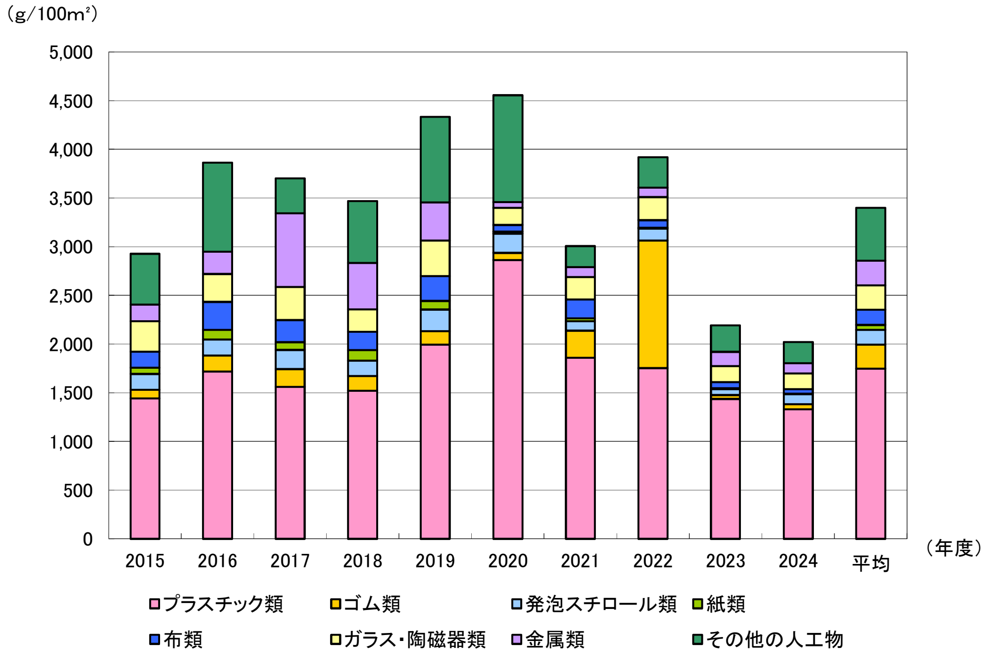


図2．3－1(1)　単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）

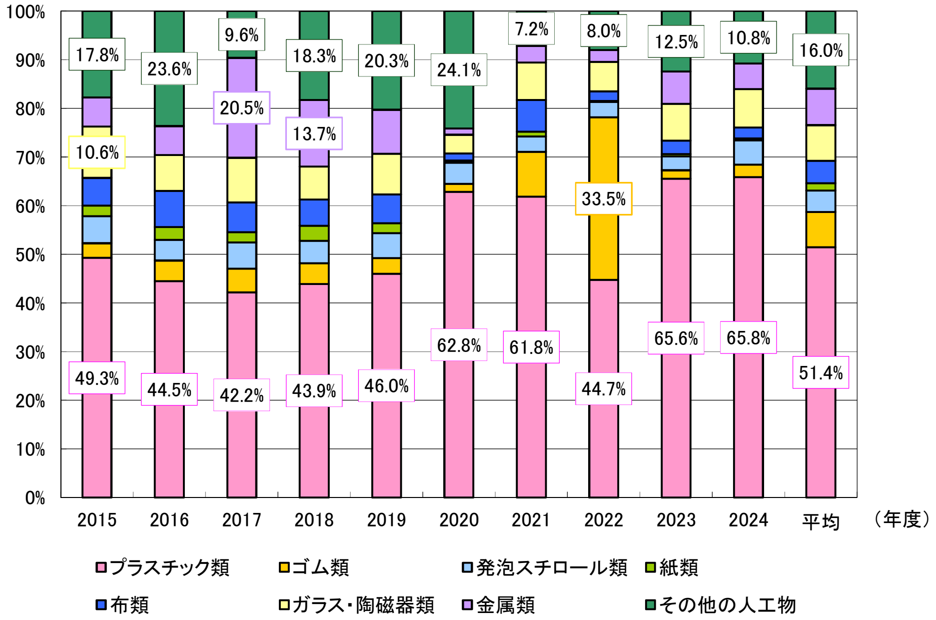


図2．3－1(2)　単位面積あたりの漂着物重量割合の経年変化（%）

表2．3－1　単位面積あたりの漂着物重量（g/100m²）

調査年度	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	10年間の平均	割合
調査海岸数	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27		
調査回数	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27		
プラスチック類	1,442.6	1,718.6	1,561.1	1,522.4	1,994.3	2,863.1	1,859.9	1,752.3	1,438.4	1,331.7	1,748.4	51.4%
ゴム類	87.9	164.2	181.0	148.9	138.4	74.7	277.4	1,311.3	37.7	52.0	247.4	7.3%
発泡スチロール類	163.2	163.9	198.5	158.7	223.6	197.2	95.9	123.6	62.1	102.3	148.9	4.4%
紙類	64.2	100.0	79.8	108.0	86.9	20.4	29.6	8.1	10.7	6.6	51.4	1.5%
布類	165.4	287.9	225.5	187.2	255.5	67.2	195.2	78.0	60.2	45.9	156.8	4.6%
ガラス･陶磁器類	310.1	284.5	340.2	233.1	365.4	175.3	231.1	235.5	166.5	160.1	250.2	7.4%
金属類	174.2	231.6	759.5	475.5	390.2	59.3	102.6	96.3	144.8	106.6	254.1	7.5%
その他の人工物	520.5	912.7	356.4	633.9	879.3	1,098.9	215.5	314.3	273.1	217.5	542.2	16.0%
合計	2,928.2	3,863.4	3,702.1	3,467.8	4,333.7	4,556.2	3,007.2	3,919.4	2,193.5	2,022.7	3,399.4	100.0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

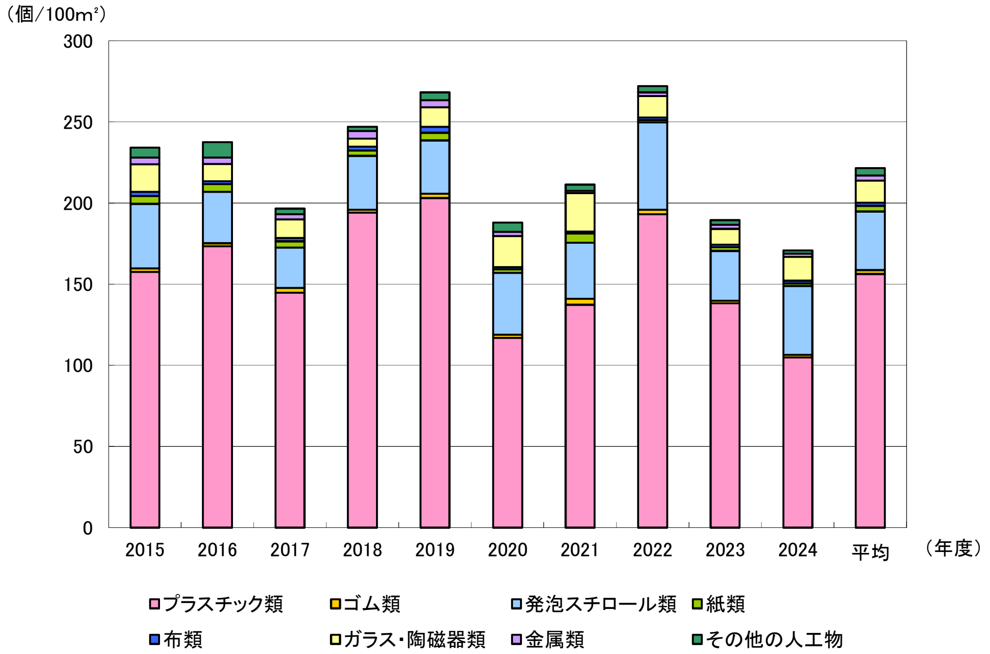


図2. 3－2(1)　単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

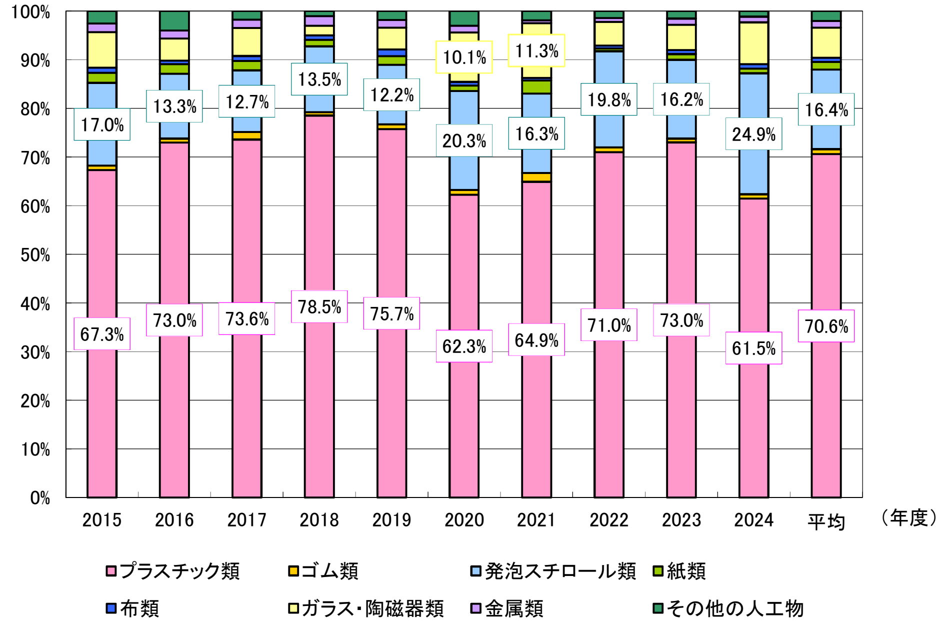


図2. 3－2(2)　単位面積あたりの漂着物個数割合の経年変化(%)

表2. 3－2　単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

調査年度	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	10年間の平均	割合
調査海岸数	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27		
調査回数	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27		
プラスチック類	158	173	145	194	203	117	137	193	138	105	156	70.6%
ゴム類	2	2	3	2	3	2	4	3	2	1	2	1.0%
発泡スチロール類	40	32	25	33	33	38	34	54	31	42	36	16.4%
紙類	5	5	4	3	5	2	6	1	2	2	3	1.6%
布類	2	2	2	2	4	1	1	2	2	2	2	0.9%
ガラス・陶磁器類	17	11	11	5	12	19	24	13	10	15	14	6.2%
金属類	4	4	3	5	4	3	1	2	2	2	3	1.4%
その他の人工物	6	9	4	3	5	6	4	4	3	2	4	2.0%
合計	234	238	197	247	268	188	211	272	189	171	222	100.0%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(2) 継続調査海岸の漂着物量の経年変化

1996 年度から 2010 年度までの 15 年間中 11 回以上調査を実施した海岸を「継続調査 16 海岸」としていたが、データの連続性を考慮して見直し、「継続調査 16 海岸」のうち、1996 年度から 2021 年度までの 26 年間中 17 回以上調査を実施した海岸を、「継続調査 11 海岸」とした。また、その調査結果について、単位面積あたりの漂着物量の経年変化を比較した。継続調査海岸の位置を図2．３－３、単位面積あたりの漂着物重量及び個数の経年変化を表2．３－３～４に示す。

ただし、1996 年度の調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考値として扱い、継続調査海岸の平均漂着物量の算出にあたっては、1996 年度の値を除外した。調査対象期間は、1997 年度から 2024 年度までを示す。

なお、2005 年度から 2009 年度の５年間については、１海岸で１～４回調査を実施しているため、単位面積あたりの漂着物量の算出にあたっては、複数回の調査結果合計を調査面積合計で除して求めている。

継続調査海岸の単位面積あたり漂着物重量の経年変化を図2．３－４～５、継続調査海岸の単位面積あたり漂着物個数の経年変化を、図2．３－６～７に示す。また、継続調査海岸の分類別単位面積あたり漂着物重量とその割合の経年変化を図2．３－８～９及び表2．３－５に、継続調査海岸の分類別単位面積あたり漂着物個数とその割合の経年変化を図2．３－１０～１１及び表2．３－6に示す。

図2．３－３　　継続調査海岸位置

表2．3－3　継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）

年度 / 海岸名	（参考）1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
北浜						12,126.7	11,015.3	1,811.3	2,663.0	7,368.4	5,117.7	3,714.7	1,506.7	3,560.7	6,709.7	4,305.0
二位の浜	5,545.2	2,141.0	3,192.0	8,680.0	7,329.0	4,953.0	3,915.0	1,249.6	4,744.0	5,267.6	9,307.1	3,057.6	6,208.3	5,691.6	4,522.5	4,567.6
浦富海岸		1,324.0	230.0	206.0	1,112.0	1,211.0	203.0	4,076.5	340.0	1,000.3	301.3	62.3	249.3	283.7	1,390.0	596.1
浜坂県民サンビーチ	769.3	900.0	3,911.0	802.0	1,566.0	93.0	38.0	317.8	211.1	234.7	128.8	231.3	113.3			
訓谷浜	842.9	997.0	694.0	214.0	144.0	117.0	149.0	250.6	114.3	159.3	43.9	933.6				
琴引浜海岸		191.0	7,979.7	2,252.3	1,039.0	6,177.0	1,663.3	1,363.7	190.7	64.3	1,287.1	496.0	292.3	1,739.5	282.8	1,408.5
千里浜海岸	2,232.9	359.0	165.0	1,636.0	675.0	392.0	426.0	986.2	2,346.4	1,178.2	1,274.2	1,140.5	2,624.1	4,043.1	529.7	820.7
島尾・松田江浜	3,229.7	7,061.0	4,615.0		807.0	2,187.0	2,700.0	4,873.5	6,841.8	13,324.5	11,138.4	6,865.0	6,123.5	1,122.7	1,804.5	7,117.3
松太枝浜			5,185.0	1,425.0	864.0	7,771.0	1,751.0	2,791.2	593.0	1,134.5	2,142.1	1,793.4	266.2	1,306.1	100.3	1,511.8
岩瀬浜	2,930.4	980.0	1,546.0	2,475.0	645.0	2,809.0	892.0	1,716.9	2,575.5	1,709.1	1,148.0	1,146.4	1,276.0	1,867.4	1,325.7	380.3
宮崎・境海岸	825.4	980.0	697.0	269.0	438.0	648.0	495.0	553.7	208.2	411.3	296.7	314.7	112.0	605.5	803.5	304.3
四ツ郷屋浜	685.6	4,308.0	960.0	2,351.0	4,084.0	1,317.0	2,281.0	4,777.3	4,185.7	2,249.3	2,743.7	3,171.1	170.5			
浜中あさり海水浴場				2,797.0	2,975.0	736.0	1,116.0	2,072.6		2,339.5	14,119.0	6,765.6	5,160.6	7,117.2	1,376.7	1,987.3
西目海水浴場	3,055.2	1,440.0	1,875.0	5,428.0	4,332.0	6,471.0	1,145.0	3,995.8	488.3	2,281.4	5,667.9	935.5				
出来島海水浴場		29,518.0	4,109.0	1,308.0	4,693.0	2,008.0	1,712.0	2,233.2	5,313.3		2,040.7	7,353.3	1,106.7	3,708.7	2,487.3	1,790.3
石狩浜海水浴場		795.0	779.0	697.0		818.0	494.0	126.9	1,044.7	94.0	504.3	139.3	152.8	36.0	148.5	158.2
継続調査11海岸平均	2,952.7	5,319.3	3,079.9	2,338.7	2,057.7	3,729.0	2,353.5	2,157.1	2,581.6	3,379.8	4,379.3	2,973.6	2,266.0	2,822.4	1,939.3	2,253.6
継続調査16海岸平均	2,235.2	3,922.6	2,567.0	2,181.5	2,193.1	3,170.5	1,874.7	2,074.8	2,124.0	2,587.8	3,578.8	2,382.5	1,811.6	2,590.2	1,790.1	2,078.9
全調査海岸平均	2,707.1	2,927.7	2,563.6	2,263.1	1,898.2	3,266.6	3,172.2	2,133.5	2,890.9	3,128.7	5,886.0	3,601.6	3,649.4	2,300.1	1,749.2	1,932.8

年度 / 海岸名	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	対象期間の平均	調査回数
北浜	9,282.0	3,050.7	2,742.0	2,282.3	10,662.7	1,258.0	7,323.3	14,216.0	4,463.3	9,570.0	18,208.7	2,506.2		6,324.5	23
二位の浜	1,217.8	1,384.3	3,674.5	10,528.5	13,195.2	5,018.0	6,072.7	2,672.9			2,248.0			5,034.9	25
浦富海岸	3,646.0	145.5	2,446.7	986.3	3,116.7	831.0	250.3	207.3	1,094.0		666.3	1,871.3	91.3	1,034.8	27
浜坂県民サンビーチ															13
訓谷浜					4,330.0										13
琴引浜海岸		255.0	50.2	260.3	124.4	418.0	92.0	101.3	301.3	184.3	125.9	89.3		1,093.4	26
千里浜海岸	1,729.8	2,910.8	548.0	268.8	665.0	1,365.5	505.2	433.8						1,174.9	24
島尾・松田江浜	4,985.0	3,663.2	297.0	2,417.7	5,228.8	2,021.2	4,224.7	3,231.8	3,544.8	987.7	707.7	4,529.4	4,979.5	4,348.1	28
松太枝浜	843.3	1,930.2	860.3	367.3	3,082.3	1,633.0	3,220.7	171.0	1,844.0	1,751.5	1,004.5	2,621.5	4,945.5	1,959.6	27
岩瀬浜	130.0	2,138.3	136.4	613.8	621.8	175.8	1,450.3	272.0	659.3	1,477.5	299.3	580.8	1,039.3	1,146.0	29
宮崎・境海岸	294.7	1,151.8	1,405.5	1,204.2	167.0	372.7	1,621.0	196.0	14.0	17.7	17.5	93.3	70.5	491.5	29
四ツ郷屋浜															13
浜中あさり海水浴場	1,468.7	917.5	719.3	4,401.7	8,979.0	1,412.7	1,220.7	31.3	562.0	2,276.5	432.5	1,315.0	410.7	2,908.4	25
西目海水浴場															12
出来島海水浴場	1,609.0	1,557.0	6,128.7											4,628.0	17
石狩浜海水浴場															14
継続調査11海岸平均	2,520.6	1,736.7	1,728.1	2,333.1	4,584.3	1,450.6	2,598.1	2,153.4	1,560.4	2,323.6	2,634.5	1,700.8	1,922.8	2,602.8	
継続調査16海岸平均	2,520.6	1,736.7	1,728.1	2,333.1	4,561.2	1,450.6	2,598.1	2,153.4	1,560.4	2,323.6	2,634.5	1,700.8	1,922.8	2,362.6	
全調査海岸平均	6,054.6	2,986.1	3,680.1	2,928.2	3,863.4	3,702.1	3,467.8	4,333.7	4,556.2	3,007.2	3,919.4	2,193.5	2,022.7	3,217.1	

注）１．継続調査海岸とは、次の海岸を指す。（16海岸及び11海岸）（数字は図２．３－３に相当）

北浜（佐賀県）①、二位の浜（山口県）②、浦富海岸（鳥取県）③、浜坂県民サンビーチ（兵庫県）、訓谷浜（兵庫県）、琴引浜海岸（京都府）④、千里浜海岸（石川県）⑤、島尾・松田江浜（富山県）⑥、松太枝浜（富山県）⑦、岩瀬浜（富山県）⑧、宮崎・境海岸（富山県）⑨、四ツ郷屋浜（新潟県）、浜中あさり海水浴場（山形県）⑩、西目海水浴場（秋田県）、出来島海水浴場（青森県）⑪、石狩浜海水浴場（北海道）

２．（灰色）は、調査を実施していない。

３．（網掛け）は、継続調査11海岸に含まない。

４．1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

表2．３－４　継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）

海岸名＼年度	(参考) 1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
北浜						525	871	1,405	6,089	2,107	594	502	560	156	301	474
二位の浜	280	1,858	1,200	1,961	831	529	360	315	440	468	494	372	555	589	667	727
浦富海岸		271	257	235	181	218	466	4,462	991	78	134	84	212	342	892	359
浜坂県民サンビーチ	348	821	624	249	179	98	97	386	260	70	79	226	97			
訓谷浜	184	219	217	302	309	162	145	260	191	54	92	279				
琴引浜海岸		162	834	1,001	294	408	133	334	355	136	272	149	69	408	169	526
千里浜海岸	31	59	85	306	424	131	280	302	724	319	264	166	125	154	122	425
島尾・松田江浜	304	597	751		375	209	711	1,014	1,034	1,016	1,128	508	1,689	630	366	862
松太枝浜			1,440	836	1,273	1,509	958	954	493	253	659	519	631	456	164	393
岩瀬浜	211	265	125	193	259	243	271	317	283	253	163	164	292	184	563	382
宮崎・境海岸	99	123	451	56	153	104	24	102	64	161	125	40	48	106	94	47
四ツ郷屋浜	79	317	275	713	283	103	277	367	423	202	409	150	41			
浜中あさり海水浴場				349	499	330	384	453		342	119	399	233	210	1,110	314
西目海水浴場	86	132	246	323	164	178	84	147	81	175	164	183				
出来島海水浴場		544	125	139	203	227	126	192	116		97	161	51	80	124	160
石狩浜海水浴場		184	166	112		62	26	17	37	45	38	41	12	24	18	47
継続調査11海岸平均	185	485	585	564	449	403	417	896	1,059	513	368	279	406	301	416	425
継続調査16海岸平均	180	427	485	484	388	316	326	689	772	379	302	246	330	278	382	393
全調査海岸平均	144	306	296	311	242	258	255	427	402	370	428	230	273	210	321	206

海岸名＼年度	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	対象期間の平均	調査回数
北浜	841	500	331	307	678	311	1,338	443	196	632	704	157		870	23
二位の浜	554	684	814	904	1,244	836	438	999			482			763	25
浦富海岸	352	264	533	2,099	660	294	289	368	348		332	403	173	567	27
浜坂県民サンビーチ															13
訓谷浜					409										13
琴引浜海岸		291	174	298	443	805	303	538	439	452	181	174		359	26
千里浜海岸	168	284	82	237	70	178	144	101						224	24
島尾・松田江浜	712	350	94	302	493	471	341	356	423	541	325	408	403	597	28
松太枝浜	486	605	391	181	1,288	523	402	381	418	379	459	646	614	641	27
岩瀬浜	133	356	159	194	292	59	247	127	213	276	70	251	260	235	29
宮崎・境海岸	101	151	15	86	29	83	250	55	9	12	10	13	35	91	29
四ツ郷屋浜															13
浜中あさり海水浴場	470	422	645	574	667	492	532	108	16	270	162	166	79	374	25
西目海水浴場															12
出来島海水浴場	44	94	90											151	17
石狩浜海水浴場														59	14
継続調査11海岸平均	386	364	302	518	586	405	428	348	258	366	303	277	261	442	
継続調査16海岸平均	386	364	302	518	570	405	428	348	258	366	303	277	261	392	
全調査海岸平均	318	191	193	234	238	197	252	268	188	211	272	189	168	266	

注）１．継続調査海岸とは、次の海岸を指す。（16海岸及び11海岸）（数字は図２．３－３に相当）
北浜（佐賀県）①、二位の浜（山口県）②、浦富海岸（鳥取県）③、浜坂県民サンビーチ（兵庫県）、訓谷浜（兵庫県）、
琴引浜海岸（京都府）④、千里浜海岸（石川県）⑤、島尾・松田江浜（富山県）⑥、松太枝浜（富山県）⑦、岩瀬浜（富山県）⑧、
宮崎・境海岸（富山県）⑨、四ツ郷屋浜（新潟県）、浜中あさり海水浴場（山形県）⑩、西目海水浴場（秋田県）、
出来島海水浴場（青森県）⑪、石狩浜海水浴場（北海道）

２．は、調査を実施していない。

３．は、継続調査11海岸に含まない。

４．1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

① 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量(11 海岸)

2024 年度は、継続調査 11 海岸のうち調査を実施したのは6海岸で、海岸平均が 1,922.8g/100m²となった。

対象期間の海岸別の平均重量は、「北浜(佐賀県)」が 6,324.5g/100m²(年度別:1,258.0~18,208.7g/100m²)と最も重いが、2024 年度は調査を実施していない。なお、2024 年度に実施した海岸で最も重いのは、「島尾・松田江浜(富山県)」4,979.5g/100m²(同 297.0~13,324.5g/100m²)であった。

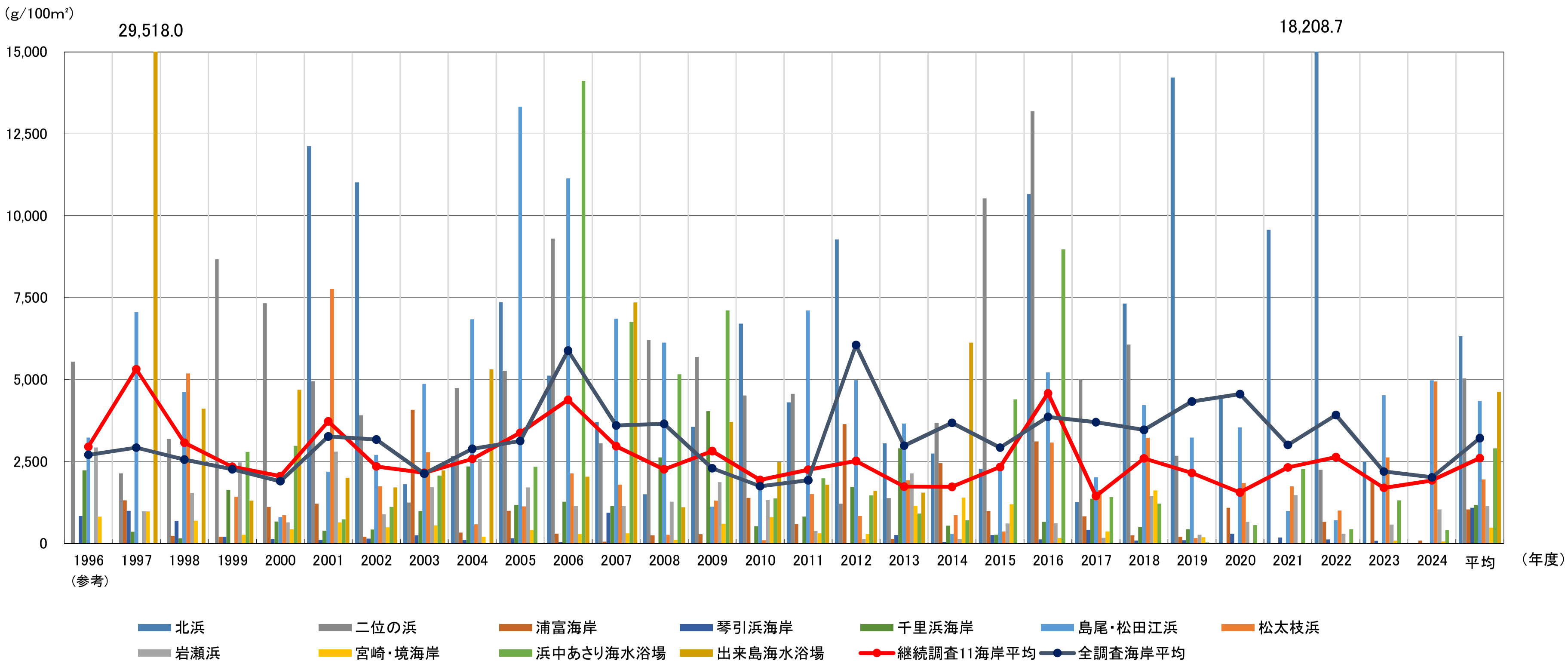
また、最も軽かった海岸は、「宮崎・境海岸(富山県)」が 491.5g/100m²(同 14.0~1,621.0g/100m²)であり、2024 年度は 70.5g/100m²であった。

② 継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数(11 海岸)

2024 年度は、継続調査 11 海岸のうち調査を実施したのは6海岸で、海岸平均が 261 個/100m²となった。

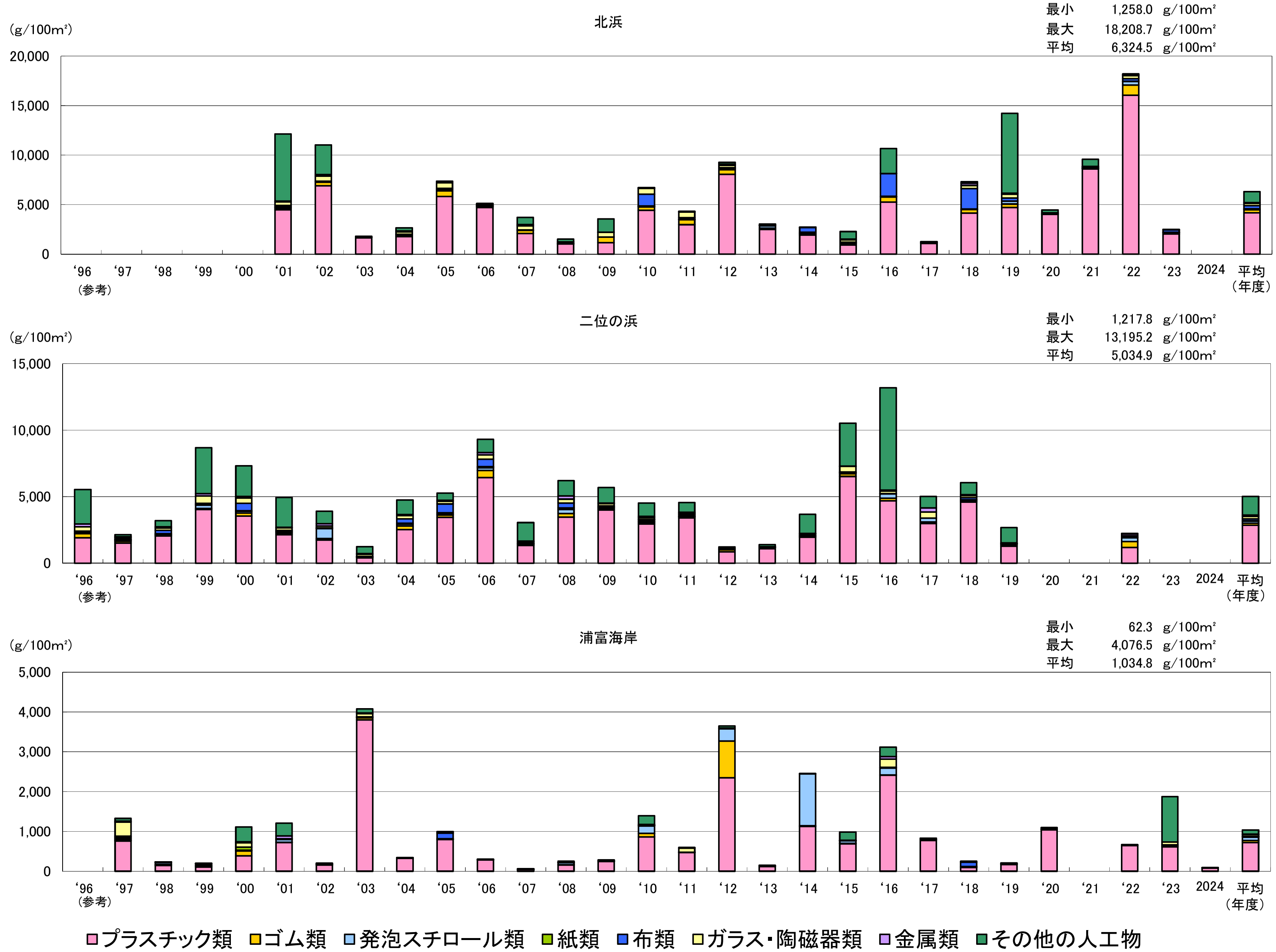
対象期間の海岸別の平均個数は、「北浜(佐賀県)」が 870 個/100m²(年度別:156~6,089 個/100m²)と最も多いが、2024 年度は調査を実施していない。なお、2024 年度に実施した海岸で最も多いのは、「松太枝浜(富山県)」614 個/100m²(同 164~1,509 個/100m²)であった。

また、最も少なかった海岸は、「宮崎・境海岸(富山県)」が 91 個/100m²(同 9~451 個/100m²)であり、2024 年度は 35 個/100m²であった。



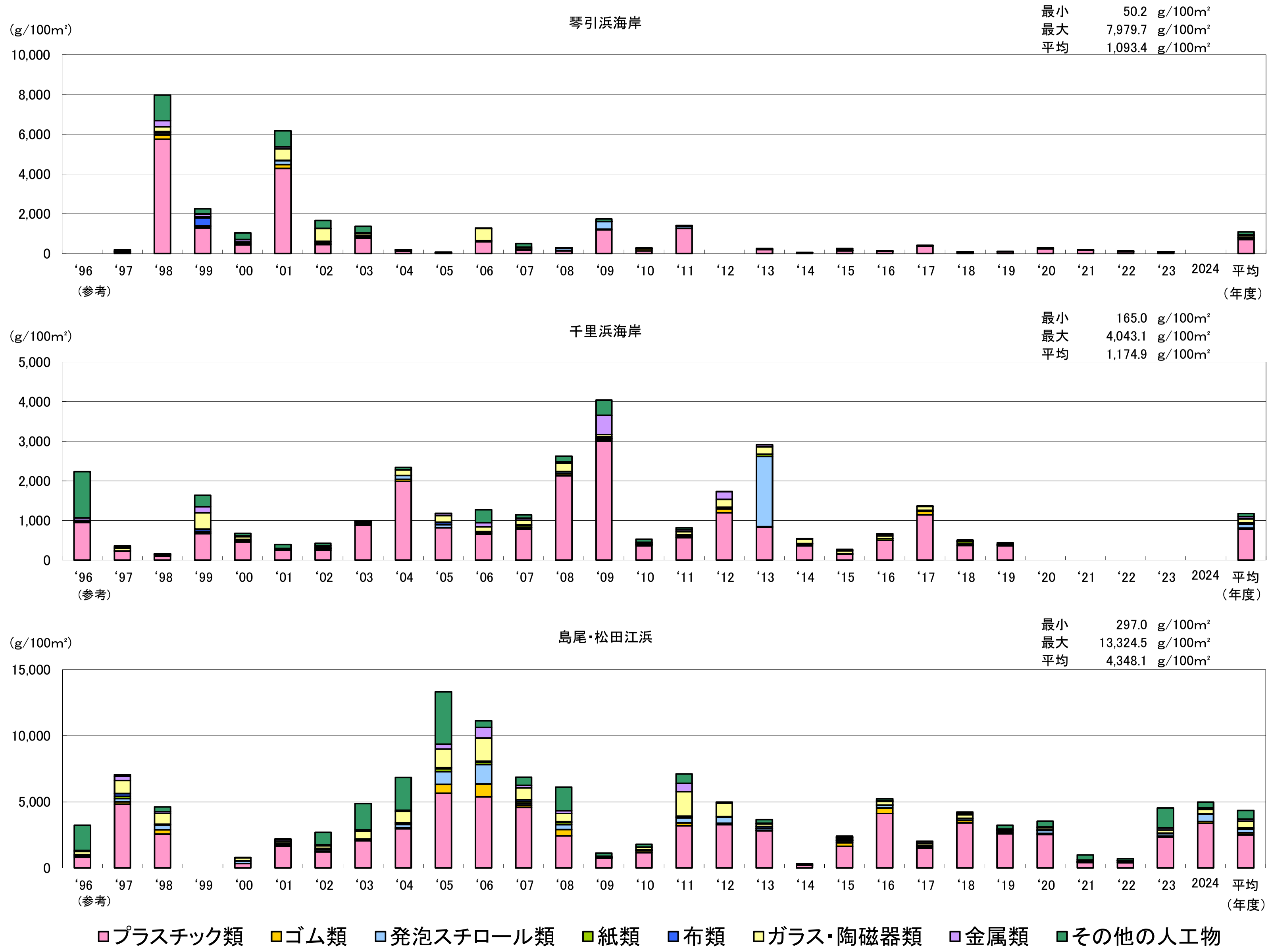
注)1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－4　　継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化(g/100m²)



注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．３－5(1)　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）

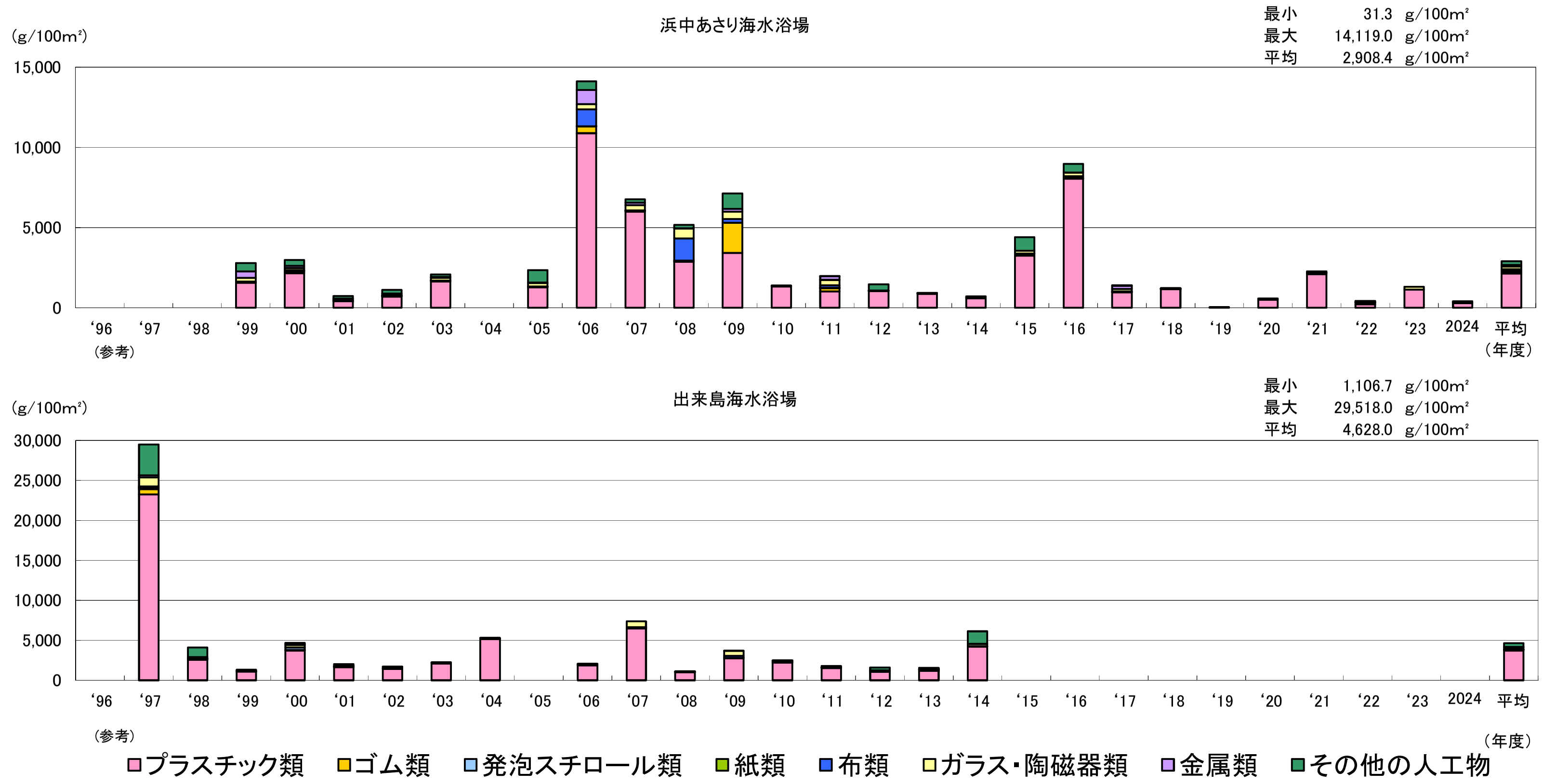


注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．３－5(2)　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）

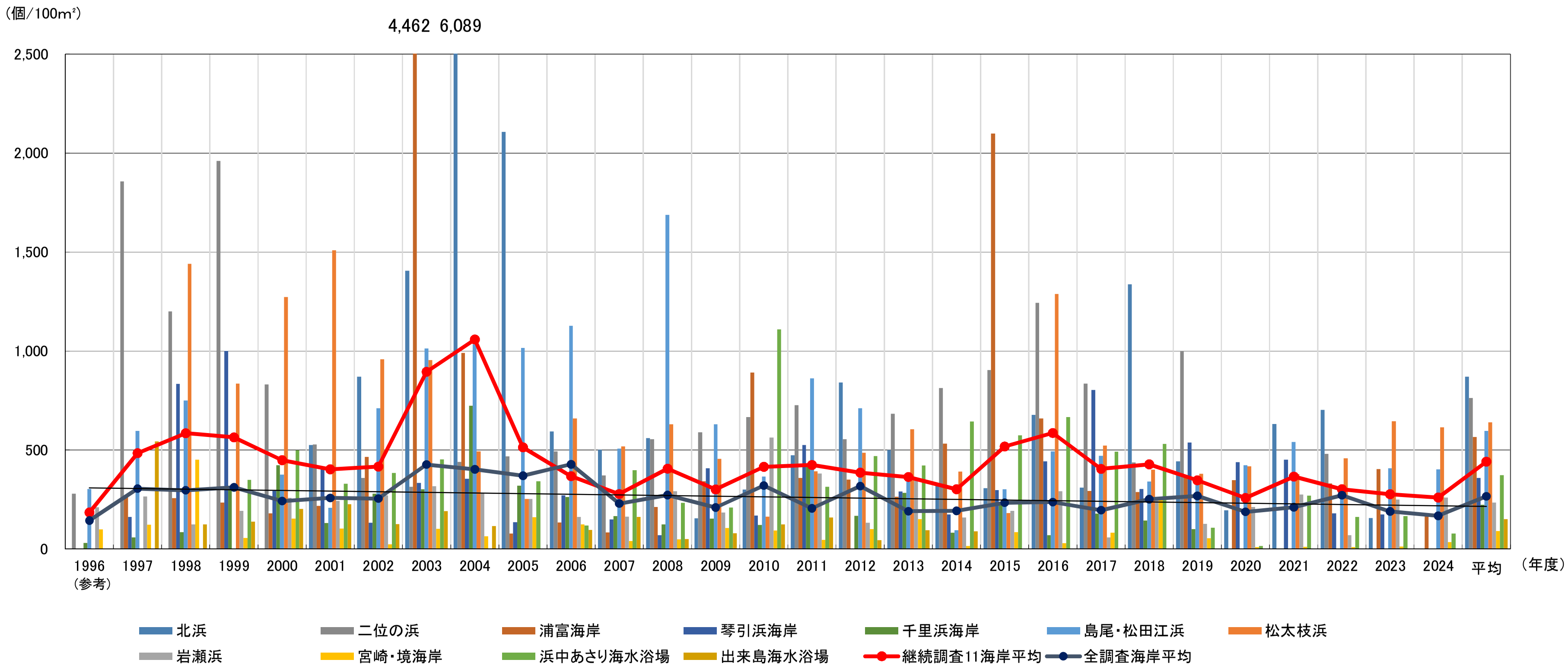
注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－5(3)　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）



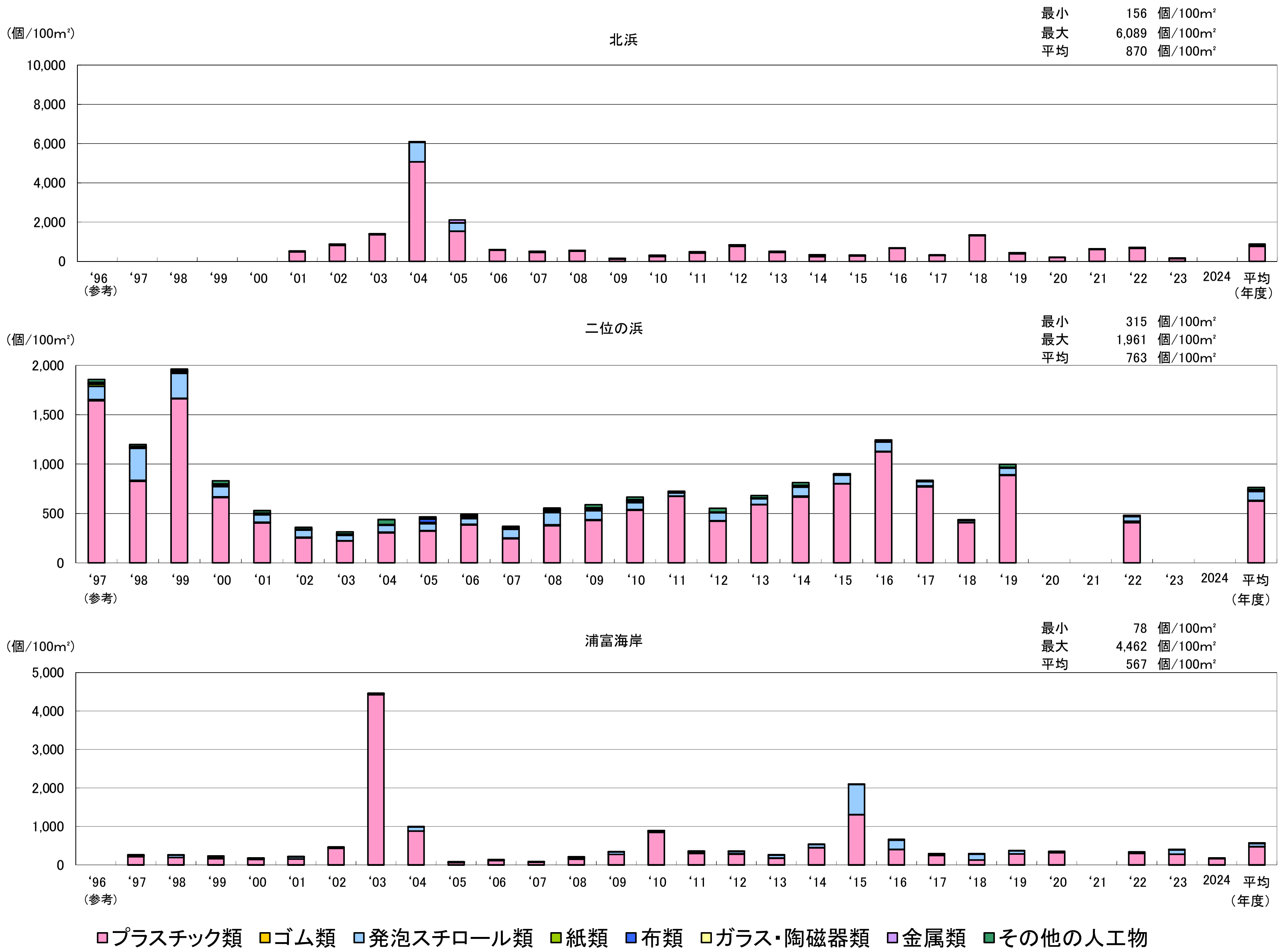
注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－5(4)　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）



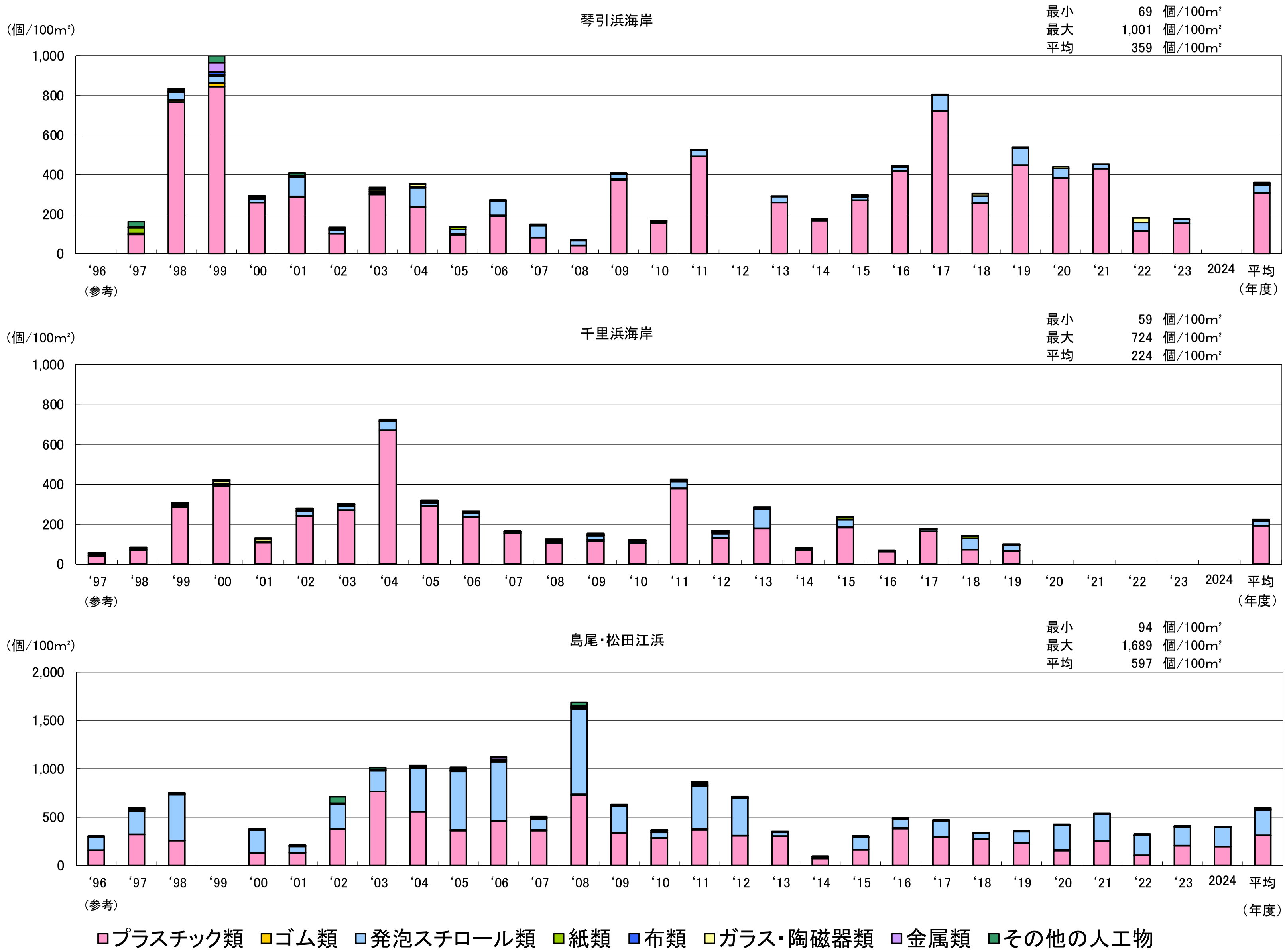
注）1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．３－６　　継続調査海岸の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）



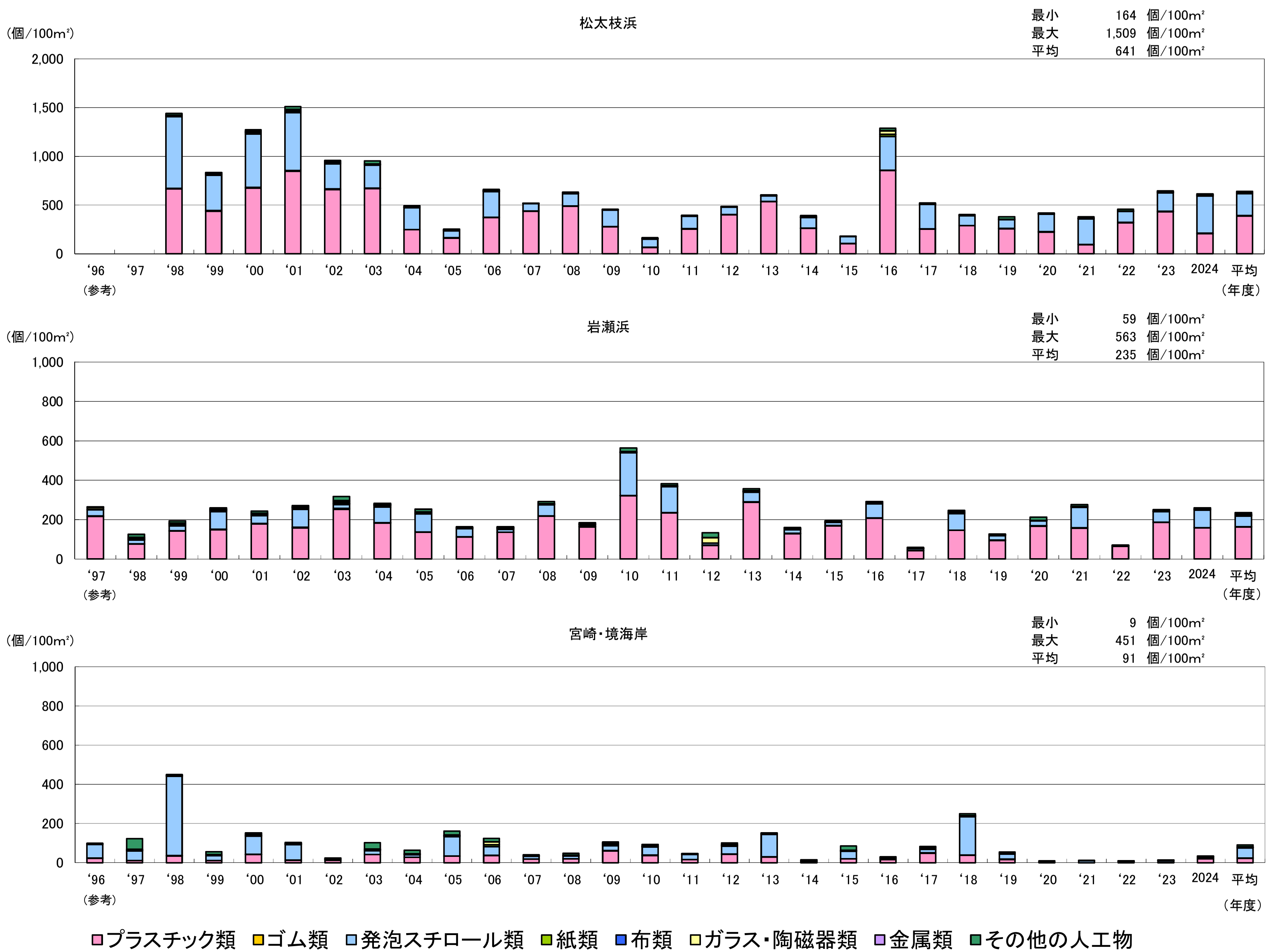
注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－7(1)　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）



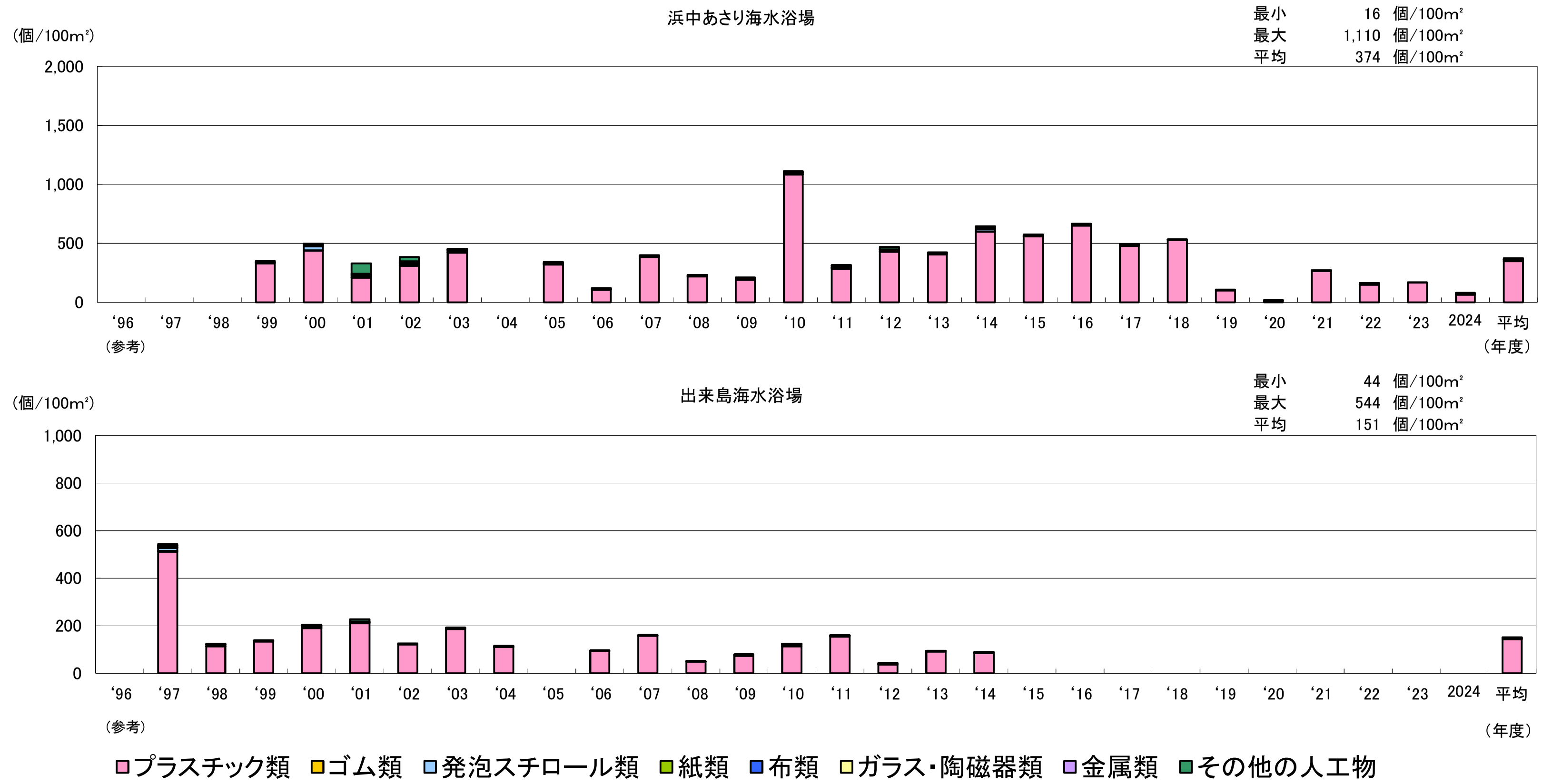
注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－7(2)　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）



注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－7(3)　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）



注）1996年度調査結果は、その他の人工物に自然物が含まれているため、参考として値を扱い、継続調査の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

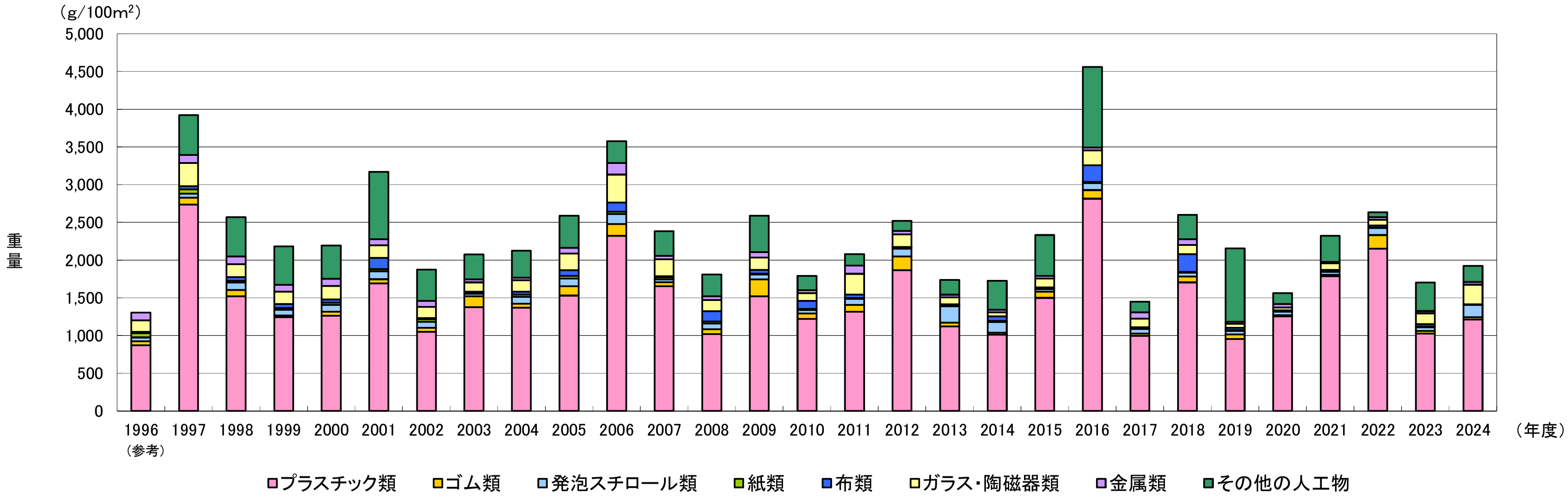
図2．3－7(4)　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）

③ 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量（11 海岸）

対象期間の分類別単位面積あたりの平均重量は、「プラスチック類」が 1,508.4g/100m^2（年度別:953.6～2,814.1g/100m^2）と最も重く、その割合は 63.8%（同 44.3～81.7%）であった。2024 年度の平均重量は 1,213.0g/100m^{2}で、対象期間の平均より軽く、その割合は 63.1%であった。次いで「その他の人工物」が 395.0g/100m^2（同 66.9～1,065.8g/100m^2）で、その割合は 16.7%（同 2.5～45.1%）であった。2024 年度の平均重量は 212.5g/100m^{2}で、対象期間の平均より軽く、その割合は 11.0%であった。

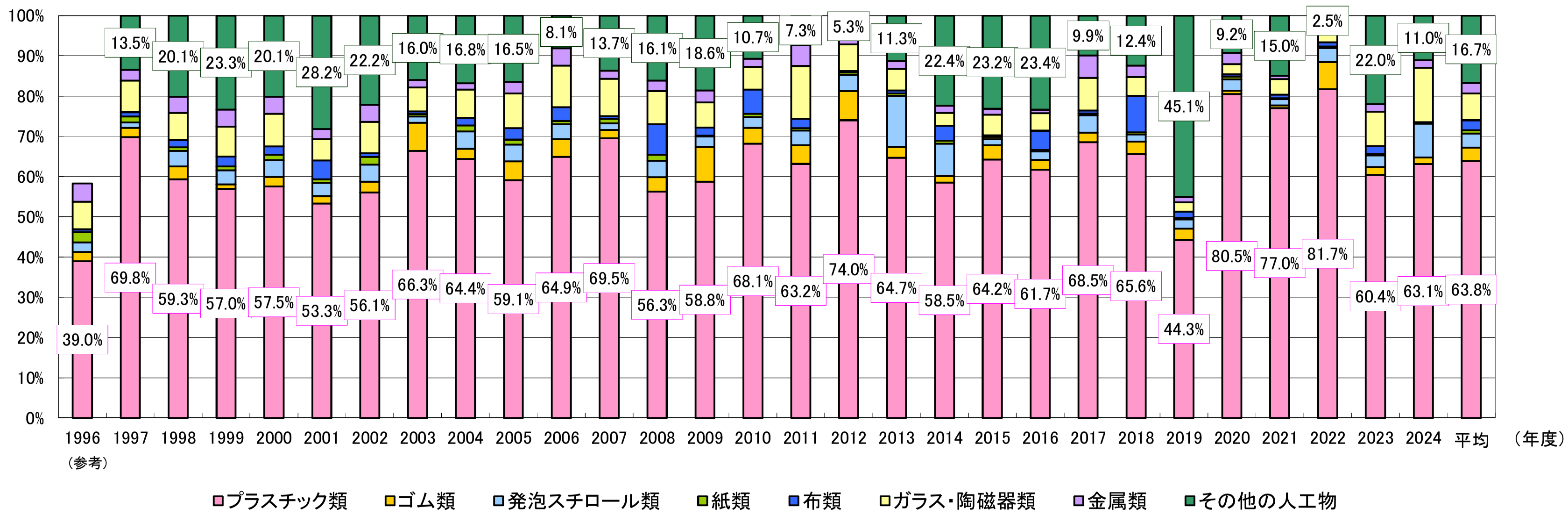
④ 継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数（11 海岸）

対象期間の分類別単位面積あたりの平均個数は、「プラスチック類」が 297 個/100m^2（年度別:135～619 個/100m^2）と最も多く、その割合は 75.6%（同 51.9～89.9%）であった。2024 年度の平均個数は 135 個/100m^{2}で、対象期間の平均より少なく、その割合は 51.9%であった。次いで「発泡スチロール類」が 76 個/100m^2（同 33～164 個/100m^2）で、その割合は 19.3%（同 6.6～44.3%）であった。2024 年度の平均個数は 115 個/100m^{2}で、対象期間の平均より多く、その割合は 44.3%であった。



注）1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－8　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）



注）1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

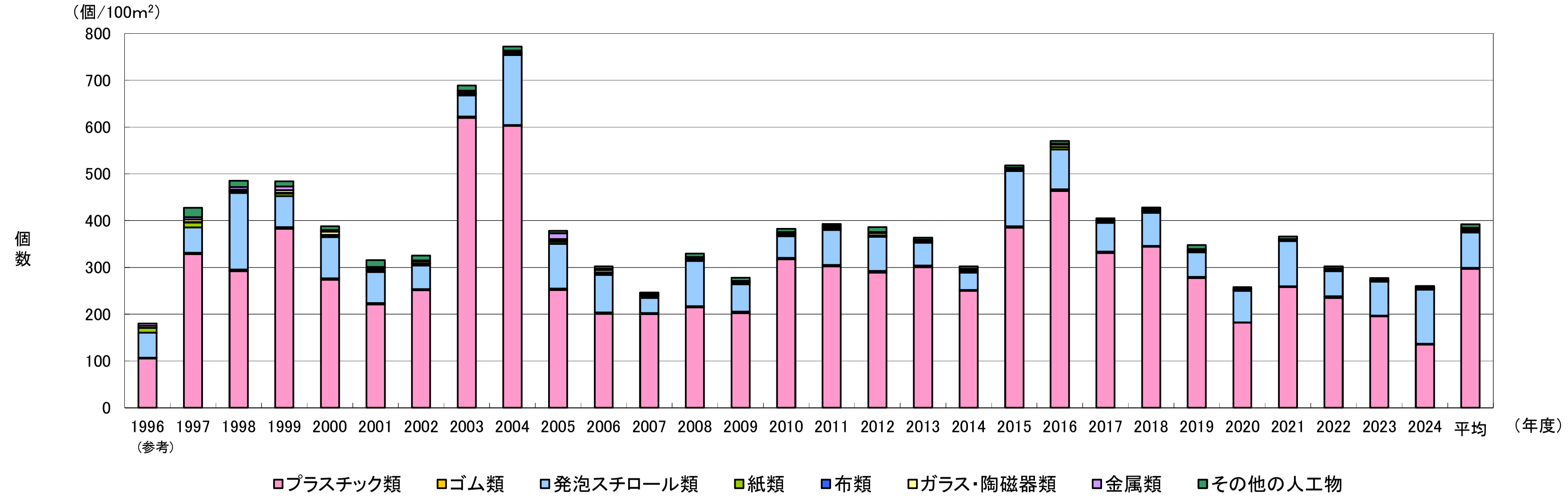
図2．3－9　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量割合の経年変化（%）

表2．3－5　　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）

調査年度	（参考）1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
調査海岸数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	70	71	83	78	69	30
調査回数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	132	125	214	194	176	30
プラスチック類	871.0	2,738.0	1,522.4	1,242.8	1,262.0	1,690.0	1,051.2	1,376.2	1,368.2	1,529.5	2,322.6	1,656.0	1,019.2	1,522.3	1,219.5
ゴム類	51.9	90.8	81.4	23.3	52.4	57.3	50.6	146.2	53.2	122.3	156.4	51.0	65.3	222.1	71.6
発泡スチロール類	53.1	52.8	100.7	75.7	90.4	104.7	77.9	32.4	92.1	105.8	132.4	38.1	74.2	66.8	48.2
紙類	55.6	57.5	22.8	21.6	30.6	28.5	36.7	12.2	31.1	33.0	30.1	26.1	26.7	7.7	13.6
布類	16.5	42.6	46.2	54.9	45.1	150.0	17.3	13.5	38.7	74.3	120.7	16.9	137.9	52.3	108.8
ガラス・陶磁器類	153.4	307.4	173.4	162.2	178.6	166.5	146.1	123.3	150.8	223.2	371.3	220.6	147.6	160.9	99.7
金属類	101.2	105.5	103.2	92.5	92.6	80.2	79.1	38.7	33.1	73.4	154.2	47.7	48.4	76.6	37.3
その他の人工物	ー	528.0	516.9	508.5	441.3	893.2	415.9	332.3	356.9	426.2	291.0	326.1	292.2	481.6	191.4
合計	2,235.2	3,922.6	2,567.0	2,181.5	2,193.1	3,170.5	1,874.7	2,074.8	2,124.0	2,587.8	3,578.8	2,382.5	1,811.6	2,590.2	1,790.1

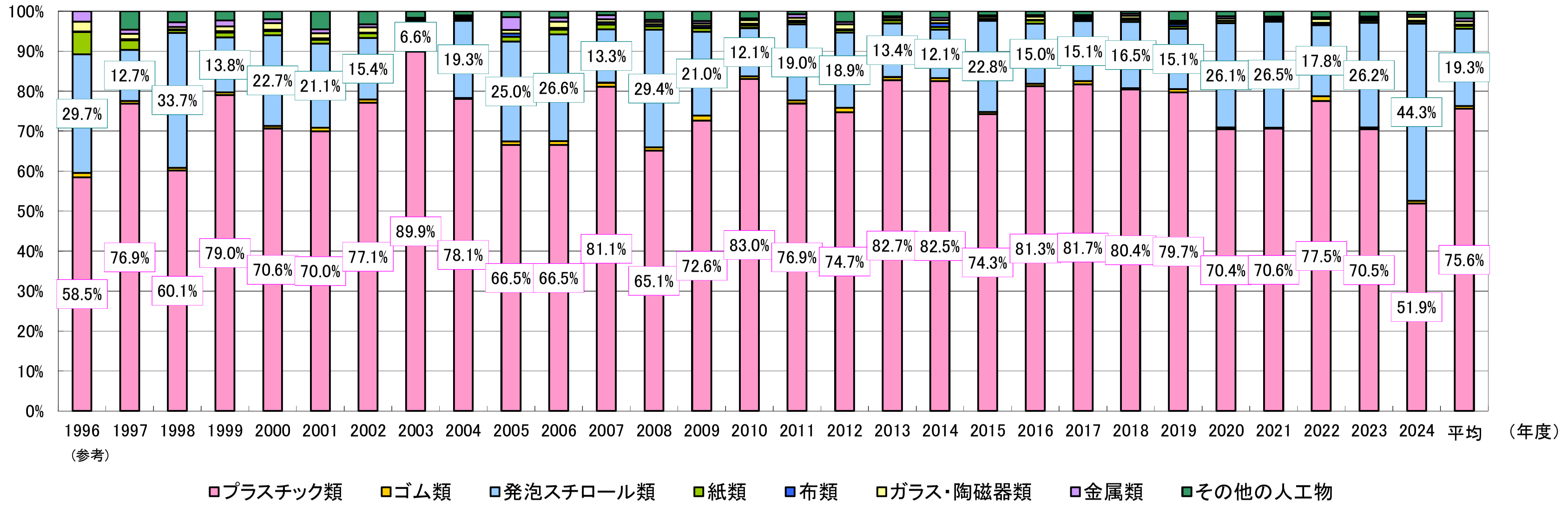
調査年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	対象期間の平均
調査海岸数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27	
調査回数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27	
プラスチック類	1,313.4	1,865.6	1,123.2	1,011.6	1,498.5	2,814.1	994.0	1,703.8	953.6	1,256.3	1,788.4	2,152.4	1,027.7	1,213.0	1,508.4
ゴム類	94.9	183.3	47.0	27.3	83.1	113.4	34.5	80.1	59.3	12.5	16.9	178.7	33.5	31.2	80.0
発泡スチロール類	77.4	101.3	219.4	139.5	34.9	95.2	62.0	47.5	49.8	44.6	37.0	92.1	49.3	162.4	82.3
紙類	12.0	14.4	10.9	12.7	13.9	13.5	7.3	13.6	9.1	10.6	4.2	8.7	6.0	4.0	18.5
布類	47.4	8.7	13.2	64.8	9.1	219.4	11.1	234.5	32.5	8.2	21.1	28.4	32.9	2.6	59.0
ガラス・陶磁器類	273.0	166.1	92.7	53.5	119.5	198.7	117.2	122.4	50.4	40.4	88.9	74.9	145.1	260.1	158.4
金属類	108.4	47.9	34.5	31.5	33.1	41.0	81.1	73.6	27.5	43.4	19.2	32.6	31.5	37.1	60.9
その他の人工物	152.4	133.3	195.8	387.1	541.1	1,065.8	143.4	322.6	971.1	144.3	347.8	66.9	374.9	212.5	395.0
合計	2,078.9	2,520.6	1,736.7	1,728.1	2,333.1	4,561.2	1,450.6	2,598.1	2,153.4	1,560.4	2,323.6	2,634.5	1,700.8	1,922.8	2,362.6

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。



注）1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－10　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）



注）1996年度調査結果は、「その他の人工物」に自然物が含まれているため参考として値を扱い、継続調査海岸の平均値の算出は1996年度の値を除外した。

図2．3－11　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数割合の経年変化（%）

表2．３－６　継続調査海岸の分類別単位面積あたりの漂着物個数の経年変化（個/100m²）

調査年度	（参考）1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
調査海岸数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	70	71	83	78	69	30
調査回数	16	27	29	26	26	35	43	48	51	132	125	214	194	176	30
プラスチック類	105	328	292	382	274	221	251	619	603	252	201	200	215	202	317
ゴム類	2	3	4	3	3	3	2	3	2	3	3	2	3	4	3
発泡スチロール類	53	54	164	67	88	66	50	46	149	95	80	33	97	58	46
紙類	10	10	3	6	4	3	4	3	3	4	4	3	3	2	2
布類	0	1	1	2	1	1	1	1	1	3	1	1	2	2	2
ガラス・陶磁器類	4	5	3	6	6	4	4	3	4	3	5	2	2	2	3
金属類	5	4	6	7	4	3	2	3	2	12	3	2	2	2	2
その他の人工物	ー	20	13	11	8	14	11	11	8	6	5	3	7	7	7
合計	180	427	485	484	388	316	326	689	772	379	302	246	330	278	382

調査年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	対象期間の平均
調査海岸数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27	
調査回数	38	33	48	54	53	54	54	39	39	33	30	38	36	27	
プラスチック類	302	289	301	250	385	463	331	344	277	182	258	235	196	135	297
ゴム類	3	4	3	2	3	3	3	2	3	1	1	4	1	2	3
発泡スチロール類	75	73	49	37	118	86	61	71	53	67	97	54	73	115	76
紙類	2	2	3	2	2	5	2	2	2	1	2	1	1	1	3
布類	1	1	0	3	0	1	1	2	2	0	1	0	0	1	1
ガラス・陶磁器類	3	5	2	2	3	5	1	3	1	2	1	3	1	3	3
金属類	4	2	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	3
その他の人工物	3	10	5	5	5	6	4	3	8	3	5	5	4	2	7
合計	393	386	364	302	518	570	405	428	348	258	366	303	277	261	392

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(3) 国内・海外起因別の漂着物量の経年変化

広域的な移動状況を把握するため、採集した漂着物を国内起因、海外起因に区分して比較した。なお、国内起因、海外起因の区別は、漂着物に表示されている文字のみで判断し、表示のないものや不明なものは、国内起因の漂着物として扱った。

2015 年度から 2024 年度までの 10 年間の調査結果について、国内・海外起因別の経年変化を比較した。

重量とその割合の経年変化を図2．３－１２、個数とその割合の経年変化を図2．３－１３に示す。

① 国内・海外起因別の単位面積あたりの漂着物重量

海外起因の 10 年間平均重量は 9.7%で、年度別では、2023 年度が 20.0%と最も高かった。2024 年度は 6.6%と平均より低かった。いずれの年度においてもほとんどが自国内の漂着物であり、ほぼ同様の傾向であった。

② 国内・海外起因別の単位面積あたりの漂着物個数

海外起因の 10 年間平均個数は 3.2%であった。年度別では、2024 年度が 4.3%と最も高かった。いずれの年度においてもそのほとんどが自国内の漂着物であり、ほぼ同様の傾向であった。

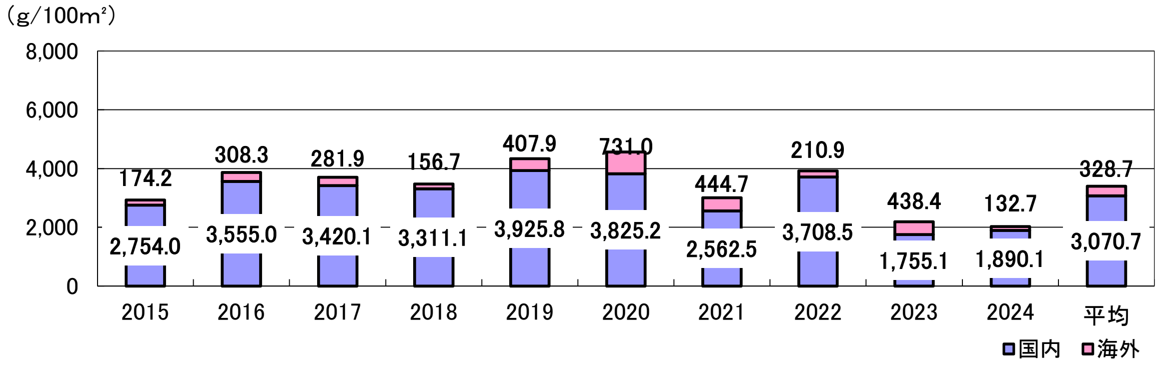


図2．3－12(1)　　単位面積あたりの国内･海外起因の漂着物重量の経年変化（g/100m²）

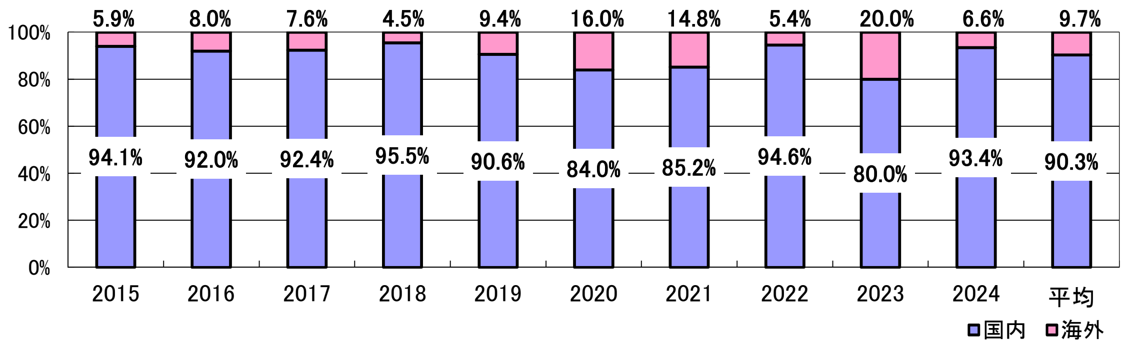


図2．3－12(2)　　単位面積あたりの国内･海外起因の漂着物重量割合の経年変化（%）

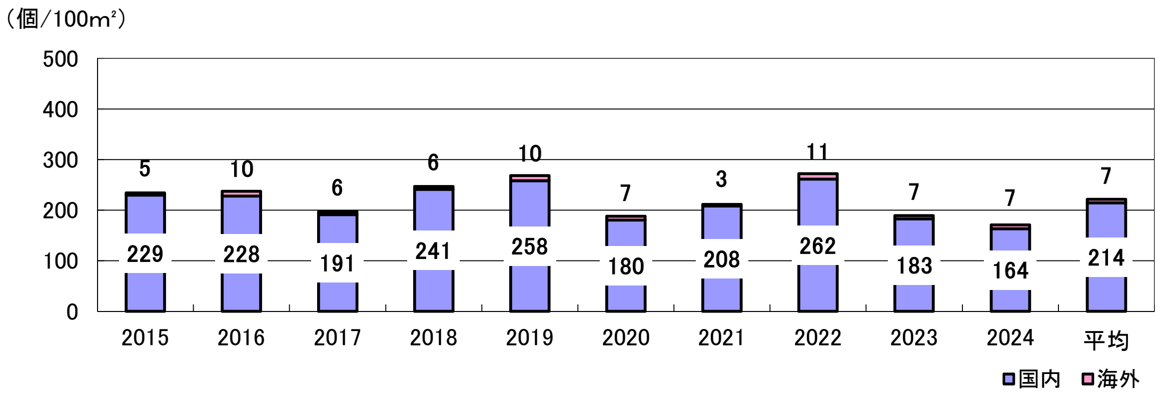


図2．3－13(1)　　単位面積あたりの国内･海外起因の漂着物個数の経年変化（個/100m²）

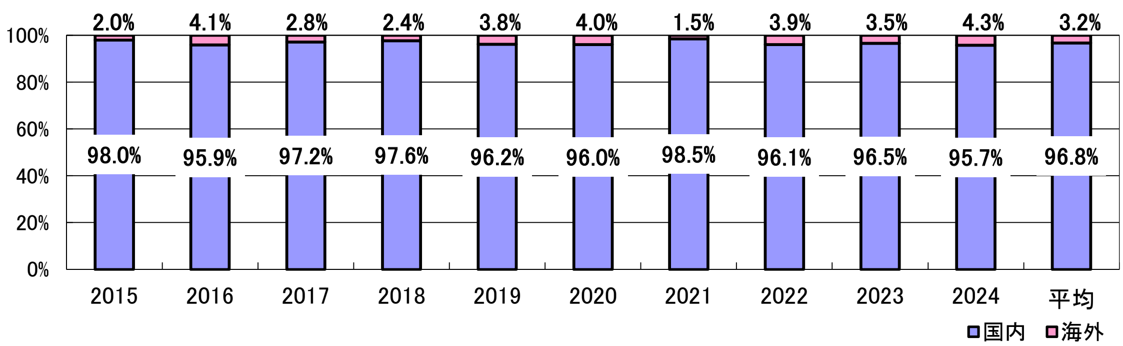


図2．3－13(2)　　単位面積あたりの国内･海外起因の漂着物個数割合の経年変化（%）

⑷ 分類別の国内・海外起因別漂着物量

2015 年度から 2024 年度までの 10 年間の調査結果について、分類別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物量を比較した。

分類別の国内・海外起因別の重量とその割合を図２．３－１４、表２．３－７、個数とその割合を図２．３－１５、表２．３－8に示す。

① 分類別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量

海外起因の 10 年間平均重量の割合は、「紙類」が 13.0%と最も高く、次いで「ゴム類」が 12.9%の順であった。

② 分類別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数

海外起因の 10 年間平均個数の割合は、「金属類」が 5.2%と最も高く、次いで「紙類」が 4.3%の順であった。

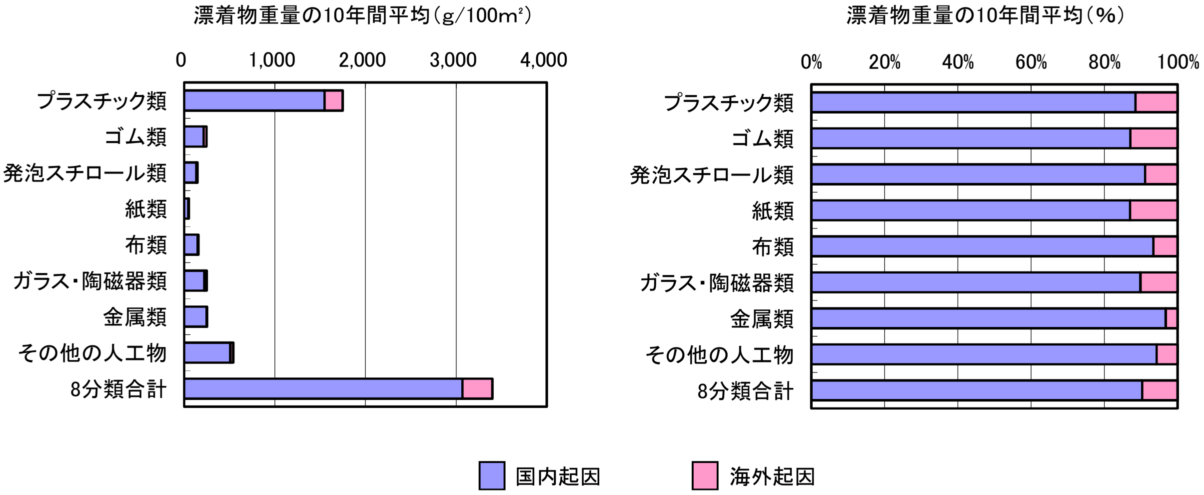


図2．3－14　分類別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均)

表2．3－7　分類別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均)(g/100m²)

分　類	国内起因		海外起因		合計
プラスチック類	1,546.9	88.5%	201.6	11.5%	1,748.4
ゴム類	215.5	87.1%	31.9	12.9%	247.4
発泡スチロール類	135.7	91.1%	13.2	8.9%	148.9
紙類	44.8	87.0%	6.7	13.0%	51.4
布類	146.5	93.4%	10.4	6.6%	156.8
ガラス・陶磁器類	224.8	89.8%	25.4	10.2%	250.2
金属類	245.9	96.8%	8.2	3.2%	254.1
その他の人工物	510.9	94.2%	31.3	5.8%	542.2
8分類合計	3,070.7	90.3%	328.7	9.7%	3,399.4

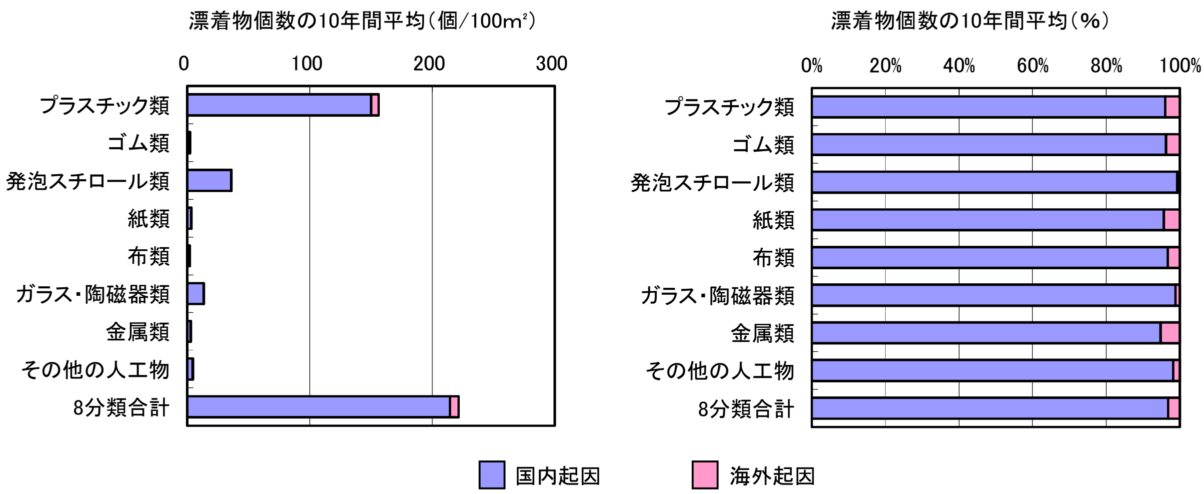


図2．3－15　分類別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均)

表2．3－8　分類別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均)(個/100m²)

分　類	国内起因		海外起因		合計
プラスチック類	150	96.1%	6	3.9%	156
ゴム類	2	96.2%	0	3.7%	2
発泡スチロール類	36	99.3%	0	0.7%	36
紙類	3	95.7%	0	4.3%	3
布類	2	96.8%	0	3.2%	2
ガラス・陶磁器類	14	98.9%	0	1.1%	14
金属類	3	94.8%	0	5.2%	3
その他の人工物	4	98.2%	0	1.8%	4
8分類合計	214	96.8%	7	3.2%	222

２．４ エリア別漂着物量の結果

地域ごとの漂着物量とその割合の特徴を把握するため、調査海岸を図2．４－１、表2．４－１に示すエリアに区分し、エリア別の単位面積あたりの漂着物量やその割合を比較した。

エリア別に平均した重量とその割合を図2．４－２、表2．４－２、個数とその割合を図2．４－３、表2．４－3に示す。

なお、エリア別の平均の算出にあたっては、エリア内各海岸の単位面積あたりの漂着物量を算術平均して求めた。「エリアE（北海道エリア）」、「エリアI（中国エリア）」は、2012 年以降調査を実施していないため、比較対照としなかった。

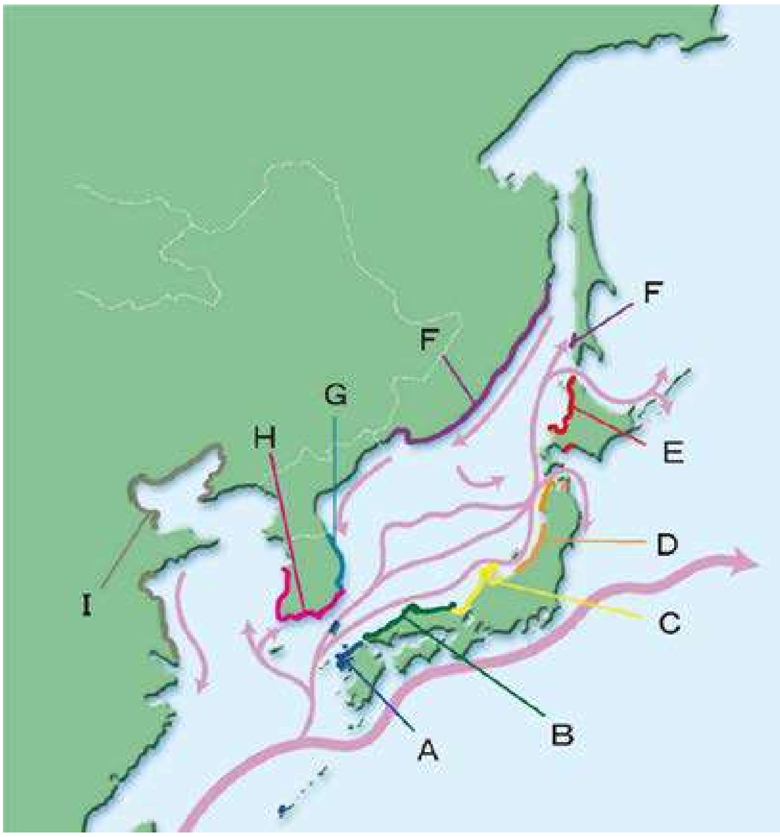


図2．４－１　調査エリア区分

表2．4－1　　調査エリア区分一覧表

エリア	所在地	海岸コード				調査海岸名
A（九州・沖縄エリア）	長崎県	J	42	－	14	1 田尾海岸
		J	42	－	11	2 蛤浜海水浴場
		J	42	－	13	3 湊浜海浜公園
		J	42	－	12	4 里浜海水浴場
B（中国・近畿エリア）	山口県	J	35	－	06	5 涌田海岸
		J	35	－	06B	6 涌田海岸B
		J	35	－	05	7 大浜海岸
	島根県	J	32	－	15A	8 持石海岸A
		J	32	－	15C	9 持石海岸C
		J	32	－	15E	10 持石海岸E
		J	32	－	19B	11 小浜海岸B
		J	32	－	19C	12 小浜海岸C
		J	32	－	17	13 西浜海岸
	鳥取県	J	31	－	11	14 弓ヶ浜海岸
		J	31	－	02	15 浦富海岸
	兵庫県	J	28	－	07	16 香住浜海水浴場
C（北陸エリア）	石川県	J	17	－	06	17 柴垣海岸
	富山県	J	16	－	04	18 島尾・松田江浜
		J	16	－	03	19 松太枝浜
		J	16	－	06	20 六渡寺海岸
		J	16	－	05	21 海老江海岸
		J	16	－	02	22 岩瀬浜
		J	16	－	02B	23 岩瀬浜B
		J	16	－	01	24 宮崎・境海岸
D（東北エリア）	山形県	J	06	－	03	25 浜中あさり海水浴場
F（ロシアエリア）	ハバロフスク地方	R	01	－	02	26 トキ入江
		R	01	－	05	27 オブマンナヤ入江
G(韓国 東海岸エリア)	江原特別自治道	K	01	－	02	28 鏡浦(キョンポ)海水浴場
H(韓国 西海岸エリア)	慶尚南道	K	04	－	02	29 亡日峰（マンイルボン）海岸
		K	04	－	03	30 竹林湾（チュンリムマン）海岸
		K	04	－	04	31 道南（トナム）海水浴場
		K	04	－	05	32 トンアム干潟海辺
						計32海岸

⑴ エリア別単位面積あたりの漂着物重量

エリア別単位面積あたりの漂着物重量では、「エリアA（九州・沖縄エリア）」が 5,070.7g/100m² と最も重く、次いで、「エリアC（北陸エリア）」が 2,246.4g/100m²の順であり、重量が最も軽かったのは、「エリア G（韓国　東海岸エリア）」の 25.8g/100m²であった。

⑵ エリア別単位面積あたりの漂着物重量の割合

「エリアA（九州・沖縄エリア）」、「エリアB（中国・近畿エリア）」、「エリアC（北陸エリア）」、「エリアD（東北エリア）」、「エリアG（韓国　東海岸エリア）」、「エリアH（韓国　西海岸エリア）」では、「プラスチック類」の割合が最も高く、その中でも「エリアG（韓国　東海岸エリア）」が 100.0%で最も高かった。「エリアF（ロシアエリア）」は、「金属類」の割合が最も高かった。

⑶ エリア別単位面積あたりの漂着物個数

エリア別単位面積あたりの漂着物個数では、「エリアC（北陸エリア）」が 303 個/100m²と最も多く、次いで、「エリアF（ロシアエリア）」が 206 個/100m²の順であり、個数が最も少なかったのは、「エリアG（韓国　東海岸エリア）」の 22 個/100m²であった。

⑷ エリア別単位面積あたりの漂着物個数の割合

「エリアA（九州・沖縄エリア）」、「エリアB（中国・近畿エリア）」、「エリアC（北陸エリア）」、「エリアD（東北エリア）」、「エリアG（韓国　東海岸エリア）」、「エリアH（韓国　西海岸エリア）」では、「プラスチック類」の割合が最も高く、その中でも「エリアG（韓国　東海岸エリア）」が 100.0%で最も高かった。「エリアF（ロシアエリア）」は、「ガラス・陶磁器類」の割合が最も高かった。

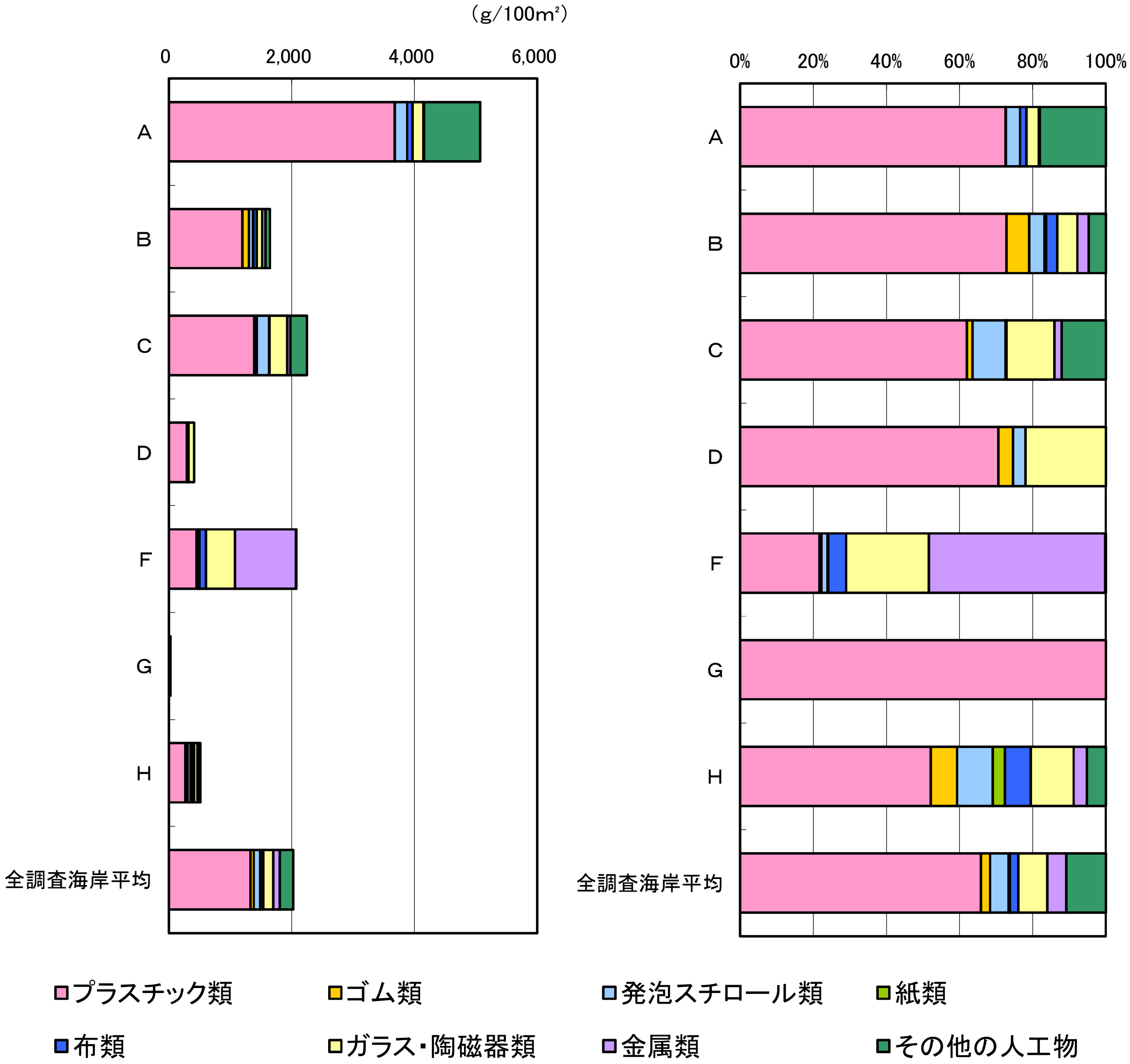


図2．4－2　エリア別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)と割合(%)

表2．4－2(1)　エリア別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

エリア	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A （九州・沖縄エリア）	3,679.6	4.2	196.8	1.1	90.1	170.8	18.0	910.3	5,070.7
B （中国・近畿エリア）	1,198.5	103.2	67.5	7.9	51.3	89.8	51.4	76.6	1,646.1
C （北陸エリア）	1,393.2	33.6	203.3	4.3	3.1	294.0	43.9	271.1	2,246.4
D （東北エリア）	290.0	16.7	14.0	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0	410.7
F （ロシアエリア）	450.5	10.8	35.5	2.5	103.0	470.3	999.8	2.7	2,075.2
G （韓国　東海岸エリア）	25.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.8
H （韓国　西海岸エリア）	267.6	37.0	49.8	17.1	36.1	60.5	18.5	26.4	512.9
全調査海岸平均	1,331.7	52.0	102.3	6.6	45.9	160.1	106.6	217.5	2,022.7

表2．4－2(2)　エリア別単位面積あたりの漂着物重量の割合(%)

エリア	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物
A （九州・沖縄エリア）	72.6%	0.1%	3.9%	0.0%	1.8%	3.4%	0.4%	18.0%
B （中国・近畿エリア）	72.8%	6.3%	4.1%	0.5%	3.1%	5.5%	3.1%	4.7%
C （北陸エリア）	62.0%	1.5%	9.1%	0.2%	0.1%	13.1%	2.0%	12.1%
D （東北エリア）	70.6%	4.1%	3.4%	0.0%	0.0%	21.9%	0.0%	0.0%
F （ロシアエリア）	21.7%	0.5%	1.7%	0.1%	5.0%	22.7%	48.2%	0.1%
G （韓国　東海岸エリア）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
H （韓国　西海岸エリア）	52.2%	7.2%	9.7%	3.3%	7.0%	11.8%	3.6%	5.2%
全調査海岸平均	65.8%	2.6%	5.1%	0.3%	2.3%	7.9%	5.3%	10.8%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

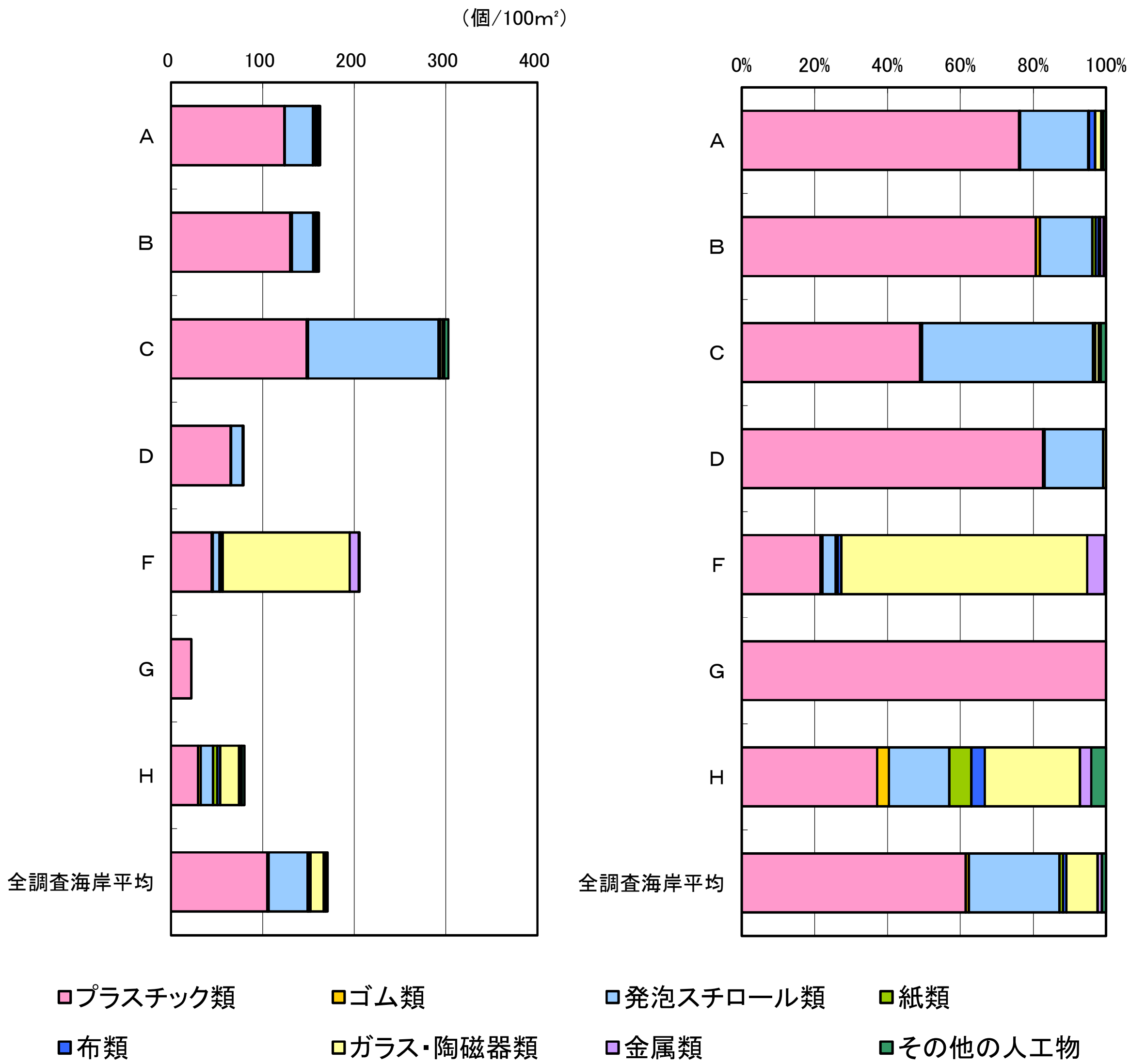


図2．4－3　エリア別単位面積あたりの漂着物個数（個/100m²）と割合（%）

表2．4－3(1)　エリア別単位面積あたりの漂着物個数（個/100m²）

エリア	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A （九州・沖縄エリア）	124	0	31	0	3	3	1	1	163
B （中国・近畿エリア）	130	2	23	1	1	1	1	1	161
C （北陸エリア）	148	2	142	1	1	3	2	4	303
D （東北エリア）	65	0	13	0	0	1	0	0	79
F （ロシアエリア）	45	1	8	1	2	139	10	1	206
G （韓国　東海岸エリア）	22	0	0	0	0	0	0	0	22
H （韓国　西海岸エリア）	30	3	13	5	3	21	3	3	80
全調査海岸平均	105	1	42	2	2	15	2	2	171

表2．4－3(2)　エリア別単位面積あたりの漂着物個数の割合（%）

エリア	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物
A （九州・沖縄エリア）	76.2%	0.2%	18.8%	0.2%	1.6%	1.7%	0.5%	0.8%
B （中国・近畿エリア）	80.7%	1.1%	14.5%	0.9%	0.8%	0.4%	0.9%	0.7%
C （北陸エリア）	48.9%	0.5%	46.9%	0.4%	0.2%	0.9%	0.5%	1.4%
D （東北エリア）	82.7%	0.4%	16.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%
F （ロシアエリア）	21.6%	0.5%	3.6%	0.6%	1.1%	67.4%	4.9%	0.3%
G （韓国　東海岸エリア）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
H （韓国　西海岸エリア）	37.2%	3.2%	16.5%	6.0%	3.7%	26.1%	3.1%	4.1%
全調査海岸平均	61.5%	0.9%	24.9%	1.0%	0.9%	8.6%	1.2%	1.1%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(5) エリア別の漂着物量の経年変化

2015 年度から 2024 年度までにおける 10 年間の調査結果について、エリア別の単位面積あたりの漂着物量の経年変化を比較した。

エリア別の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化を図2．４－４、表2．４－４、エリア別の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化を図2．４－５、表2．４－５に示す。

① エリア別の単位面積あたりの漂着物重量

10 年間の平均重量は、「エリアＡ（九州・沖縄エリア）」が 7,914.9g/100m²（年度別：3,316.2～12,759.2g/100m²）と最も重く、2024 年度は 5,070.7g/100m²と平均より軽かった。次いで「エリアＦ（ロシアエリア）」が 5,116.3g/100m²（同 2,075.2～10,617.4g/100m²）と重く、2024 年度は 2,075.2 g/100m²と平均より軽かった。

② エリア別の単位面積あたりの漂着物個数

10 年間の平均個数は、「エリアＢ（中国・近畿エリア）」が 370 個/100m²（年度別：161～569 個/100m²）と最も多く、2024 年度は 161 個/100m²と平均より少なかった。次いで「エリアＡ（九州・沖縄エリア）」が 314 個/100m²（同 156～503 個/100m²）と多く、2024 年度は 163 個/100m²と平均より少なかった。

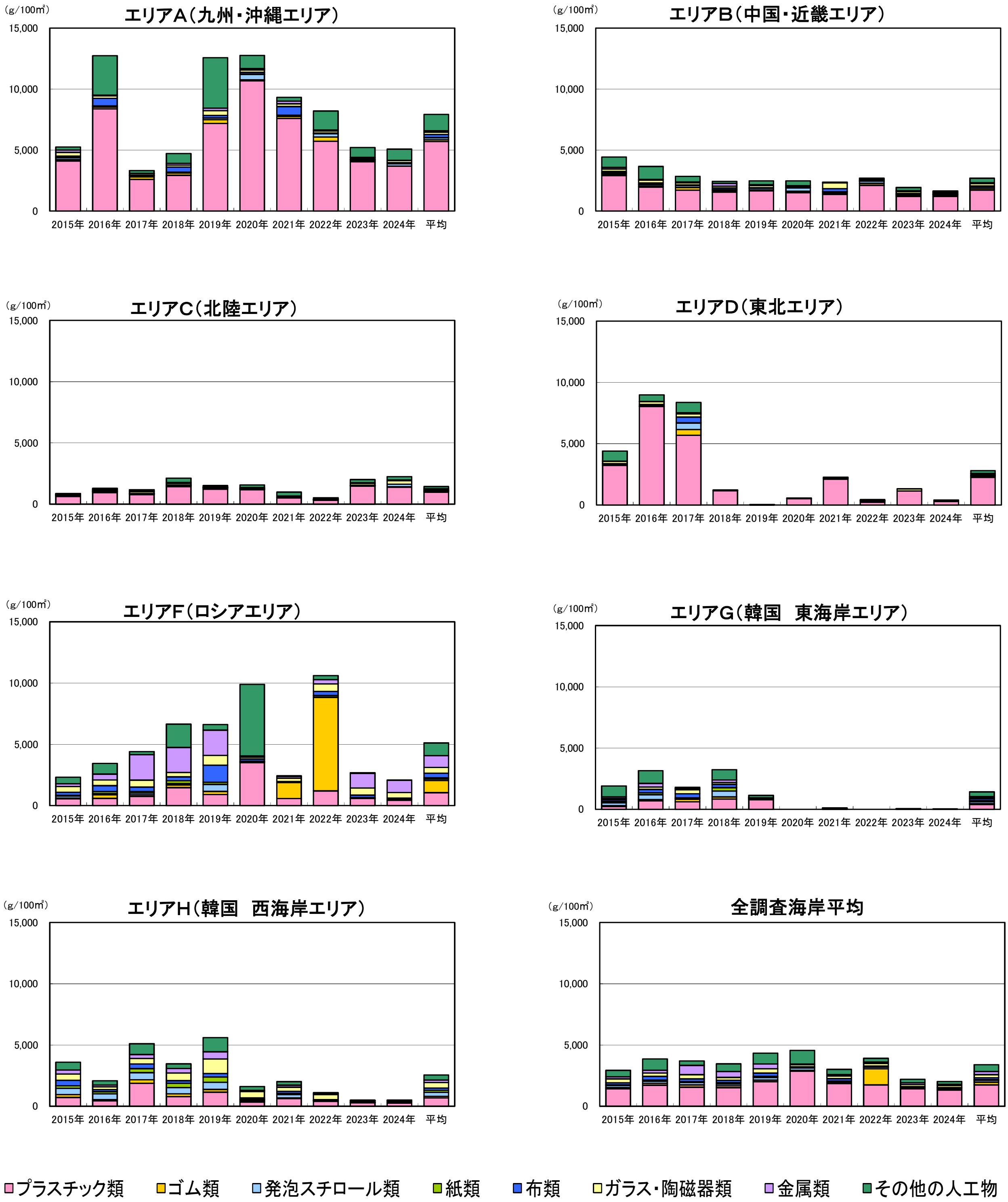


図2．4－4　エリア別の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）

表2．4－4　エリア別の単位面積あたりの漂着物重量の経年変化（g/100m²）

エリア＼年度		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	10年間平均
A	（九州・沖縄エリア）	5, 251. 7	12, 729. 3	3, 316. 2	4, 717. 3	12, 575. 2	12, 759. 2	9, 320. 9	8, 196. 5	5, 211. 7	5, 070. 7	7, 914. 9
B	（中国・近畿エリア）	4, 431. 7	3, 649. 3	2, 836. 2	2, 434. 3	2, 482. 4	2, 481. 5	2, 372. 6	2, 706. 4	1, 930. 8	1, 646. 1	2, 697. 1
C	（北陸エリア）	883. 1	1, 294. 2	1, 181. 4	2, 132. 6	1, 517. 0	1, 573. 2	981. 2	515. 0	2, 004. 9	2, 246. 4	1, 432. 9
D	（東北エリア）	4, 401. 7	8, 979. 0	8, 360. 3	1, 220. 7	31. 3	562. 0	2, 276. 5	432. 5	1, 315. 0	410. 7	2, 799. 0
F	（ロシアエリア）	2, 325. 5	3, 443. 9	4, 408. 7	6, 642. 8	6, 627. 9	9, 898. 1	2, 434. 5	10, 617. 4	2, 688. 7	2, 075. 2	5, 116. 3
G	（韓国　東海岸エリア）	1, 900. 0	3, 161. 1	1, 804. 0	3, 234. 4	1, 138. 9	－	113. 2	－	42. 3	25. 8	1, 427. 5
H	（韓国　西海岸エリア）	3, 590. 8	2, 073. 4	5, 100. 8	3, 468. 4	5, 600. 9	1, 618. 9	2, 011. 6	1, 104. 9	483. 9	512. 9	2, 556. 6
全調査海岸平均		2, 928. 2	3, 863. 4	3, 702. 1	3, 467. 8	4, 333. 7	4, 556. 2	3, 007. 2	3, 919. 4	2, 193. 5	2, 022. 7	3, 399. 4

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

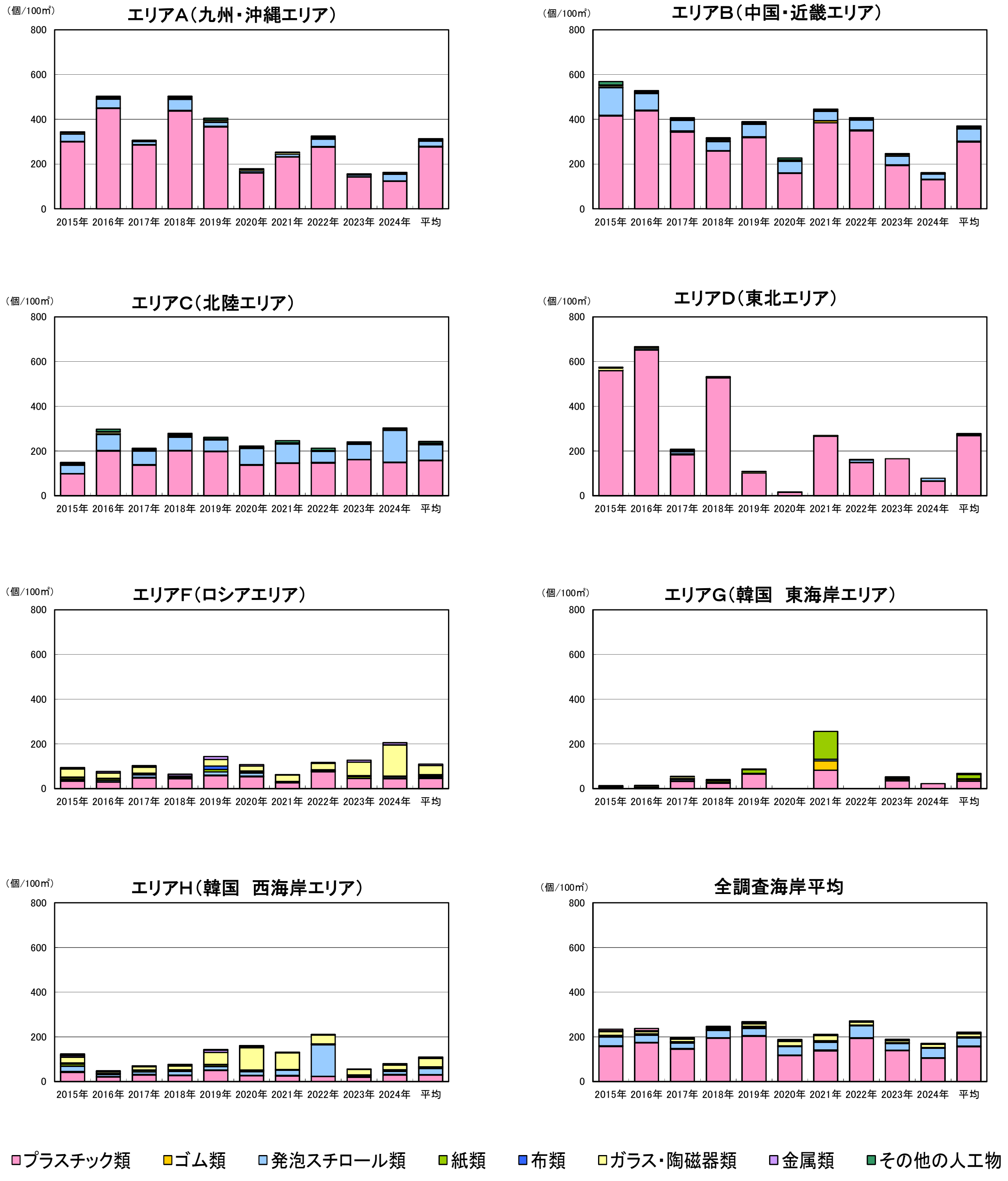


図2．4－5　エリア別の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

表2．4－5　エリア別の単位面積あたりの漂着物個数の経年変化(個/100m²)

エリア ＼ 年度		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	10年間平均
A	(九州・沖縄エリア)	344	503	306	503	405	179	253	325	156	163	314
B	(中国・近畿エリア)	569	528	408	318	390	227	446	407	247	161	370
C	(北陸エリア)	149	297	212	279	261	222	247	212	241	303	242
D	(東北エリア)	574	667	208	532	108	16	270	162	166	79	278
F	(ロシアエリア)	97	94	106	65	148	109	65	117	129	206	114
G	(韓国　東海岸エリア)	15	15	56	43	91	－	255	－	65	22	70
H	(韓国　西海岸エリア)	123	48	71	77	143	161	131	211	56	80	110
全調査海岸平均		234	238	197	247	268	188	211	272	189	171	222

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

⑹ エリア別の国内・海外起因別の漂着物量の結果

エリア別の国内・海外起因の単位面積あたりの漂着物重量とその割合を図２．４－６、表２．４－６、エリア別の国内・海外起因の単位面積あたりの漂着物個数とその割合を図２．４－７、表２．４－7に示す。

また、グラフ中の「日」は日本、「ロ」はロシア、「韓」は韓国、「中」は中国、「他」はその他の国が起因であることを示す。

① エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量

全調査海岸平均では、海外起因と特定される重量の割合は 6.6%であり、エリア別では、「エリアC（北陸エリア）」が 14.7%と最も高く、次いで「エリアA（九州・沖縄エリア）」が 6.3%であった。

② エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数

全調査海岸平均では、海外起因と特定される個数の割合は 4.3%であり、エリア別では、「エリアA（九州・沖縄エリア）」が 12.3%と最も高く、次いで「エリアB（中国・近畿エリア）」が 3.8%であった。

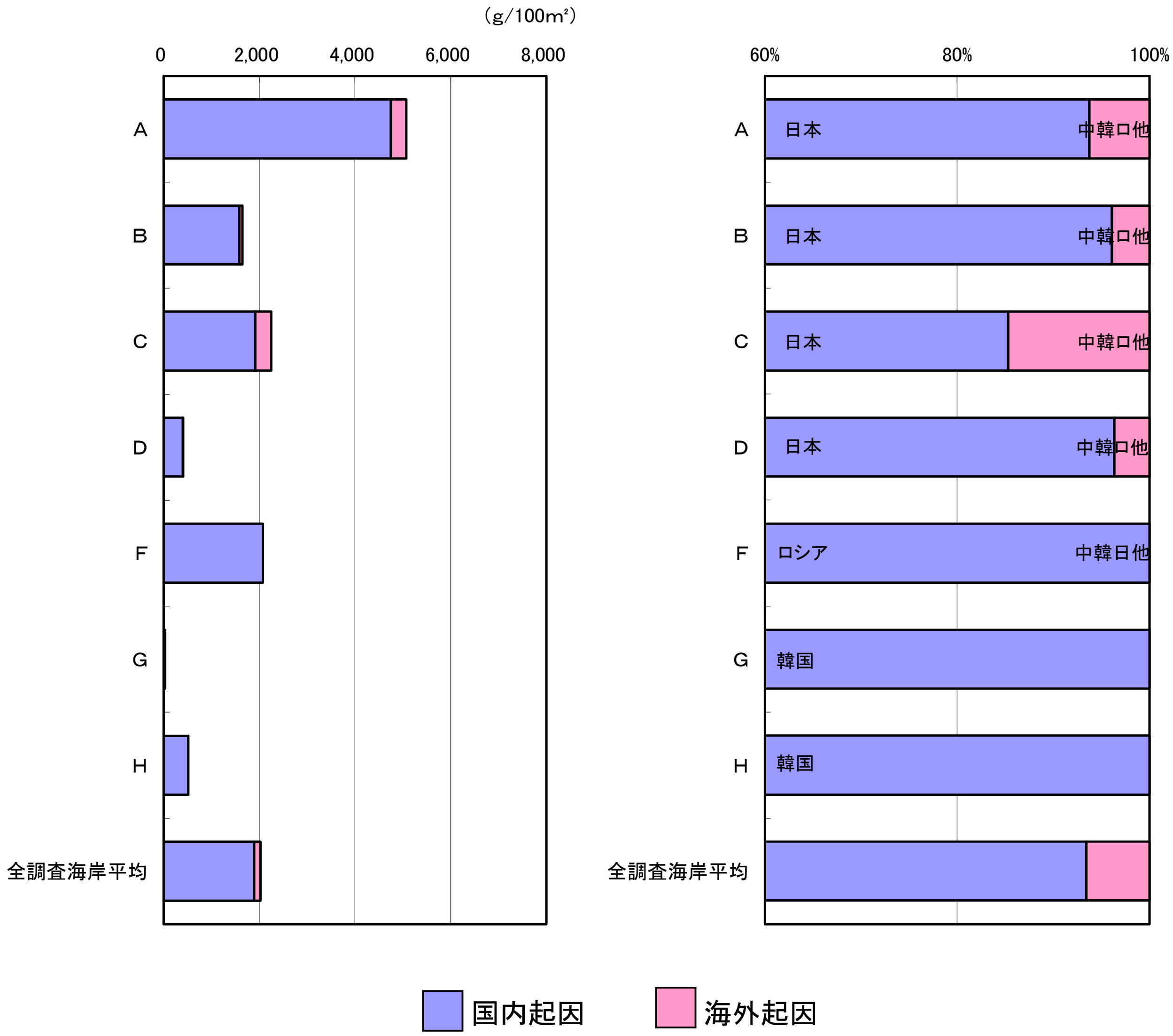


図2．４−６　エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)と割合(%)

表2．４−6(1)　エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量(g/100m²)

単位面積あたりの重量(g/100m²)[エリア内海岸平均]			
エリア	国内	海外	合計
A（九州・沖縄エリア）	4,753.1	317.7	5,070.7
B（中国・近畿エリア）	1,581.5	64.6	1,646.1
C（北陸エリア）	1,916.3	330.1	2,246.4
D（東北エリア）	395.7	15.0	410.7
F（ロシアエリア）	2,075.2	0.0	2,075.2
G（韓国　東海岸エリア）	25.8	0.0	25.8
H（韓国　西海岸エリア）	512.9	0.0	512.9
全調査海岸平均	1,890.1	132.7	2,022.7

表2．４−6(2)　エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量の割合(%)

単位面積あたりの重量の割合(%)[エリア内海岸平均]		
エリア	国内起因	海外起因
A(九州・沖縄エリア)	93.7%	6.3%
B(中国・近畿エリア)	96.1%	3.9%
C(北陸エリア)	85.3%	14.7%
D(東北エリア)	96.3%	3.7%
F(ロシアエリア)	100.0%	0.0%
G(韓国　東海岸エリア)	100.0%	0.0%
H(韓国　西海岸エリア)	100.0%	0.0%
全調査海岸平均	93.4%	6.6%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

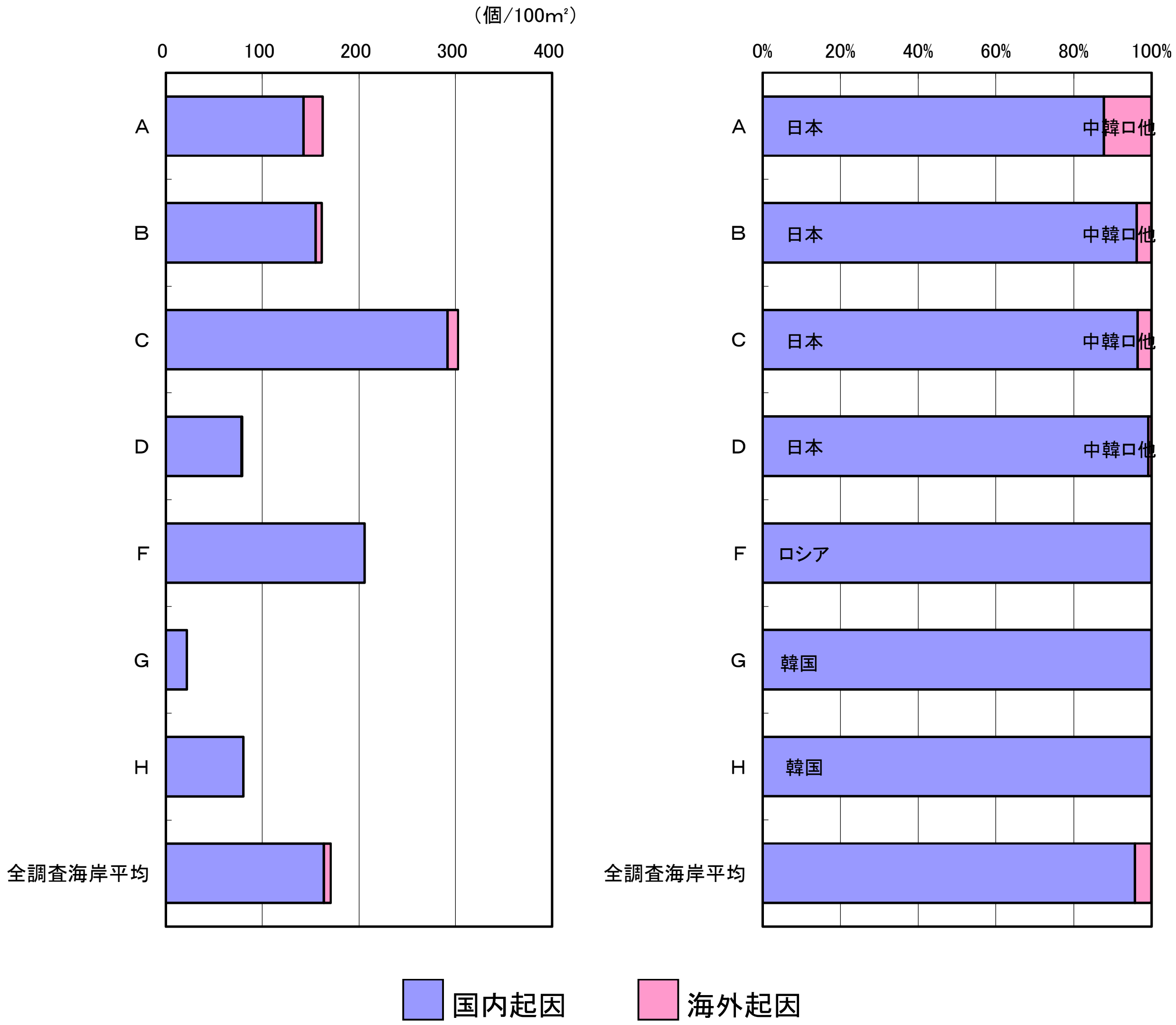


図2．4－7　エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

表2．4－7(1)　エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数(個/100m²)

単位面積あたりの個数(個/100m²)[エリア内海岸平均]			
エリア	国内	海外	合計
A（九州・沖縄エリア）	143	20	163
B（中国・近畿エリア）	155	6	161
C（北陸エリア）	292	11	303
D（東北エリア）	78	1	79
F（ロシアエリア）	206	0	206
G（韓国　東海岸エリア）	22	0	22
H（韓国　西海岸エリア）	80	0	80
全調査海岸平均	164	7	171

表2．4－7(2)　エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数の割合(%)

単位面積あたりの個数の割合(%)[エリア内海岸平均]		
エリア	国内起因	海外起因
A(九州・沖縄エリア)	87.7%	12.3%
B(中国・近畿エリア)	96.2%	3.8%
C(北陸エリア)	96.4%	3.6%
D(東北エリア)	99.2%	0.8%
F(ロシアエリア)	100.0%	0.0%
G(韓国　東海岸エリア)	100.0%	0.0%
H(韓国　西海岸エリア)	100.0%	0.0%
全調査海岸平均	95.7%	4.3%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

⑺ エリア別の国内・海外起因別漂着物量の経年変化

2015 年度から 2024 年度までにおける 10 年間の調査結果について、エリア別の単位面積あたりの国内・海外起因別漂着物量の経年変化を比較した。

エリア別の国内・海外起因別漂着物重量とその割合を図２．４－８、表２．４－８、個数とその割合を図２．４－９、表２．４－９に示す。

また、エリア別ごとの国内・海外起因漂着物重量、個数及びそれらの割合の経年変化を図２．４－１０に示す。

グラフ中の「日」は日本、「ロ」はロシア、「韓」は韓国、「中」は中国、「他」はその他の国が起因であることを示す。

① エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物重量

海外起因の 10 年間平均重量は、「エリアＦ（ロシアエリア）」が 11.6%（年度別：0.0～51.6%）と最も高く、2024 年度は 0.0%と平均より低かった。次いで「エリアＡ（九州・沖縄エリア）」が 11.4%（年度別：3.0～42.9%）と高く、2024 年度は 6.3%と平均より低かった。

② エリア別の国内・海外起因別単位面積あたりの漂着物個数

海外起因の 10 年間平均個数は、「エリアＡ（九州・沖縄エリア）」が 6.8%（年度別：1.8～14.4%）と最も高く、2024 年度は 12.3%と平均より高かった。次いで「エリアＦ（ロシアエリア）」が 5.2%（年度別：0.0～14.2%）と高く、2024 年度は 0.0%と平均より低かった。

平均重量、平均個数とも、「エリアＦ（ロシアエリア）」、「エリアＧ（韓国　東海岸エリア）」、「エリアＨ（韓国　西海岸エリア）」においては、2024 年度は国内起因のみであった。

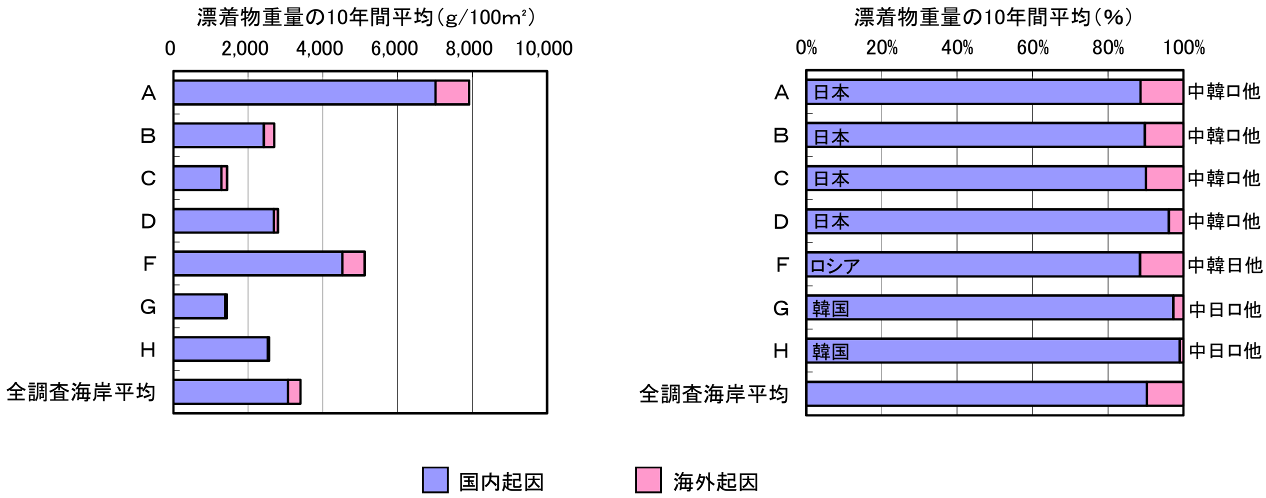


図2．4－8　　エリア別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均)

表2．4－8　エリア別の国内・海外起因漂着物重量(10年間平均)(g/100m²)

エリア	国内起因		海外起因		合計
A（九州・沖縄エリア）	7,016.5	88.6%	898.4	11.4%	7,914.9
B（中国・近畿エリア）	2,421.8	89.8%	275.3	10.2%	2,697.1
C（北陸エリア）	1,290.9	90.1%	142.0	9.9%	1,432.9
D（東北エリア）	2,689.9	96.1%	109.1	3.9%	2,799.0
F（ロシアエリア）	4,525.2	88.4%	591.1	11.6%	5,116.3
G（韓国　東海岸エリア）	1,389.6	97.3%	37.9	2.7%	1,427.5
H（韓国　西海岸エリア）	2,531.5	99.0%	25.2	1.0%	2,556.6
全調査海岸平均	3,070.7	90.3%	328.7	9.7%	3,399.4

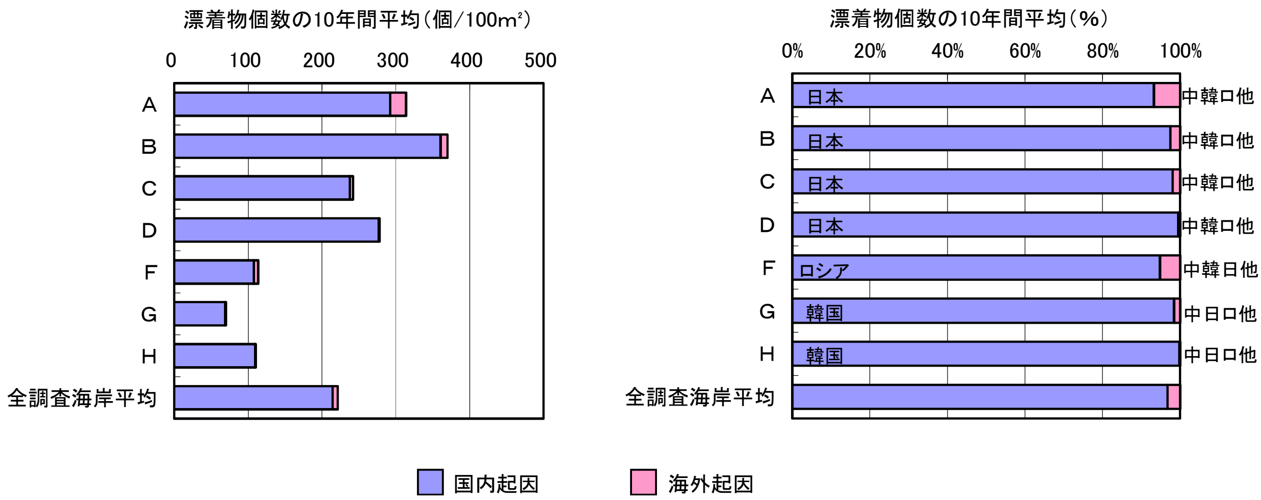


図2．4－9　　エリア別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均)

表2．4－9　エリア別の国内・海外起因漂着物個数(10年間平均)(個/100m²)

エリア	国内起因		海外起因		合計
A（九州・沖縄エリア）	293	93.2%	21	6.8%	314
B（中国・近畿エリア）	361	97.5%	9	2.5%	370
C（北陸エリア）	238	98.1%	5	1.9%	242
D（東北エリア）	277	99.5%	1	0.5%	278
F（ロシアエリア）	108	94.8%	6	5.2%	114
G（韓国　東海岸エリア）	69	98.5%	1	1.5%	70
H（韓国　西海岸エリア）	110	99.8%	0	0.2%	110
全調査海岸平均	214	96.8%	7	3.2%	222

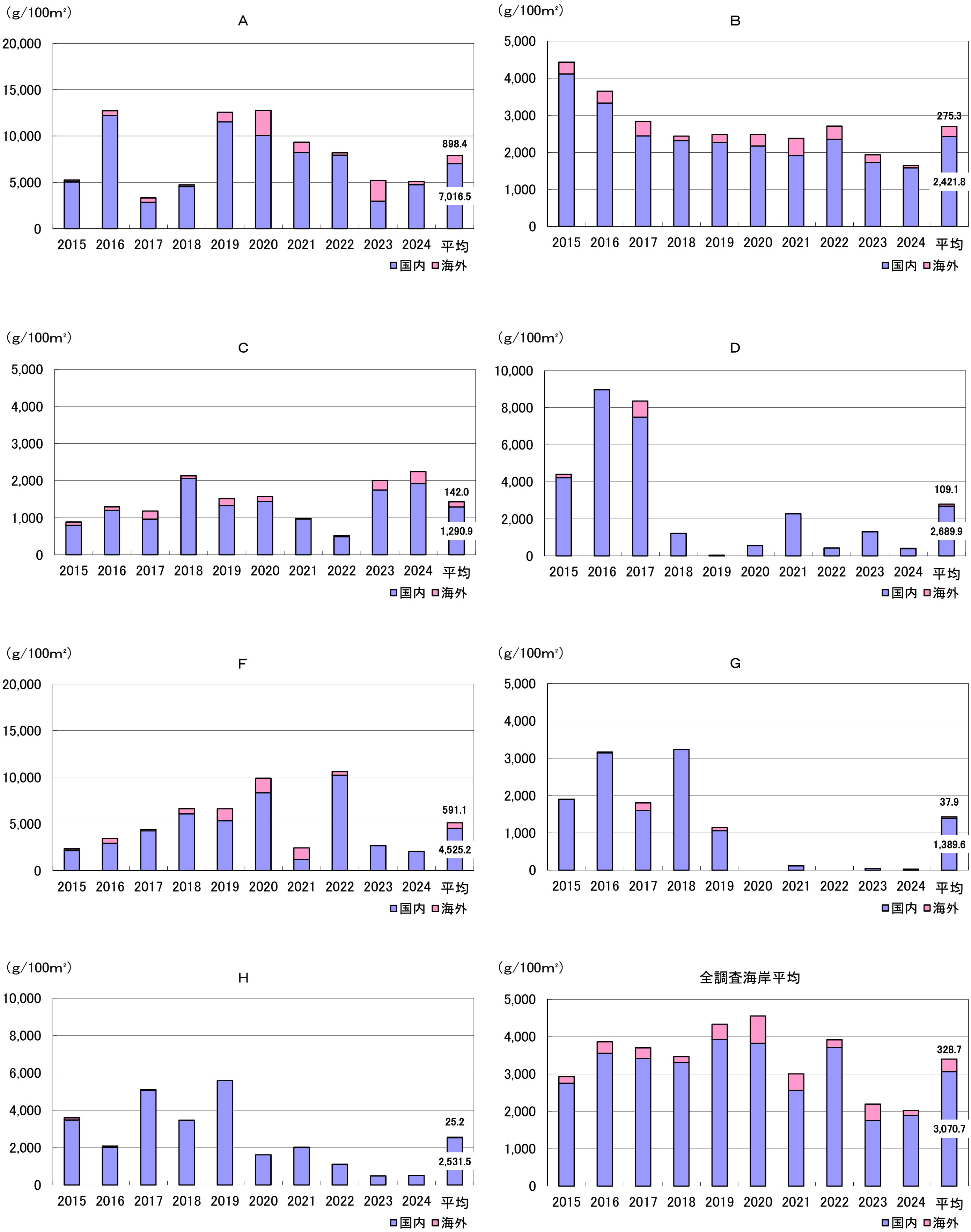


図2．４－10(1)　　エリア別の国内･海外起因漂着物重量の経年変化(g/100m²)

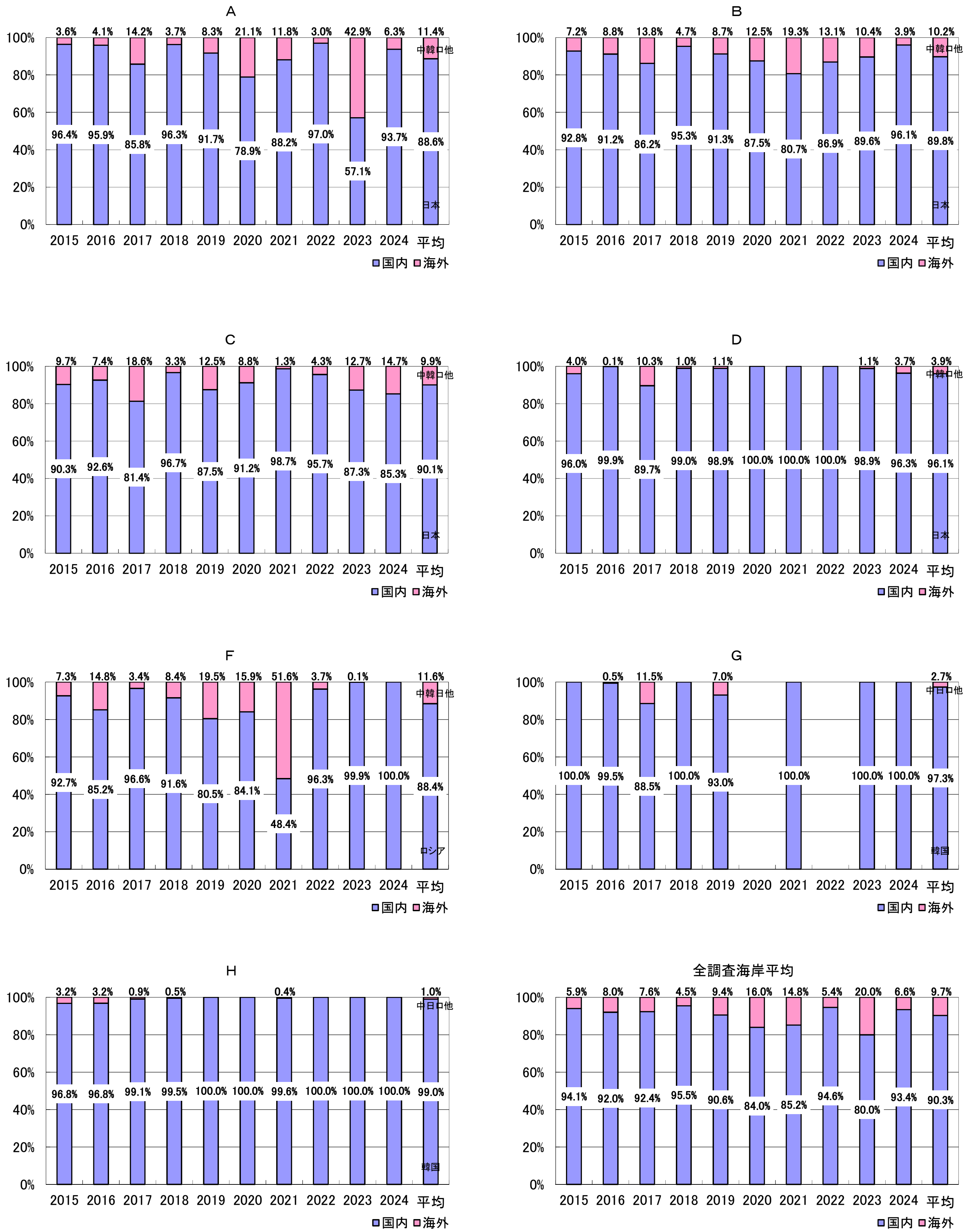


図2．４－１０(2)　　エリア別の国内・海外起因漂着物重量割合の経年変化（%）

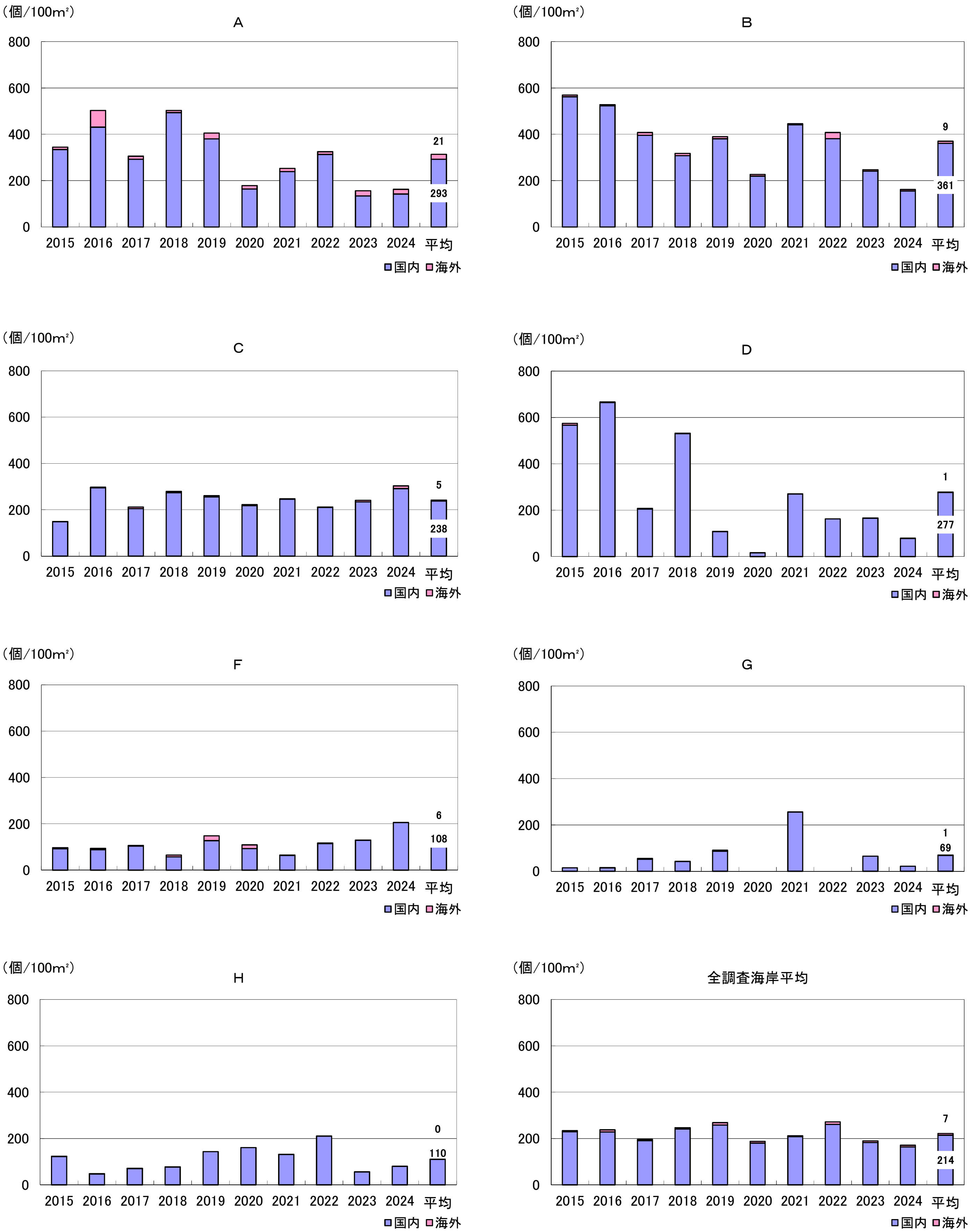


図2．４－10(3)　　エリア別の国内・海外起因漂着物個数の経年変化(g/100m²)

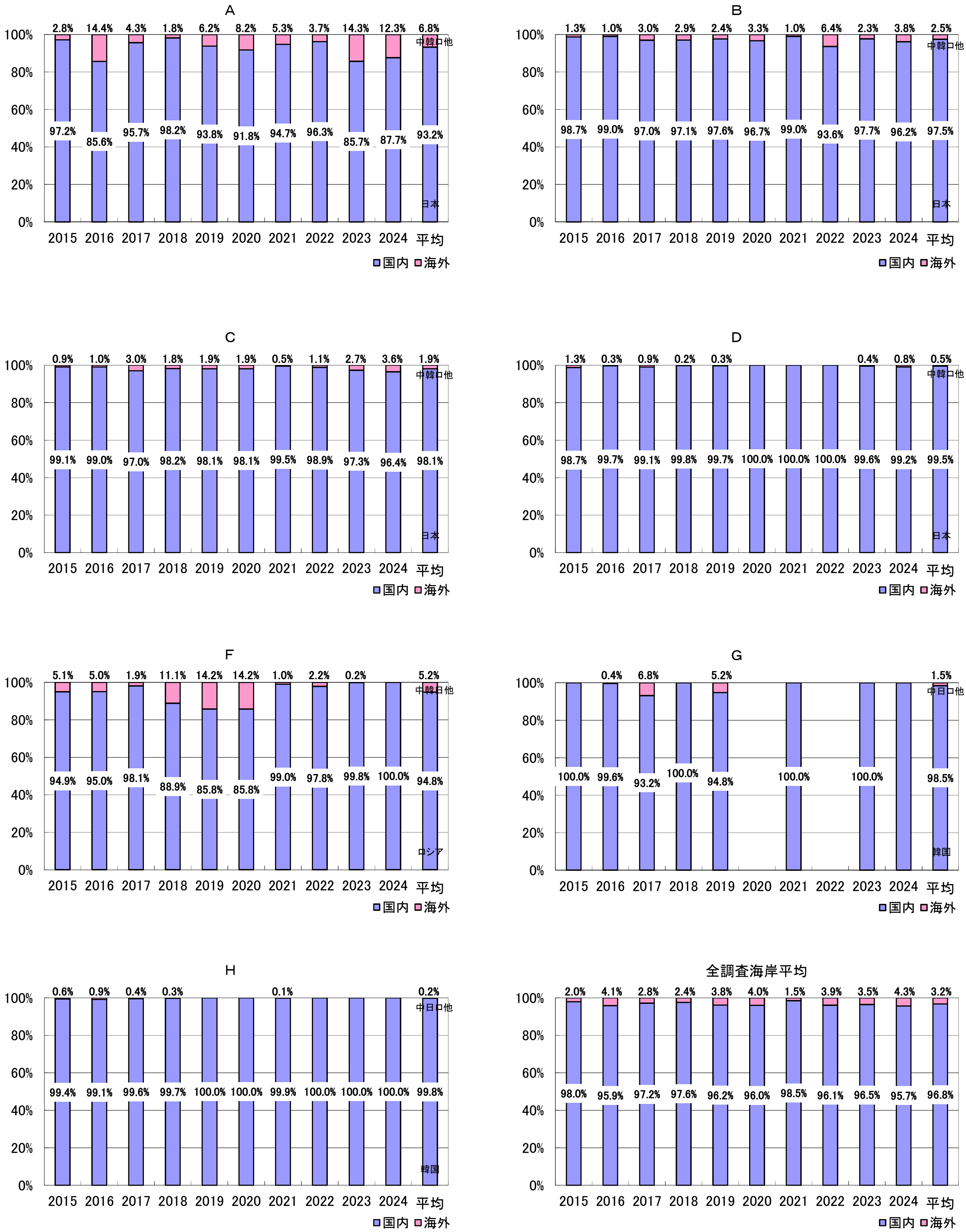


図2．４－10(4)　　エリア別の国内・海外起因漂着物個数割合の経年変化(%)

２．５ プラスチック類の小分類別結果

漂着物の重量、個数の割合が高いプラスチック類について、さらに9種類に分類した。

プラスチック類の小分類別個数とその割合を図2．５－１、表2．５－１～2に示す。

また、プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数とその割合を図2．５－2、表2．５－3～4に示す。

(1) プラスチック類の小分類別個数

個数は 9,459 個であり、小分類別では「破片類」が 4,658 個（プラスチック個数の 49.2%）と最も多く、次いで「容器類」が 1,169 個（同 12.4%）の順であり、その他の小分類の占める割合は、いずれも 10%未満であった。

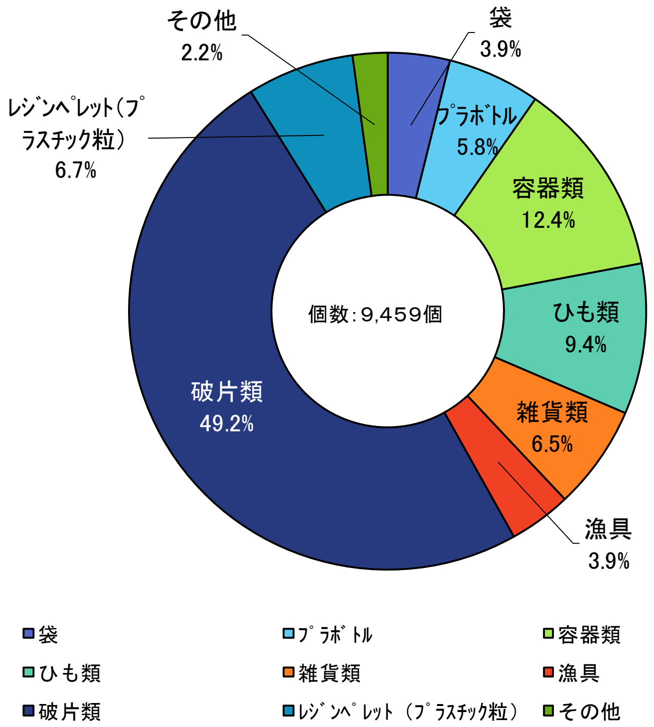


図2．５－１　　プラスチック類の小分類別個数の割合（%）

表2．５－１　　プラスチック類の小分類別個数（個）

	袋	ﾌﾟﾗﾎﾞﾄﾙ	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒）	その他	合計
個数（個）	367	549	1,169	890	618	369	4,658	633	206	9,459
割合（%）	3.9%	5.8%	12.4%	9.4%	6.5%	3.9%	49.2%	6.7%	2.2%	100.0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表2．５－２(1)　　プラスチック類の小分類別個数（個）

個数（個）	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	涌田海岸	涌田海岸B
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-06	J35-06B
	調査面積（m^2）	300	300	300	300	400	600
①袋		1	8	39	5	9	12
②プラボトル		5	28	48	7	30	22
③容器類		8	293	152	27	71	93
④ひも類		14	70	21	57	62	86
⑤雑貨類		5	34	0	16	23	12
⑥漁具		2	14	53	8	22	26
⑦破片類		47	0	396	69	404	226
⑧レジンペレット（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒）		0	0	0	0	0	0
⑨その他		1	55	0	3	17	3
合　計		83	502	709	192	638	480

個数（個）	調査海岸	大浜海岸	持石海岸A	持石海岸C	持石海岸E	小浜海岸B	小浜海岸C
	海岸コード	J35-05	J32-15A	J32-15C	J32-15E	J32-19B	J32-19C
	調査面積（m^2）	500	400	300	200	200	100
①袋		14	63	10	1	7	13
②プラボトル		2	55	16	34	20	14
③容器類		59	40	5	6	10	31
④ひも類		113	14	3	5	5	6
⑤雑貨類		78	44	1	12	1	12
⑥漁具		11	33	4	9	1	23
⑦破片類		953	157	20	0	47	93
⑧レジンペレット（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒）		612	1	0	0	0	0
⑨その他		1	1	0	3	20	1
合　計		1,843	408	59	70	111	193

個数（個）	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	海老江海岸	岩瀬浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J16-04	J16-03	J16-05	J16-02
	調査面積（m^2）	300	300	400	200	400	300
①袋		11	0	11	1	0	30
②プラボトル		11	1	132	65	1	9
③容器類		26	14	116	37	17	26
④ひも類		50	22	123	85	28	50
⑤雑貨類		17	2	28	8	37	56
⑥漁具		13	1	69	28	13	6
⑦破片類		227	448	289	179	542	295
⑧レジンペレット（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒）		0	7	0	0	0	0
⑨その他		19	0	10	13	1	3
合　計		374	495	778	416	639	475

個数（個）	調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり 海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ 入江	鏡浦 （ｷｮﾝﾎﾟ） 海水浴場	亡日峰 （ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ） 海岸
	海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02
	調査面積（m^2）	200	300	300	300	600	300
①袋		0	18	11	41	18	6
②プラボトル		1	3	9	8	1	5
③容器類		1	20	2	14	5	12
④ひも類		11	18	1	11	22	2
⑤雑貨類		1	2	1	112	39	15
⑥漁具		10	5	4	0	1	2
⑦破片類		17	127	2	39	23	9
⑧レジンペレット（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒）		0	0	0	0	0	1
⑨その他		0	3	0	12	23	3
合　計		41	196	30	237	132	55

表2．５－２(2)　　プラスチック類の小分類別個数(個)

個数(個)	調査海岸	竹林湾 (ﾁｭﾝﾘﾑﾏﾝ) 海岸	道南 (ﾄﾅﾑ) 海水浴場	ﾄﾝｱﾑ 干潟海辺	全調査海岸合計	
	海岸コード	K04-03	K04-04	K04-05		
	調査面積(m²)	300	300	300	調査面積(m²)	6,200
①袋		7	24	7	367	3.9%
②プラボトル		5	11	6	549	5.8%
③容器類		14	54	16	1,169	12.4%
④ひも類		2	8	1	890	9.4%
⑤雑貨類		17	27	18	618	6.5%
⑥漁具		3	6	2	369	3.9%
⑦破片類		7	30	12	4,658	49.2%
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		2	3	7	633	6.7%
⑨その他		2	7	5	206	2.2%
合　計		59	170	74	9,459	100.0%

注）１．表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。
　　２．「その他」は、燃え殻、注射器、コード配線類、医療系廃棄物、くい、ウレタン、
　　　ポリエチレンパイプなどであった。

（参考）

個数(個)	調査海岸	香住浜 海水浴場	柴垣海岸
	海岸コード	J28-07	J17-06
	調査面積(m²)	600	1,500
①袋		10	18
②プラボトル		8	200
③容器類		41	121
④ひも類		24	8
⑤雑貨類		10	155
⑥漁具		16	341
⑦破片類		148	0
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		0	0
⑨その他		25	55
合　計		282	898

注）上記2海岸については、分類別の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、
　　全調査海岸合計に含めない。

(2) プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数

プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数は 105 個/100m²であり、小分類別では、「破片類」が 51 個（プラスチック個数の 48.3%）と最も多く、次いで「容器類」が 14 個（同 13.2%）の順であり、その他の小分類の占める割合は、いずれも 10%未満であった。

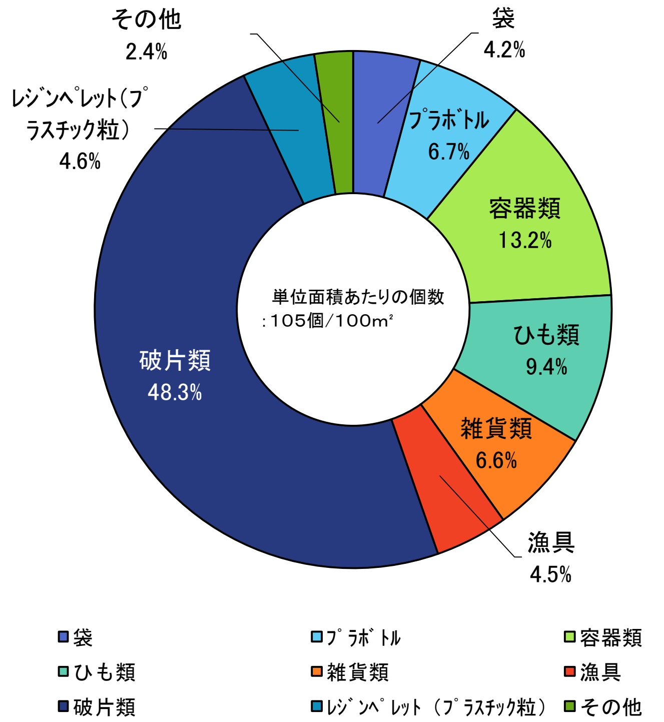


図2．５－２　　プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数の割合（%）

表2．５－３　　プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数（個/100m²）

	袋	ﾌﾟﾗﾎﾞﾄﾙ	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)	その他	合計
単位面積あたりの個数(個/100m²)	4	7	14	10	7	5	51	5	3	105
割合（%）	4.2%	6.7%	13.2%	9.4%	6.6%	4.5%	48.3%	4.6%	2.4%	100.0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表2．５－４(1)　　プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数（個/100m²）

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	涌田海岸	涌田海岸B
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J35-06	J35-06B
①袋		0	3	13	2	2	2
②プラボトル		2	9	16	2	8	4
③容器類		3	98	51	9	18	16
④ひも類		5	23	7	19	16	14
⑤雑貨類		2	11	0	5	6	2
⑥漁具		1	5	18	3	6	4
⑦破片類		16	0	132	23	101	38
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		0	0	0	0	0	0
⑨その他		0	18	0	1	4	1
合　計		28	167	236	64	160	80

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	大浜海岸	持石海岸A	持石海岸C	持石海岸E	小浜海岸B	小浜海岸C
	海岸コード	J35-05	J32-15A	J32-15C	J32-15E	J32-19B	J32-19C
①袋		3	16	3	1	4	13
②プラボトル		0	14	5	17	10	14
③容器類		12	10	2	3	5	31
④ひも類		23	4	1	3	3	6
⑤雑貨類		16	11	0	6	1	12
⑥漁具		2	8	1	5	1	23
⑦破片類		191	39	7	0	24	93
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		122	0	0	0	0	0
⑨その他		0	0	0	2	10	1
合　計		369	102	20	35	56	193

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	海老江海岸	岩瀬浜
	海岸コード	J31-11	J31-02	J16-04	J16-03	J16-05	J16-02
①袋		4	0	3	1	0	10
②プラボトル		4	0	33	33	0	3
③容器類		9	5	29	19	4	9
④ひも類		17	7	31	43	7	17
⑤雑貨類		6	1	7	4	9	19
⑥漁具		4	0	17	14	3	2
⑦破片類		76	149	72	90	136	98
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		0	2	0	0	0	0
⑨その他		6	0	3	7	0	1
合　計		125	165	195	208	160	158

単位面積あたりの個数（個/100m²）	調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ入江	鏡浦(ｷｮﾝﾎﾟ)海水浴場	亡日峰(ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ)海岸
	海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02
①袋		0	6	4	14	3	2
②プラボトル		1	1	3	3	0	2
③容器類		1	7	1	5	1	4
④ひも類		6	6	0	4	4	1
⑤雑貨類		1	1	0	37	7	5
⑥漁具		5	2	1	0	0	1
⑦破片類		9	42	1	13	4	3
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		0	0	0	0	0	0
⑨その他		0	1	0	4	4	1
合　計		21	65	10	79	22	18

表2．5－4(2)　　プラスチック類の小分類別単位面積あたりの個数(個/100m²)

単位面積あたりの個数(個/100m²)	調査海岸	竹林湾(ﾁｭﾝﾘﾑﾏﾝ)海岸	道南(ﾄﾅﾑ)海水浴場	ﾄﾝｱﾑ干潟海辺	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-03	K04-04	K04-05		
①袋		2	8	2	4	4.2%
②プラボトル		2	4	2	7	6.7%
③容器類		5	18	5	14	13.2%
④ひも類		1	3	0	10	9.4%
⑤雑貨類		6	9	6	7	6.6%
⑥漁具		1	2	1	5	4.5%
⑦破片類		2	10	4	51	48.3%
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		1	1	2	5	4.6%
⑨その他		1	2	2	3	2.4%
合　計		20	57	25	105	100.0%

注) 1．表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。
　　2．「その他」は、燃え殻、注射器、コード配線類、医療系廃棄物、くい、ウレタン、
　　　ポリエチレンパイプなどであった。

(参考)

単位面積あたりの個数(個/100m²)	調査海岸	香住浜海水浴場	柴垣海岸
	海岸コード	J28-07	J17-06
①袋		2	1
②プラボトル		1	13
③容器類		7	8
④ひも類		4	1
⑤雑貨類		2	10
⑥漁具		3	23
⑦破片類		25	0
⑧レジンペレット(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒)		0	0
⑨その他		4	4
合　計		47	60

注) 1．表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。
　　2．上記2海岸については、分類別の重量が測定されていない又は分類方法が異なるため、
　　　全調査海岸平均に含めない。

(3) プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数

プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数とその割合を図2．５－３～4に示す。

プラスチック類の個数は、「大浜海岸（山口県）」が 369 個/100m²（全調査海岸平均 105 個/100m²の 3.5 倍）と最も多く、次いで「湊浜海浜公園（長崎県）」236 個/100m²（同 2.3 倍）、「松太枝浜（富山県）」208 個/100m²（同 2.0 倍）の順であった。個数が少なかったのは、「トキ入江（ロシア ハバロフスク地方）」が 10 個/100m²、次いで「亡日峰（マンイルボン）海岸（韓国 慶尚南道）」18 個/100m²、「持石海岸C（島根県）」20 個/100m²、「竹林湾（チュンリムマン）海岸（韓国 慶尚南道）」20 個/100m²の順であった。

(4) プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数の割合

小分類別で個数の多い「破片類」の割合は、「浦富海岸（鳥取県）」が 90.5%と最も高く、次いで「海老江海岸（富山県）」84.8%、「浜中あさり海水浴場（山形県）」64.8%の順であった。「容器類」の割合は、「蛤浜海水浴場（長崎県）」が 58.4%と最も高く、次いで「道南(トナム)海水浴場（韓国 慶尚南道）」31.8%、「竹林湾（チュンリムマン）海岸（韓国 慶尚南道）」23.7%の順であった。

全調査海岸の 27 海岸中 18 海岸で、「破片類」の単位面積あたりの個数が最も多く、割合も高かった。

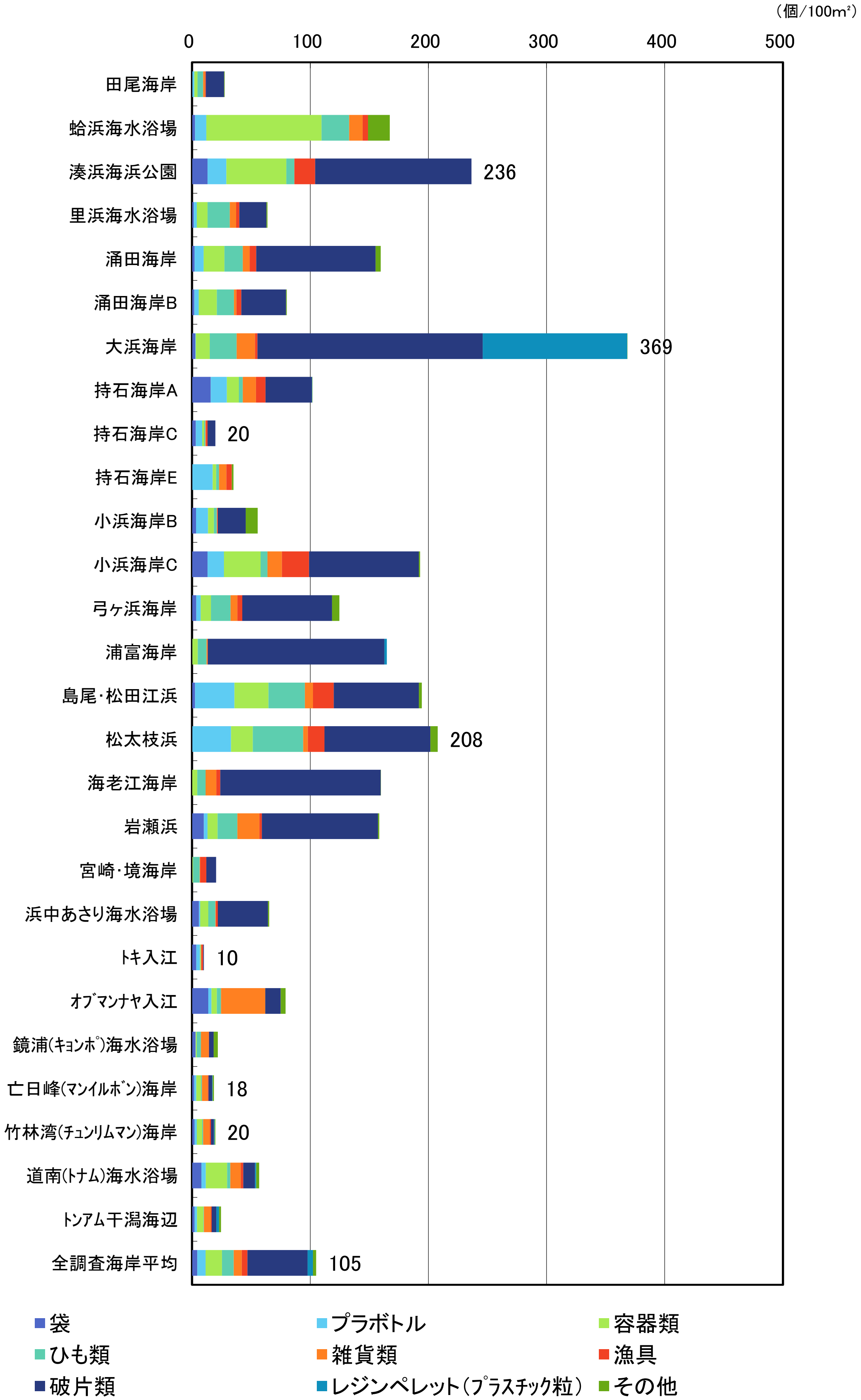


図2．5－3　プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数（個/100m²）

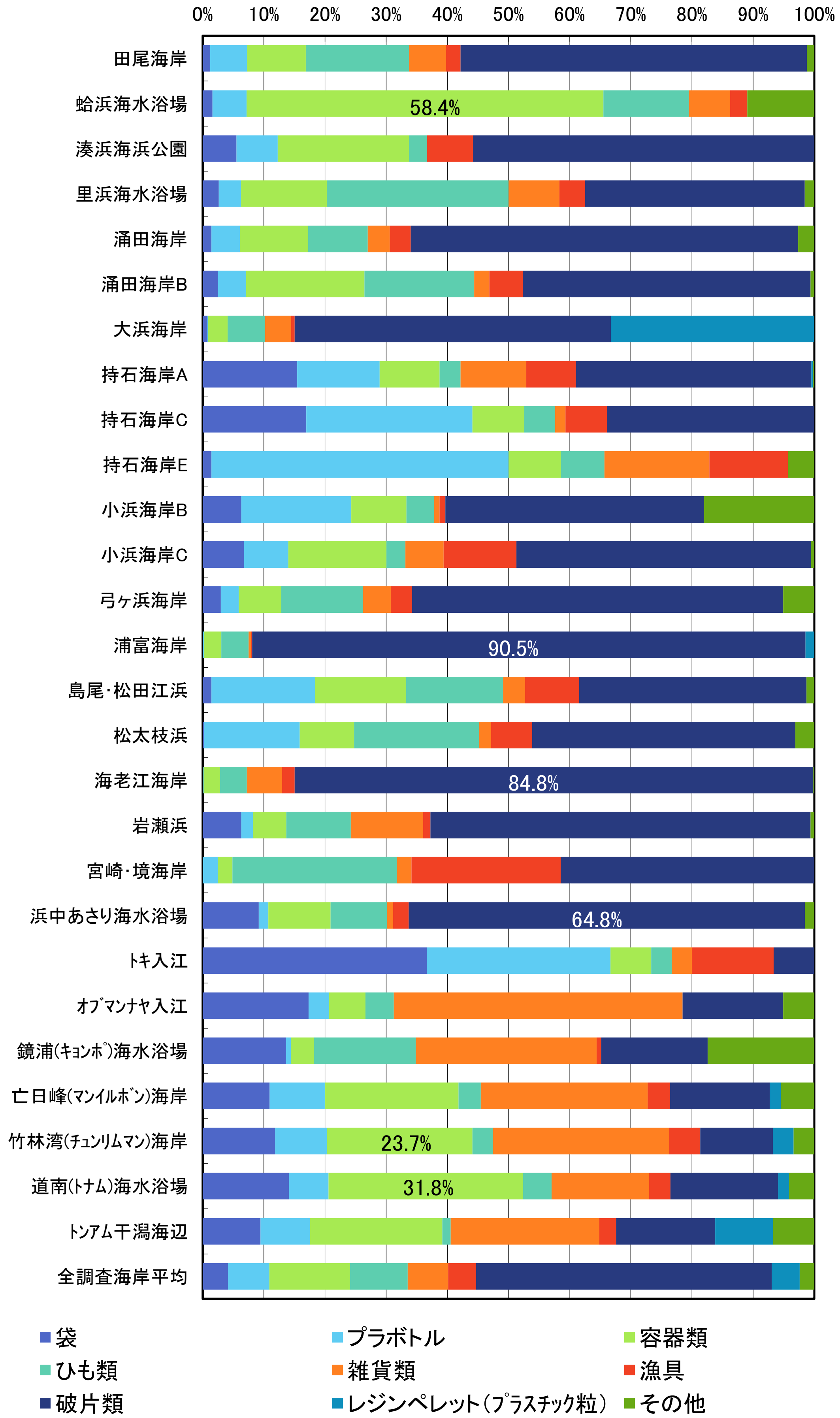


図2．5－4　プラスチック類の海岸別単位面積あたりの個数の割合（%）

⑸ エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数

エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数とその割合を図２．５－５、表２．５－5に示す。

エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数では、「エリアC（北陸エリア）」が 148 個/100m²と最も多く、次いで「エリアB（中国・近畿エリア）」130 個/100m²の順であった。個数が最も少なかったのは、「エリアG（韓国　東海岸エリア）」の 22 個/100m²であった。

⑹ エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数の割合

小分類別で個数の多い「破片類」の割合は、「エリアD（東北エリア）」が 64.8%と最も高く、次いで「エリアB（中国・近畿エリア）」が 55.0%であった。「容器類」の割合は、「エリアA（九州・沖縄エリア）」が 32.3%と最も高く、次いで、「エリアH（韓国　西海岸エリア）」が 26.8%であった。

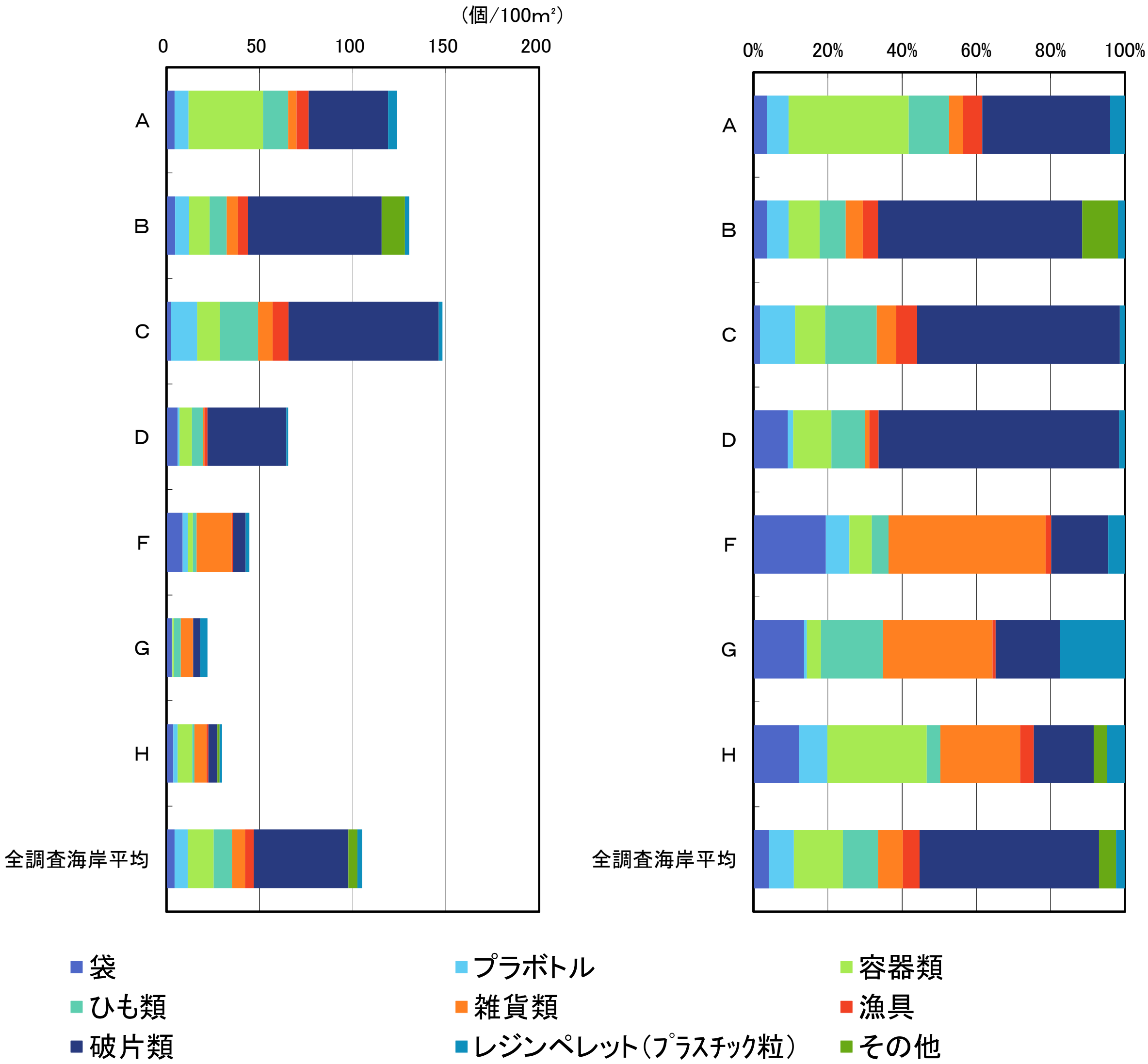


図2．5－5　エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数と割合(%)

表2．5－5(1)　エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数(個/100m²)

エリア	袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット(プラスチック粒)	その他	合計
A (九州・沖縄エリア)	4	7	40	14	5	6	43	0	5	124
B (中国・近畿エリア)	5	8	11	9	6	5	72	12	2	130
C (北陸エリア)	3	14	12	20	8	8	81	0	2	148
D (東北エリア)	6	1	7	6	1	2	42	0	1	65
F (ロシアエリア)	9	3	3	2	19	1	7	0	2	45
G (韓国　東海岸エリア)	3	0	1	4	7	0	4	0	4	22
H (韓国　西海岸エリア)	4	2	8	1	6	1	5	1	1	30
全調査海岸平均	4	7	14	10	7	5	51	5	3	105

表2．5－5(2)　エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数の割合(%)

エリア	袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット(プラスチック粒)	その他
A (九州・沖縄エリア)	3.6%	5.9%	32.3%	10.9%	3.7%	5.2%	34.5%	0.0%	4.0%
B (中国・近畿エリア)	3.6%	5.8%	8.4%	7.1%	4.6%	4.2%	55.0%	9.6%	1.8%
C (北陸エリア)	1.8%	9.3%	8.2%	13.8%	5.3%	5.6%	54.5%	0.0%	1.4%
D (東北エリア)	9.2%	1.5%	10.2%	9.2%	1.0%	2.6%	64.8%	0.0%	1.5%
F (ロシアエリア)	19.5%	6.4%	6.0%	4.5%	42.3%	1.5%	15.4%	0.0%	4.5%
G (韓国　東海岸エリア)	13.6%	0.8%	3.8%	16.7%	29.5%	0.8%	17.4%	0.0%	17.4%
H (韓国　西海岸エリア)	12.3%	7.5%	26.8%	3.6%	21.5%	3.6%	16.2%	3.6%	4.7%
全調査海岸平均	4.2%	6.7%	13.2%	9.4%	6.6%	4.5%	48.3%	4.6%	2.4%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

３．マイクロプラスチック調査の結果

３． １　マイクロプラスチック量の結果

マイクロプラスチックの分類別個数については、調査海岸ごとに砂の採取面積や体積が異なるため、単位面積あたりの個数と単位体積あたりの個数を比較した。また、複数地点で調査している場合は、その平均値とした。

2024 年度（調査海岸数：23 海岸 52 地点）の調査で採取したマイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数とその割合を図３．１－１、表３．１－１～２、分類別単位体積あたりの個数とその割合を図３．１－２、表３．１－３～４に示す。

(1) マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数

マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数は、2,354 個/m²であり、「肥料コーティングカプセル」が 1,830 個/m²（マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数の 77.7%）と最も多く、次いで「発泡スチロール片」250 個/m²（同 10.6%）の順であり、その他の分類の占める割合は、いずれも5%未満であった。

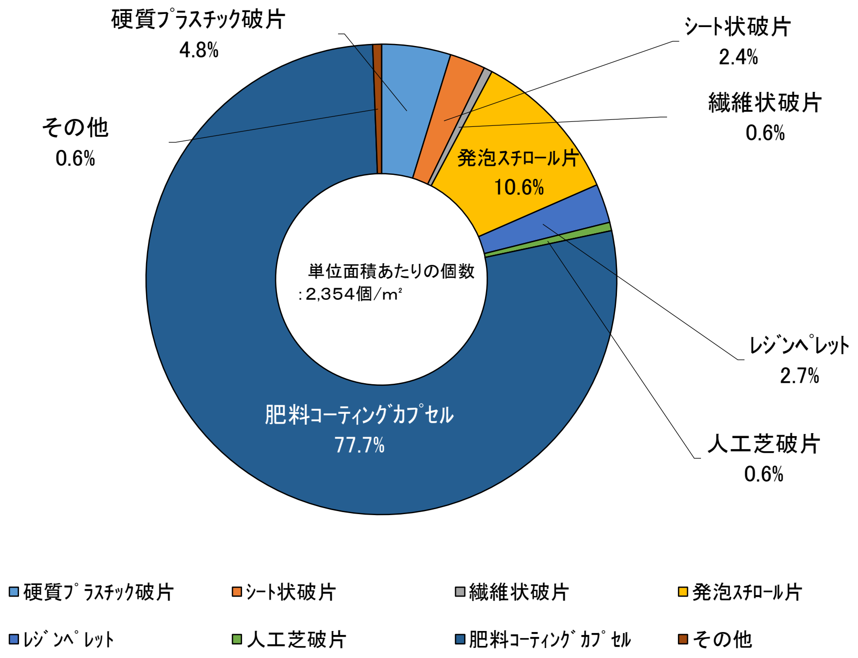


図３．１－１　　マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数の割合（%）

表３．１－１　マイクロプラスチックの分類別の単位面積あたりの個数（個/m²）

	硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他	合計
単位面積あたりの個数(個/m²)	112	58	13	250	64	13	1, 830	14	2, 354
割合（%）	4. 8%	2. 4%	0. 6%	10. 6%	2. 7%	0. 6%	77. 7%	0. 6%	100. 0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表3．1－2　マイクロプラスチック分類別単位面積あたりの個数(個/m²)

単位面積あたりの個数(個/m²)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	西浜海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J32-17	J31-11	J31-02
①硬質プラスチック破片		25	475	475	8	0	25	0
②シート状破片		25	375	0	0	0	0	0
③繊維状破片		0	42	0	0	0	0	0
④発泡スチロール片		25	1,300	0	67	25	0	0
⑤レジンペレット		0	192	0	0	0	0	0
⑥人工芝破片		0	8	0	0	0	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		0	142	200	0	0	0	0
⑧その他		0	258	0	0	13	0	0
合　計		75	2,792	675	75	38	25	0

単位面積あたりの個数(個/m²)	調査海岸	柴垣海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	六渡寺海岸	海老江海岸	岩瀬浜	岩瀬浜B
	海岸コード	J17-06	J16-04	J16-03	J16-06	J16-05	J16-02	J16-02B
①硬質プラスチック破片		33	108	25	950	242	33	58
②シート状破片		8	33	25	600	0	58	8
③繊維状破片		33	25	0	200	0	8	0
④発泡スチロール片		83	308	783	1,075	1,908	42	50
⑤レジンペレット		17	42	8	988	150	0	42
⑥人工芝破片		0	8	0	150	117	0	25
⑦肥料コーティングカプセル		8	842	983	25,913	10,767	1,917	1,042
⑧その他		0	8	0	0	0	0	17
合　計		183	1,375	1,825	29,875	13,183	2,058	1,242

単位面積あたりの個数(個/m²)	調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ入江	鏡浦(ｷｮﾝﾎﾟ)海水浴場	亡日峰(ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ)海岸	竹林湾(ﾁｭﾝﾘﾑﾏﾝ)海岸
	海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02	K04-03
①硬質プラスチック破片		0	75	0	0	17	25	0
②シート状破片		0	25	0	0	17	50	50
③繊維状破片		0	0	0	0	0	0	0
④発泡スチロール片		83	0	0	0	8	0	0
⑤レジンペレット		0	0	0	0	0	0	0
⑥人工芝破片		0	0	0	0	0	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		267	0	0	0	0	0	0
⑧その他		0	0	0	0	33	0	0
合　計		350	100	0	0	75	75	50

単位面積あたりの個数(個/m²)	調査海岸	道南(ﾄﾅﾑ)海水浴場	ﾄﾝｱﾑ干潟海辺	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-04	K04-05		
①硬質プラスチック破片		0	0	112	4.8%
②シート状破片		25	25	58	2.4%
③繊維状破片		0	0	13	0.6%
④発泡スチロール片		0	0	250	10.6%
⑤レジンペレット		0	25	64	2.7%
⑥人工芝破片		0	0	13	0.6%
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	1,830	77.7%
⑧その他		0	0	14	0.6%
合　計		25	50	2,354	100.0%

注)表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

(2) マイクロプラスチックの分類別単位体積あたりの個数

マイクロプラスチックの分類別単位体積あたりの個数は、94 個/Lであり、「肥料コーティングカプセル」が 73 個 / L（マイクロプラスチックの分類別単位体積あたりの個数の 77.7%）と最も多く、次いで「発泡スチロール片」10 個/L（同 10.6%）の順であり、その他の分類の占める割合は、いずれも5%未満であった。

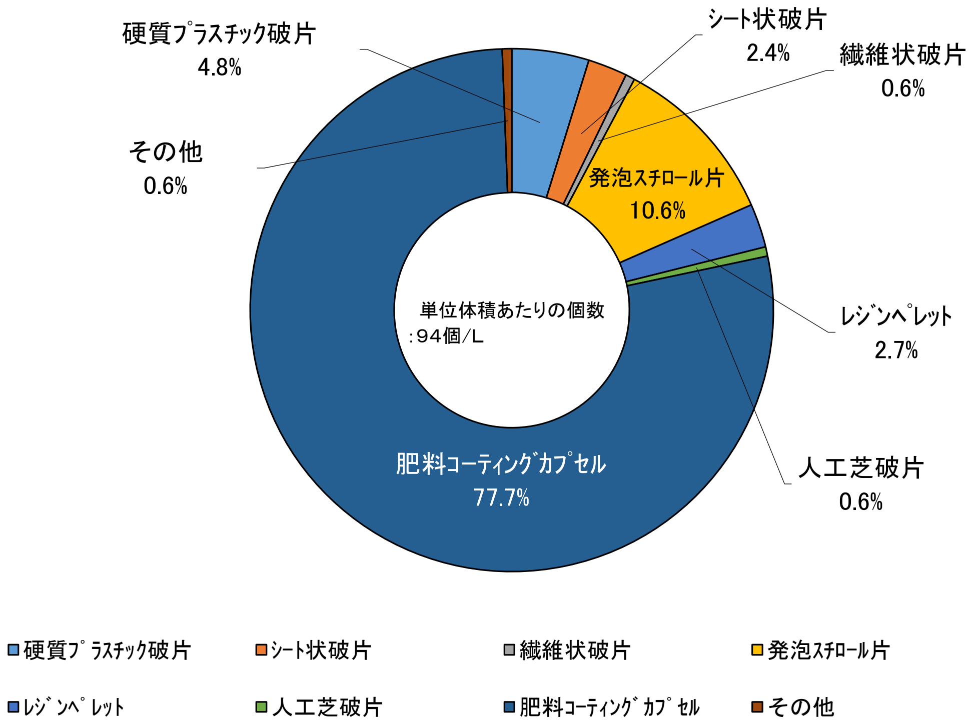


図3．1－2　　マイクロプラスチックの分類別単位面積あたりの個数の割合（%）

表3．1－3　　マイクロプラスチックの分類別の単位体積あたりの個数（個/L）

	硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他	合計
単位体積あたりの個数（個/Ｌ）	4	2	1	10	3	1	73	1	94
割合（%）	4.8%	2.4%	0.6%	10.6%	2.7%	0.6%	77.7%	0.6%	100.0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

表3．1－4　　マイクロプラスチック分類別単位体積あたりの個数(個/L)

単位体積あたりの個数(個/L)	調査海岸	田尾海岸	蛤浜海水浴場	湊浜海浜公園	里浜海水浴場	西浜海岸	弓ヶ浜海岸	浦富海岸
	海岸コード	J42-14	J42-11	J42-13	J42-12	J32-17	J31-11	J31-02
①硬質プラスチック破片		1	19	19	0	0	1	0
②シート状破片		1	15	0	0	0	0	0
③繊維状破片		0	2	0	0	0	0	0
④発泡スチロール片		1	52	0	3	1	0	0
⑤レジンペレット		0	8	0	0	0	0	0
⑥人工芝破片		0	0	0	0	0	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		0	6	8	0	0	0	0
⑧その他		0	10	0	0	1	0	0
合　計		3	112	27	3	2	1	0

単位体積あたりの個数(個/L)	調査海岸	柴垣海岸	島尾・松田江浜	松太枝浜	六渡寺海岸	海老江海岸	岩瀬浜	岩瀬浜B
	海岸コード	J17-06	J16-04	J16-03	J16-06	J16-05	J16-02	J16-02B
①硬質プラスチック破片		1	4	1	38	10	1	2
②シート状破片		0	1	1	24	0	2	0
③繊維状破片		1	1	0	8	0	0	0
④発泡スチロール片		3	12	31	43	76	2	2
⑤レジンペレット		1	2	0	40	6	0	2
⑥人工芝破片		0	0	0	6	5	0	1
⑦肥料コーティングカプセル		0	34	39	1,037	431	77	42
⑧その他		0	0	0	0	0	0	1
合　計		7	55	73	1,195	527	82	50

単位体積あたりの個数(個/L)	調査海岸	宮崎・境海岸	浜中あさり海水浴場	ﾄｷ入江	ｵﾌﾞﾏﾝﾅﾔ入江	鏡浦(ｷｮﾝﾎﾟ)海水浴場	亡日峰(ﾏﾝｲﾙﾎﾞﾝ)海岸	竹林湾(ﾁｭﾝﾘﾑﾏﾝ)海岸
	海岸コード	J16-01	J06-03	R01-02	R01-05	K01-02	K04-02	K04-03
①硬質プラスチック破片		0	3	0	0	1	1	0
②シート状破片		0	1	0	0	1	2	2
③繊維状破片		0	0	0	0	0	0	0
④発泡スチロール片		3	0	0	0	0	0	0
⑤レジンペレット		0	0	0	0	0	0	0
⑥人工芝破片		0	0	0	0	0	0	0
⑦肥料コーティングカプセル		11	0	0	0	0	0	0
⑧その他		0	0	0	0	1	0	0
合　計		14	4	0	0	3	3	2

単位体積あたりの個数(個/L)	調査海岸	道南(ﾄﾅﾑ)海水浴場	ﾄﾝｱﾑ干潟海辺	全調査海岸平均	
	海岸コード	K04-04	K04-05		
①硬質プラスチック破片		0	0	4	4.8%
②シート状破片		1	1	2	2.4%
③繊維状破片		0	0	1	0.6%
④発泡スチロール片		0	0	10	10.6%
⑤レジンペレット		0	1	3	2.7%
⑥人工芝破片		0	0	1	0.6%
⑦肥料コーティングカプセル		0	0	73	77.7%
⑧その他		0	0	1	0.6%
合　計		1	2	94	100.0%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

⑶ マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数

海岸別単位面積あたりの個数とその割合を図３．１－３～４に示す。

海岸別単位面積あたりの個数は、「六渡寺海岸（富山県）」の 29,875 個/m²（全調査海岸平均 2,354 個/m²の 12.7 倍）が最も多く、次いで「海老江海岸（富山県）」の 13,183 個/m²（同 5.6 倍）、「蛤浜海水浴場（長崎県）」の 2,792 個/m²（同 1.2 倍）の順であり、単位面積あたりの個数が少なかったのは、「浦富海岸（鳥取県）」、「トキ入江（ロシア　ハバロフスク地方）」、「オブマンナヤ入江（ロシア　ハバロフスク地方）」の０個/m²であった。

⑷ マイクロプラスチックの海岸別単位体積あたりの個数

海岸別単位体積あたりの個数とその割合を図３．１－５～６に示す。

海岸別単位体積あたりの個数は、「六渡寺海岸（富山県）」の 1,195 個/L（全調査海岸平均 94 個/Lの 12.7 倍）が最も多く、次いで「海老江海岸（富山県）」の 527 個/L（同 5.6 倍）、「蛤浜海水浴場（長崎県）」の 112 個/L（同 1.2 倍）の順であり、単位体積あたりの個数が少なかったのは、「浦富海岸（鳥取県）」、「トキ入江（ロシア　ハバロフスク地方）」、「オブマンナヤ入江（ロシア　ハバロフスク地方）」の０個/m²であった。

⑸ マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数と体積の割合

分類別で個数が多い「肥料コーティングカプセル」の割合は、「岩瀬浜（富山県）」が 93.1%と最も高く、次いで「六渡寺海岸（富山県）」が 86.7%、「岩瀬浜Ｂ（富山県）」が 83.9%の順であった。同じく「発泡スチロール片」の割合は、「里浜海水浴場（長崎県）」が 88.9%と最も高く、次いで「西浜海岸（島根県）」が 66.7%、「蛤浜海水浴場（長崎県）」の 46.6%の順であった。

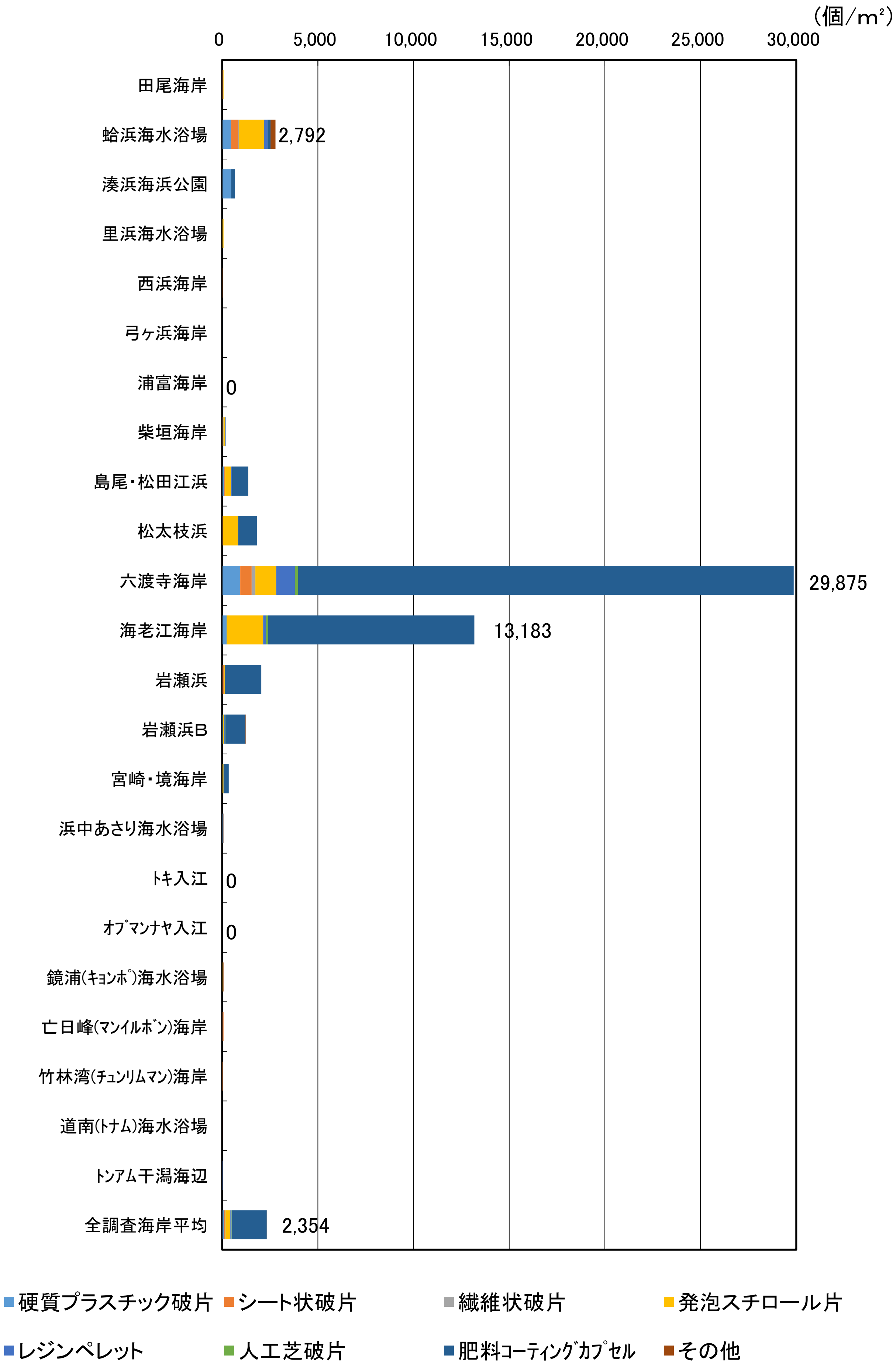


図3．１－３　マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数（個/m²）

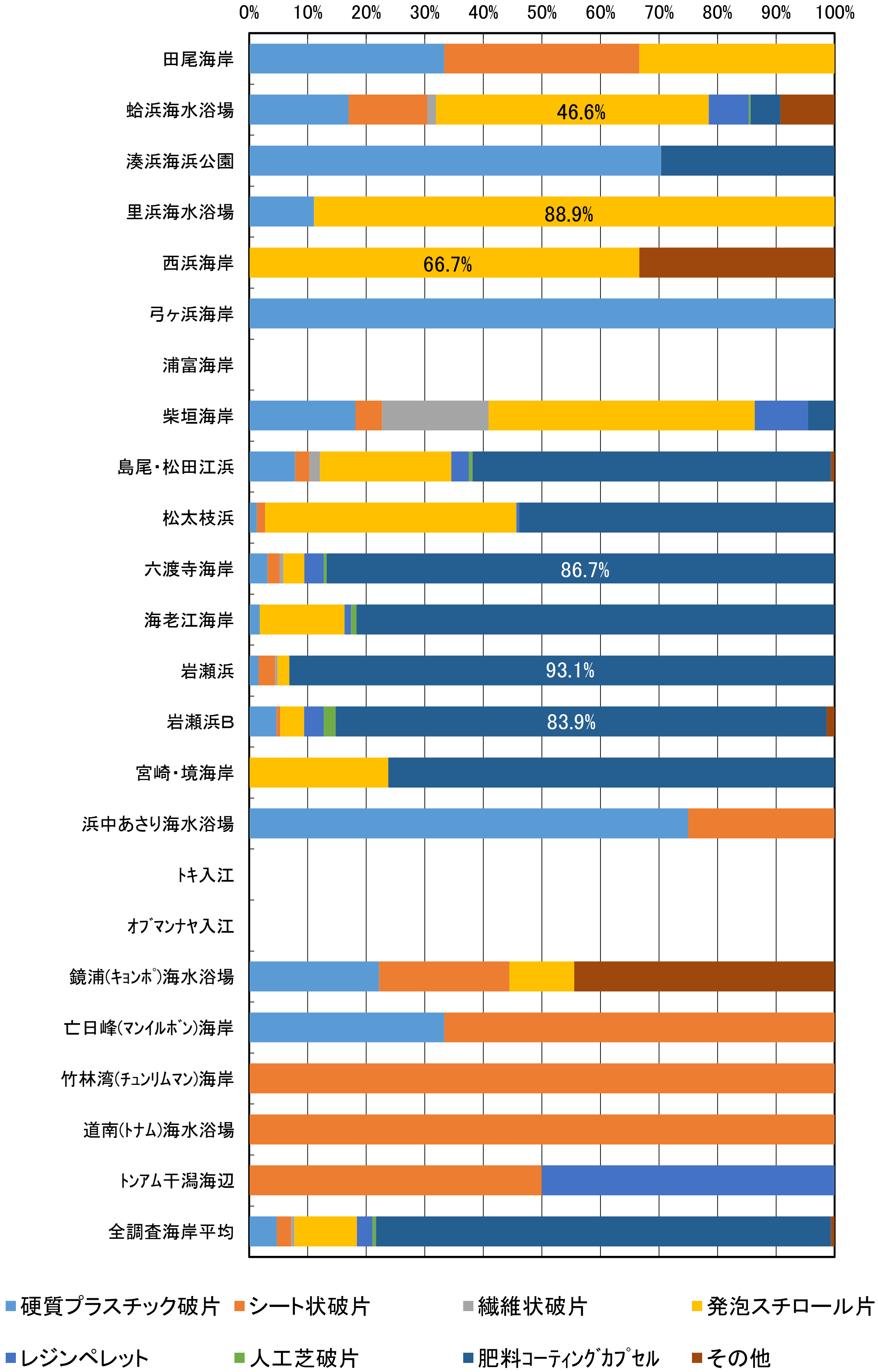


図3．１−４　マイクロプラスチックの海岸別単位面積あたりの個数の割合（%）

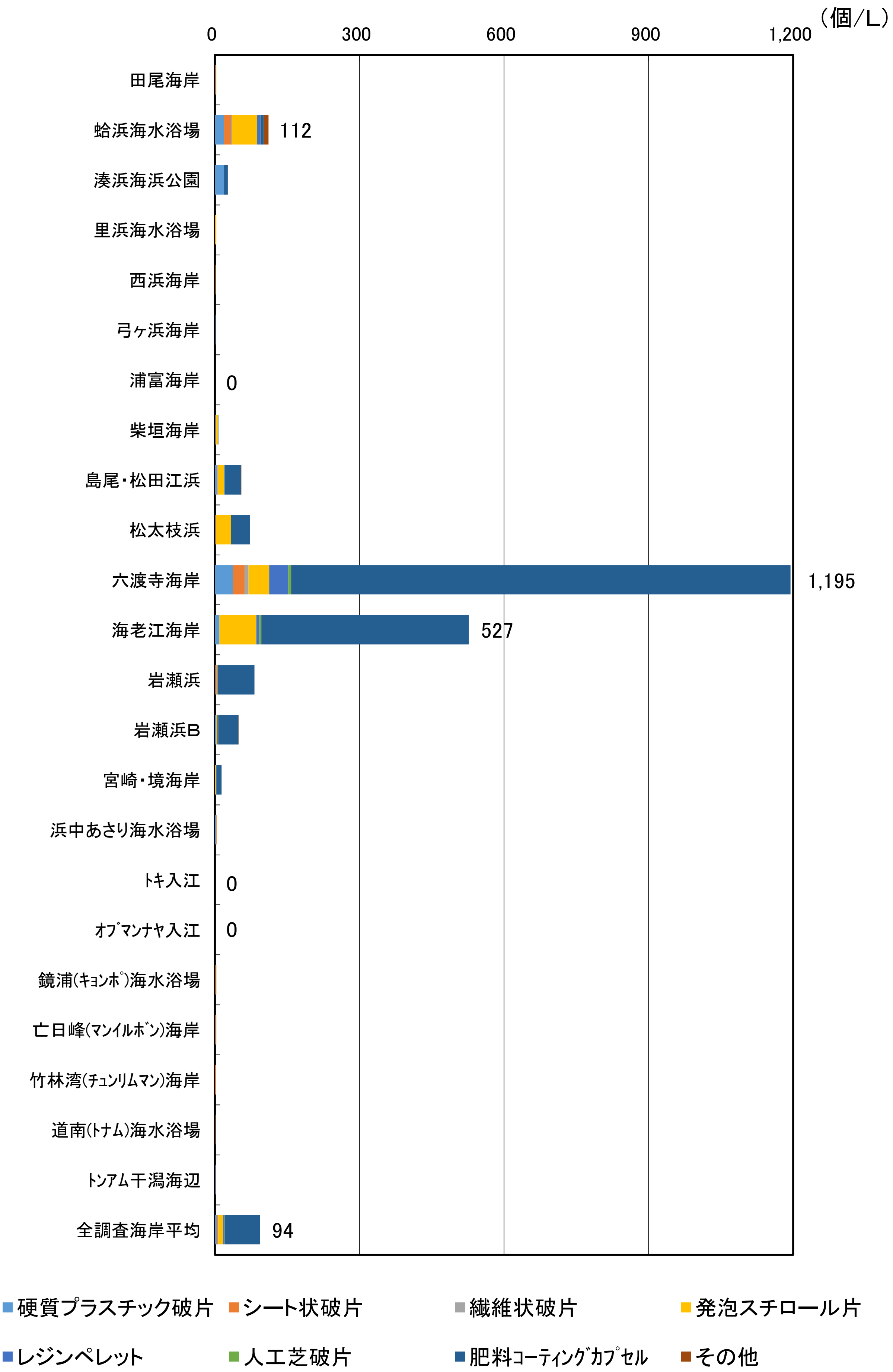


図3．１－５　マイクロプラスチックの海岸別単位体積あたりの個数(個/L)

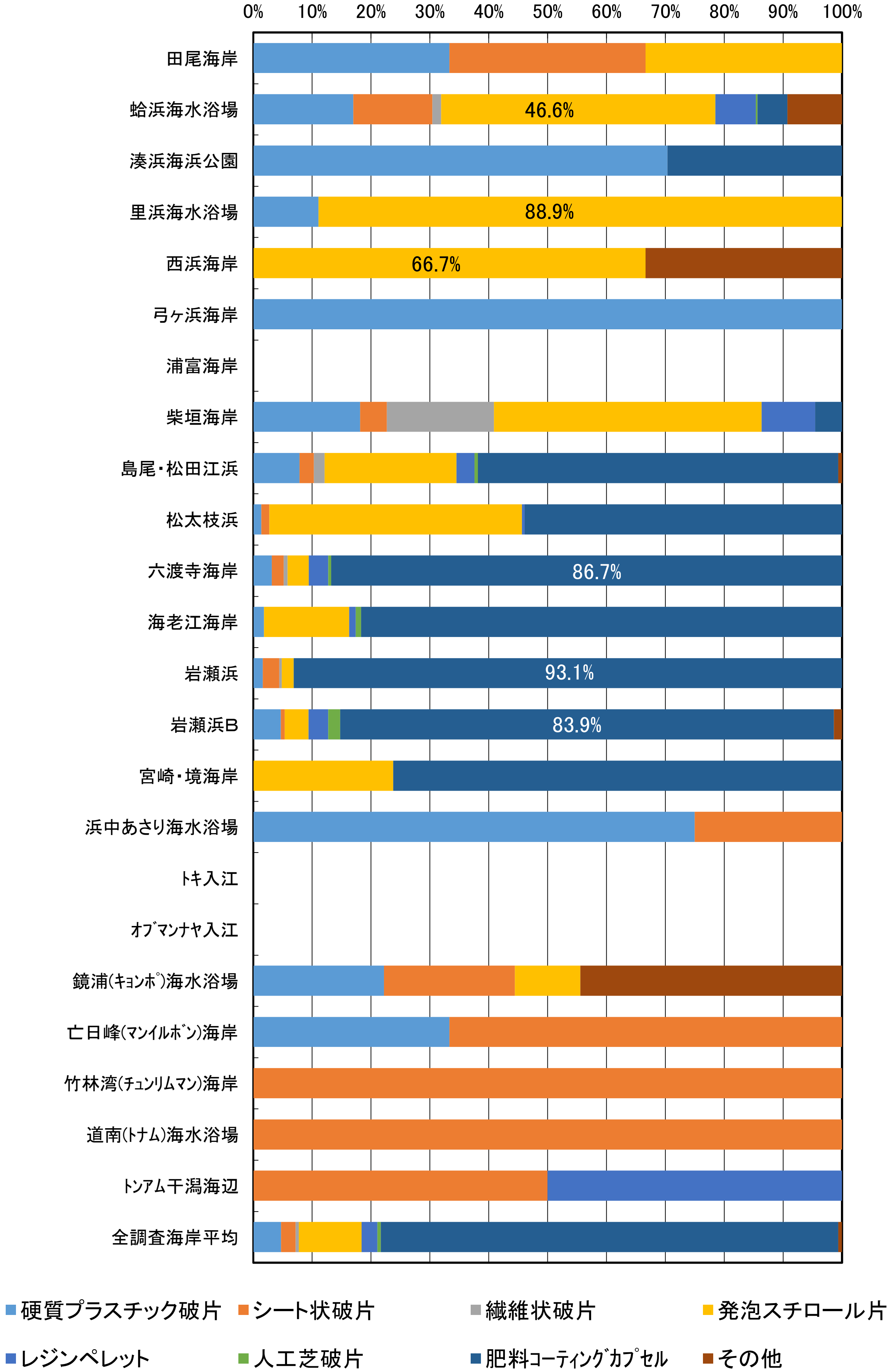


図3．１－６　マイクロプラスチックの海岸別単位体積あたりの個数の割合（%）

⑹ エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数とその割合を図３．１－７、表３．１－５に示す。

エリア別分類別の単位面積あたりの個数では、「エリアＣ（北陸エリア）」が 6,261 個/m²と最も多く、次いで「エリアＡ（九州・沖縄エリア）」904 個/m²の順であった。最も個数が少なかったのは、「エリアＦ（ロシアエリア）」の０個/m²であった。

⑺ エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数の割合

「エリアＡ（九州・沖縄エリア）」は「発泡スチロール片」の割合が高く、「エリアＢ（中国・近畿エリア）」は「硬質プラスチック破片」と「発泡スチロール片」、「エリアＣ（北陸エリア）」は「肥料コーティングカプセル」、「エリアＤ（東北エリア）」は「硬質プラスチック破片」、「エリアＦ（ロシアエリア）」は０％、「エリアＧ（韓国　東海岸エリア）」は「その他」、「エリアＨ（韓国　西海岸エリア）」は「シート状破片」と、各エリアで割合の高い分類が異なった。

⑻ エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数とその割合を図３．１－８、表３．１－６に示す。

エリア別分類別の単位体積あたりの個数では、「エリアＣ（北陸エリア）」が 250 個/Lと最も多く、次いで「エリアＡ（九州・沖縄エリア）」36　個/Lの順であった。個数が少なかったのは、「エリアＦ（ロシアエリア）」の０個/Lであった。

⑼ エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数の割合

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数の割合は、単位面積あたりの個数の割合と同様で、各エリアで割合の高い分類が異なった。

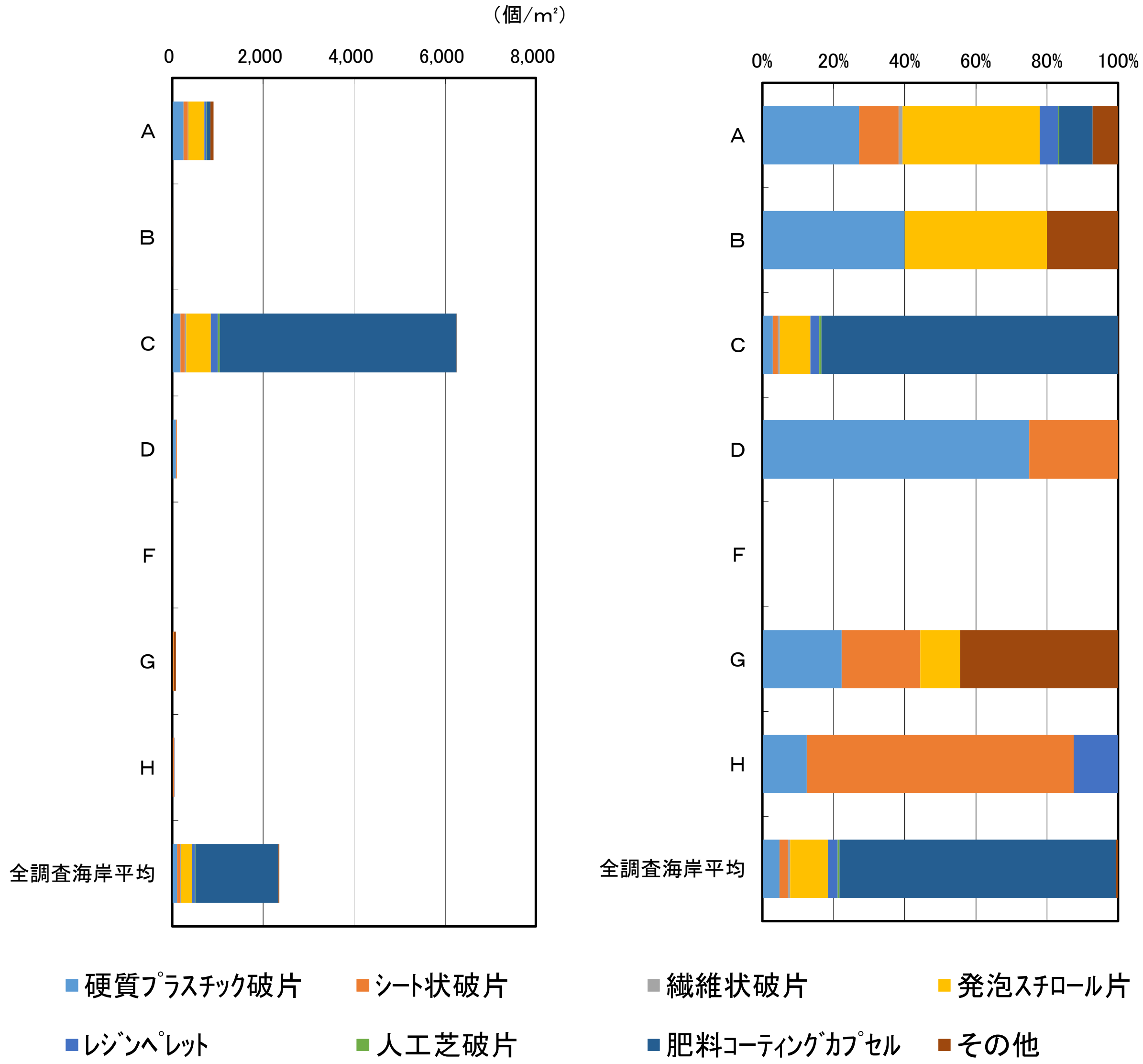


図3．1－7　エリア別単位面積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数と割合（%）

表3．1－5(1)　エリア別単位面積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数（個/m²）

エリア	硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他	合計
A （九州・沖縄エリア）	246	100	10	348	48	2	85	65	904
B （中国・近畿エリア）	8	0	0	8	0	0	0	4	21
C （北陸エリア）	181	92	33	542	156	38	5,217	3	6,261
D （東北エリア）	75	25	0	0	0	0	0	0	100
F （ロシアエリア）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G （韓国　東海岸エリア）	17	17	0	8	0	0	0	33	75
H （韓国　西海岸エリア）	6	38	0	0	6	0	0	0	50
全調査海岸平均	112	58	13	250	64	13	1,830	14	2,354

表3．1－5(2)　エリア別単位面積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数の割合（%）

エリア	硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他
A （九州・沖縄エリア）	27.2%	11.1%	1.2%	38.5%	5.3%	0.2%	9.4%	7.1%
B （中国・近畿エリア）	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
C （北陸エリア）	2.9%	1.5%	0.5%	8.7%	2.5%	0.6%	83.3%	0.0%
D （東北エリア）	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F （ロシアエリア）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G （韓国　東海岸エリア）	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%
H （韓国　西海岸エリア）	12.5%	75.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
全調査海岸平均	4.8%	2.4%	0.6%	10.6%	2.7%	0.6%	77.7%	0.6%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

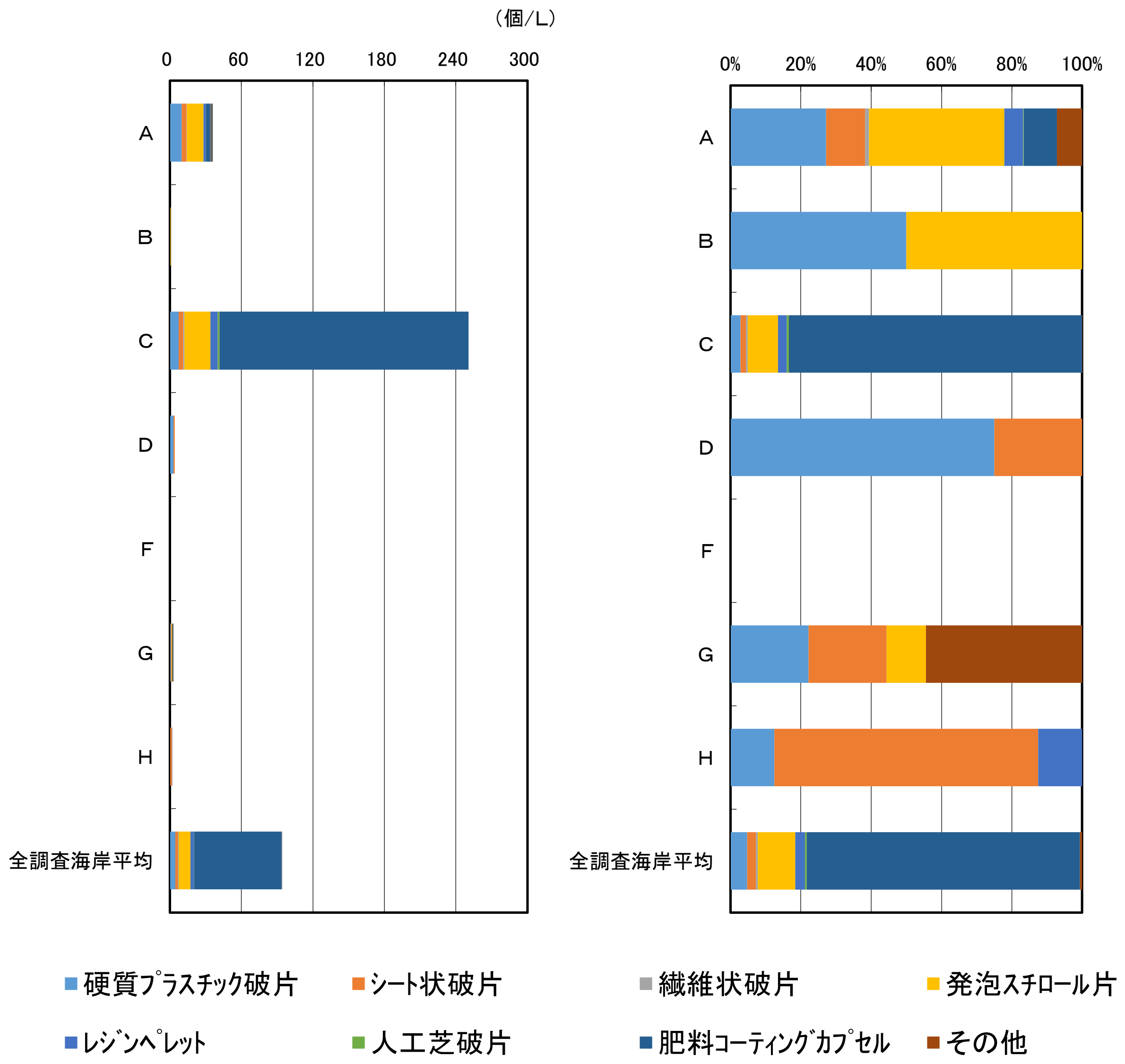


図3．1－8　エリア別単位体積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数と割合（%）

表3．1－6(1)　エリア別単位体積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数（個/L）

エリア	硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他	合計
A （九州・沖縄エリア）	10	4	0	14	2	0	3	3	36
B （中国・近畿エリア）	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C （北陸エリア）	7	4	1	22	6	2	209	0	250
D （東北エリア）	3	1	0	0	0	0	0	0	4
F （ロシアエリア）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G （韓国　東海岸エリア）	1	1	0	0	0	0	0	1	3
H （韓国　西海岸エリア）	0	2	0	0	0	0	0	0	2
全調査海岸平均	4	2	1	10	3	1	73	1	94

表3．1－6(2)　エリア別単位体積あたりのマイクロプラスチックの分類別個数の割合（%）

エリア	硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他
A （九州・沖縄エリア）	27.2%	11.1%	1.2%	38.5%	5.3%	0.2%	9.4%	7.1%
B （中国・近畿エリア）	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C （北陸エリア）	2.9%	1.5%	0.5%	8.7%	2.5%	0.6%	83.3%	0.0%
D （東北エリア）	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F （ロシアエリア）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G （韓国　東海岸エリア）	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%
H （韓国　西海岸エリア）	12.5%	75.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
全調査海岸平均	4.8%	2.4%	0.6%	10.6%	2.7%	0.6%	77.7%	0.6%

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

４. 漂着物とマイクロプラスチックの相関について

４． １　漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関

漂着物の「プラスチック類」及び「発泡スチロール類」（以下「プラスチック類等」とする。）と、海岸の砂から採取されたマイクロプラスチックについて、両方の調査を実施した海岸の単位面積あたり個数の相関を確認した。相関係数は、2021 年度、2022 年度、2023 年度、2024 年度のデータから算出した。漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関は、図４．１－１及び表４．１－１のとおり、相関係数は r=0. 286 となり相関はみられなかった。

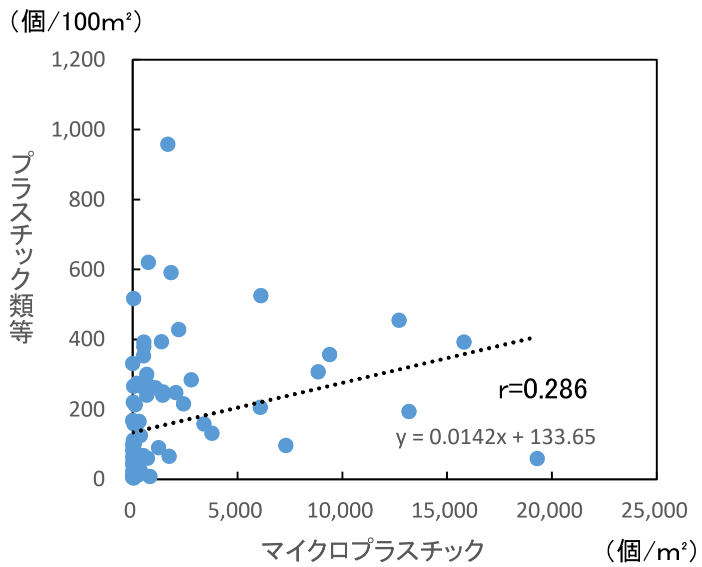


図４．１－１　漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関

表4．1－1　漂着物のプラスチック類等とマイクロプラスチックの相関

調査海岸		x軸 マイクロプラスチック （個/m²）	y軸 プラスチック類等（個/100m²）		
			プラスチック類	発泡スチロール類	合計
2021年度	田尾海岸	100	15	0	15
	蛤浜海水浴場	113	206	7	213
	里浜海水浴場	92	104	0	104
	白浜海岸	825	223	41	265
	三国サンセットビーチ	7,300	90	6	96
	島尾・松田江浜	6,117	252	274	525
	松太枝浜	9,400	95	262	357
	海老江海岸	6,092	203	3	206
	岩瀬浜	1,083	157	104	261
	宮崎・境海岸	58	0	9	10
	浜中あさり海水浴場	363	267	1	267
	トキ入江	0	8	1	9
	アンドレイ入江	0	4	1	5
	オブマンナヤ入江	0	63	1	64
	間宮海峡ベズィミャンナヤ入江	25	11	3	14
	プロズラチナヤ入江	0	41	1	42
	鏡浦(キョンポ)海水浴場	1,225	82	8	90
	波涛里(パドリ)海水浴場	2,425	78	138	215
	千里浦(チョンリポ)海水浴場	250	19	0	19
	亡日峰(マンイルボン)海岸	50	18	3	21
	竹林湾(チュンリムマン)海岸	25	4	0	4
	道南(トナム)海水浴場	50	19	3	22
	トンアム干潟海辺	75	21	11	32
	古県里(コヒョンリ)海岸	133	15	7	22
2022年度	田尾海岸	700	59	0	60
	蛤浜海水浴場	525	294	85	379
	湊浜海浜公園	675	244	56	300
	里浜海水浴場	358	125	0	125
	二位の浜	12,700	407	48	455
	弓ヶ浜海岸	42	292	225	517
	浦富海岸	0	297	34	331
	琴引浜海岸	58	114	44	158
	三国サンセットビーチ	3,400	149	9	158
	島尾・松田江浜	8,842	105	202	308
	松太枝浜	2,200	318	111	429
	海老江海岸	1,442	244	6	250
	岩瀬浜	517	64	4	68
	宮崎・境海岸	817	6	2	8
	浜中あさり海水浴場	175	149	12	161
	トキ入江	0	14	2	16
	アンドレイ入江	0	4	2	6
	オブマンナヤ入江	0	46	0	46
	スレードニャヤ入江	363	21	2	23
	プロズラチナヤ入江	0	99	0	99
	ピャティオホトニコフ入江	50	265	1	266
	波涛里(パドリ)海水浴場	1,738	21	45	66
	万里浦(マンリポ)海水浴場	1,675	32	927	959
	亡日峰(マンイルボン)海岸	50	19	6	25
	道南(トナム)海水浴場	75	61	7	69
	トンアム干潟海辺	50	2	1	4
	古県里(コヒョンリ)海岸	55	16	1	17
2023年度	田尾海岸	50	28	6	35
	蛤浜海水浴場	508	333	20	353
	湊浜海浜公園	25	106	5	111
	里浜海水浴場	50	102	0	102
	弓ヶ浜海岸	200	186	88	274
	浦富海岸	525	280	112	392
	三国サンセットビーチ	19,300	51	8	59
	島尾・松田江浜	15,808	204	189	393
	松太枝浜	750	432	189	621
	海老江海岸	3,783	127	4	131
	岩瀬浜	1,425	186	55	240
	宮崎・境海岸	242	3	9	12
	浜中あさり海水浴場	300	166	0	166
	トキ入江	38	7	0	7
	オブマンナヤ入江	38	66	1	67
	鏡浦(キョンポ)海水浴場	200	35	1	35
	亡日峰(マンイルボン)海岸	50	17	3	20
	竹林湾(チュンリムマン)海岸	25	15	5	20
	道南(トナム)海水浴場	100	39	14	54
	トンアム干潟海辺	25	20	4	25
	古県里(コヒョンリ)海岸	35	4	0	4
2024年度	田尾海岸	75	28	1	29
	蛤浜海水浴場	2,792	167	117	284
	湊浜海浜公園	675	236	4	240
	里浜海水浴場	75	64	0	64
	弓ヶ浜海岸	25	125	96	221
	浦富海岸	0	165	3	168
	島尾・松田江浜	1,375	195	199	393
	松太枝浜	1,825	208	383	591
	海老江海岸	13,183	160	34	194
	岩瀬浜	2,058	158	89	247
	宮崎・境海岸	350	21	6	27
	浜中あさり海水浴場	100	65	13	78
	トキ入江	0	10	11	21
	オブマンナヤ入江	0	79	4	83
	鏡浦(キョンポ)海水浴場	75	22	0	22
	亡日峰(マンイルボン)海岸	75	18	7	26
	竹林湾(チュンリムマン)海岸	50	20	12	31
	道南(トナム)海水浴場	25	57	24	80
	トンアム干潟海辺	50	25	10	35
相関係数		r=0.286			

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

４．２ 漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関

漂着物のプラスチック小分類の「破片類(シートや袋の破片、プラスチックの破片)」及び「発泡スチロール類」(以下「破片類等」とする。)と、海岸の砂から採取されたマイクロプラスチックについて、両方の調査を実施した海岸(日本の調査海岸、2021 年度の 11 海岸、2022 年度 15 海岸、2023 年度 13 海岸、2024 年度 12 海岸)の単位面積あたり個数の相関を確認した。「プラスチック破片」は漂着物の「プラスチックの破片」とマイクロプラスチックの「硬質プラスチック破片」、「シート状破片」は漂着物の「シートや袋の破片」とマイクロプラスチックの「シート状破片」、「発泡スチロール片」は漂着物の「発泡スチロール類」とマイクロプラスチックの「発泡スチロール片」とし、３分類別に相関係数を算出した。また、「発泡スチロール片」においては、特異値を除き、相関係数を算出した。漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関は、図４．２－１、表４．２－１に示す。「プラスチック破片」は、相関係数 r=0. 328、「シート状破片」は、相関係数 r=0.092 となり相関がみられず、「発泡スチロール片」は、相関係数 r=0.582 の弱い正の相関がみられた。

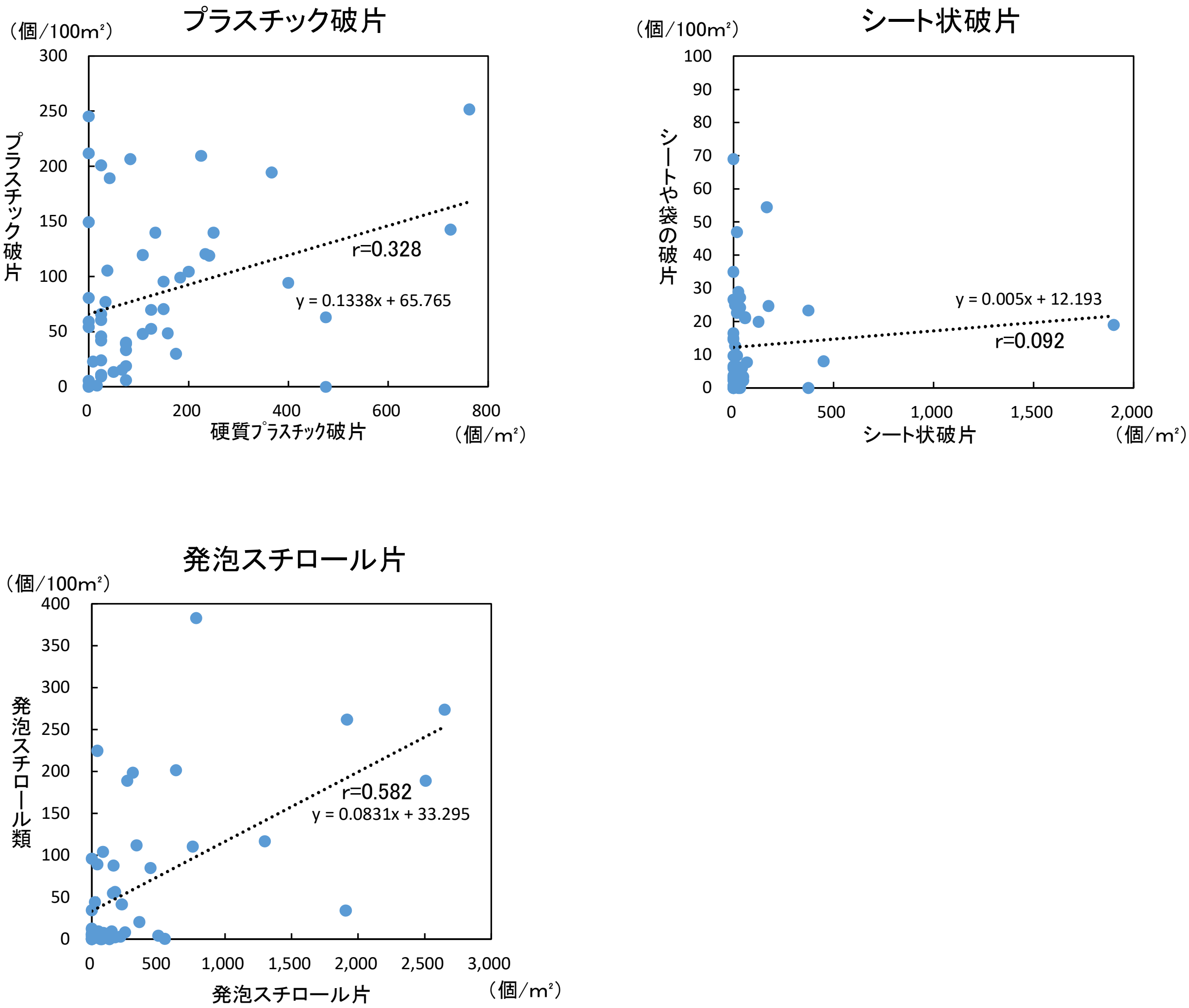


図４．２－１　漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関

表4．２－１　漂着物のプラスチック破片類等とマイクロプラスチックの相関

調査海岸		プラスチック破片		シート状破片		発泡スチロール片	
		X軸	y軸	X軸	y軸	X軸	y軸
		硬質プラスチック破片（個/m²）	プラスチック破片（個/100m²）	シート状破片（個/m²）	シートや袋の破片（個/100m²）	発泡スチロール片（個/m²）	発泡スチロール類（個/100m²）
2021年度	田尾海岸	75	6	0	2	0	0
	蛤浜海水浴場	0	59	0	35	88	7
	里浜海水浴場	0	54	17	1	75	0
	白浜海岸	75	19	450	8	225	41
	三国サンセットビーチ	25	46	1,900	19	0	6
	島尾・松田江浜	108	120	17	47	2,650	274
	松太枝浜	75	40	42	6	1,917	262
	海老江海岸	725	143	125	20	217	3
	岩瀬浜	125	70	33	27	83	104
	宮崎・境海岸	0	0	0	0	50	9
	浜中あさり海水浴場	225	210	25	4	0	1
2022年度	田尾海岸	25	42	0	4	550	0
	蛤浜海水浴場	42	189	8	13	442	85
	湊浜海浜公園	125	53	375	23	175	56
	里浜海水浴場	158	49	0	0	133	0
	二位の浜	763	252	13	3	*11,775	*48
	弓ヶ浜海岸	0	212	0	27	42	225
	浦富海岸	0	245	0	0	0	34
	琴引浜海岸	0	81	33	0	25	44
	三国サンセットビーチ	400	94	0	15	150	9
	島尾・松田江浜	175	30	17	23	633	202
	松太枝浜	367	195	8	25	758	111
	海老江海岸	83	207	50	2	50	6
	岩瀬浜	67	16	175	25	42	4
	宮崎・境海岸	0	1	0	3	175	2
	浜中あさり海水浴場	150	96	0	3	0	12
2023年度	田尾海岸	25	11	25	0	0	6
	蛤浜海水浴場	133	140	8	1	358	20
	湊浜海浜公園	25	24	0	15	0	5
	里浜海水浴場	50	14	0	7	0	0
	弓ヶ浜海岸	38	105	0	6	163	88
	浦富海岸	25	201	0	0	338	112
	三国サンセットビーチ	75	33	0	0	250	8
	島尾・松田江浜	150	70	58	21	2,508	189
	松太枝浜	200	105	167	55	267	189
	海老江海岸	183	99	67	8	500	4
	岩瀬浜	233	121	17	10	158	55
	宮崎・境海岸	17	1	0	1	42	9
	浜中あさり海水浴場	250	140	50	3	0	0
2024年度	田尾海岸	25	9	25	6	25	1
	蛤浜海水浴場	475	0	375	0	1,300	117
	湊浜海浜公園	475	63	0	69	0	4
	里浜海水浴場	8	23	0	0	67	0
	弓ヶ浜海岸	25	66	0	10	0	96
	浦富海岸	0	149	0	0	0	3
	島尾・松田江浜	108	48	33	24	308	199
	松太枝浜	25	61	25	29	783	383
	海老江海岸	242	119	0	17	1,908	34
	岩瀬浜	33	77	58	21	42	89
	宮崎・境海岸	0	6	0	3	83	6
	浜中あさり海水浴場	75	39	25	3	0	13
相関係数		r=0.328		r=0.092		r=0.582	

注）1. 表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。
　　2. 表中の*は特異値を示し、相関関係はその値を除外して算出した。

　また、シート状破片については、漂着物のプラスチック小分類の「袋」との単位面積あたり個数の相関関係も確認した。漂着物のプラスチック袋とマイクロプラスチックの相関は図4．２−２及び表4．２−2のとおり、相関係数 r=0.110 となり相関がみられなかった。今後も相関関係を明らかにするためには、データの蓄積や漂着特性など知見の収集が必要である。

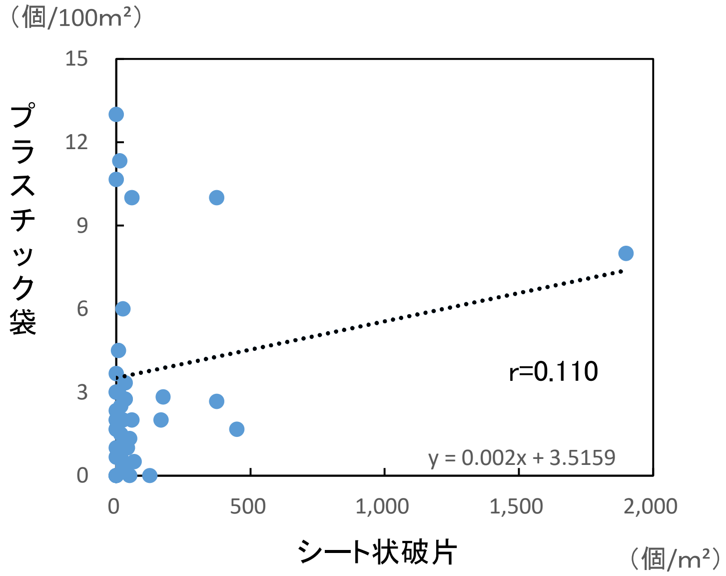


図4．２−２　 漂着物のプラスチック袋とマイクロプラスチックの相関

表4．２－２　漂着物のプラスチック袋とマイクロプラスチックの相関

調査海岸		x軸 シート状破片 （個/m²）	y軸 プラスチック袋 （個/100m²）
2021年度	田尾海岸	0	0
	蛤浜海水浴場	0	11
	里浜海水浴場	17	1
	白浜海岸	450	2
	三国サンセットビーチ	1,900	8
	島尾・松田江浜	17	3
	松太枝浜	42	1
	海老江海岸	125	0
	岩瀬浜	33	3
	宮崎・境海岸	0	0
	浜中あさり海水浴場	25	1
2022年度	田尾海岸	0	1
	蛤浜海水浴場	8	3
	湊浜海浜公園	375	10
	里浜海水浴場	0	3
	二位の浜	13	11
	弓ヶ浜海岸	0	2
	浦富海岸	0	2
	琴引浜海岸	33	3
	三国サンセットビーチ	0	2
	島尾・松田江浜	17	1
	松太枝浜	8	5
	海老江海岸	50	0
	岩瀬浜	175	3
	宮崎・境海岸	0	0
	浜中あさり海水浴場	0	1
2023年度	田尾海岸	25	2
	蛤浜海水浴場	8	23
	湊浜海浜公園	0	0
	里浜海水浴場	0	19
	弓ヶ浜海岸	0	17
	浦富海岸	0	2
	三国サンセットビーチ	0	3
	島尾・松田江浜	58	2
	松太枝浜	167	2
	海老江海岸	67	1
	岩瀬浜	17	2
	宮崎・境海岸	0	0
	浜中あさり海水浴場	50	1
2024年度	田尾海岸	25	0
	蛤浜海水浴場	375	3
	湊浜海浜公園	0	13
	里浜海水浴場	0	2
	弓ヶ浜海岸	0	4
	浦富海岸	0	0
	島尾・松田江浜	33	3
	松太枝浜	25	1
	海老江海岸	0	0
	岩瀬浜	58	10
	宮崎・境海岸	0	0
	浜中あさり海水浴場	25	6
相関係数		r=0.110	

注）表中の数値は、四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

５．調査結果のまとめ

2024 年度の漂着物調査においては、「プラスチック類」が全海岸の総重量の 67.1%、総個数 63.9%を占め、他の7種類の分類項目に比べて高い割合であった。また、「発泡スチロール類」が全海岸の総個数の 23.5%を占めた。単位面積あたりの重量及び個数においては、「プラスチック類」が全海岸の単位面積あたりの重量の 65.8%、全海岸の単位面積あたりの個数の 61.5%を占め、他の7種類項目に比べて高い割合であった。同様の傾向は、過去の調査結果においてもみられるとともに、「プラスチック類」が高い傾向は日本・韓国・ロシアの多くの海岸でも同様の傾向であった。また、「プラスチック類」をさらに9種類に分類したところ、「破片類」が全海岸の総個数（プラスチック類）の 49.2%、単位面積あたり個数（プラスチック類）の 48.3%を占め、他の8種類の分類項目に比べ最も高い割合であった。「プラスチック類」や「発泡スチロール類」の軽くて破片化しやすいようなプラスチック素材が多い結果となった。さらに、エリア別で最も個数が多かった「エリアC（北陸エリア）」においても、その大半は「プラスチック類」と「発泡スチロール類」であった。

マイクロプラスチック調査においては、調査海岸 23 海岸、52 地点で採取され、全調査海岸平均の単位面積あたりの個数が 2,354 個/m²、単位体積あたりの個数が 94 個/Lであった。海岸別に個数のばらつきや分類別の組成の違いが大きかったが、日本海沿岸においては、「肥料コーティングカプセル」などの一次マイクロプラスチックほか、「プラスチック類」等が細片化した二次マイクロプラスチックと回収が困難なマイクロプラスチックが広く存在していると考えられる。

国内外で主要な環境問題のひとつとなっている海洋プラスチック問題が、日本海沿岸においても発生しており、課題として、関係機関の連携協力によるプラスチックごみの発生抑制や流出防止対策が必要となっている。

市民参加型の本調査では、高価な機材を用いず、専門的な調査に比べて繰り返し長期間にわたる調査が可能となるとともに、市民の環境保全意識が高められるといった利点がある。

このことから、今後も日本海沿岸の地方自治体、市民と連携した漂着物調査を継続的に行い、実態把握に努めるとともに、市民への普及啓発に取り組むことが必要である。

６．データベース

６．１　データベースの保守（漂着物調査）

昨年 2023 年度までのデータベースに 2024 年度を追加した。表6．１－１、図6．１－１～3に追加状況を示す。

表6．１－１　　データベース(2024)追加状況

年度2	2024
国内海外合	合計

合計 / 100㎡あたり個数							分類番号	8分類								
							1	2	3	4	5	6	7	8	総計	
エリア	海岸番号	自治	所在地	海岸名	調査回	調査面積	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物		
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	28	0	1	0	2	6	0	1	38	
	2	長崎県	南松浦郡	蛤浜海水浴場	1	300	167	0	117	0	0	0	0	0	284	
	3	長崎県	対馬市	湊浜海浜公園	1	300	236	1	4	1	9	0	2	2	255	
	4	長崎県	壱岐市	里浜海水浴場	1	300	64	0	0	0	0	6	0	3	73	
A 合計							495	1	122	1	11	11	3	5	650	
A 平均							124	0	31	0	3	3	1	1	20	163
B	5	山口県	下関市	涌田海岸	1	400	160	3	38	3	1	1	2	1	208	
	6	山口県	下関市	涌田海岸B	1	600	80	4	37	1	0	1	0	1	123	
	7	山口県	長門市	大浜海岸	1	500	369	4	27	1	0	0	0	0	402	
	8	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	102	1	13	0	3	0	3	0	123	
	9	島根県	益田市	持石海岸C	1	300	20	1	3	2	0	0	0	2	28	
	10	島根県	益田市	持石海岸E	1	200	35	2	8	1	2	2	5	0	53	
	11	島根県	益田市	小浜海岸B	1	200	56	0	2	2	0	1	2	4	66	
	12	島根県	益田市	小浜海岸C	1	100	193	1	8	1	7	2	3	2	217	
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	125	0	96	1	0	1	0	0	223	
	15	鳥取県	岩美郡岩	浦富海岸	1	300	165	3	3	1	0	0	0	0	173	
B 合計							1,303	18	233	14	13	7	15	11	1,615	
B 平均							130	2	23	1	1	1	1	1	20	161
C	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	400	195	2	199	2	0	2	2	2	403	
	19	富山県	高岡市	松太枝浜	1	200	208	3	383	1	1	12	3	5	614	
	21	富山県	射水市	海老江海岸	1	400	160	1	34	0	0	0	0	8	203	
	22	富山県	富山市	岩瀬浜	1	300	158	1	89	4	0	0	0	7	260	
	24	富山県	下新川郡	宮崎・境海岸	1	200	21	2	6	0	3	0	3	0	35	
C 合計							741	8	711	7	4	14	8	22	1,514	
C 平均							148	2	142	1	1	3	2	4	38	303
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	300	65	0	13	0	0	1	0	0	79	
D 合計							65	0	13	0	0	1	0	0	79	
D 平均							65	0	13	0	0	1	0	0	10	79
F	26	ハバロ	ワーニン	トキ入江	1	300	10	0	11	0	0	270	6	0	298	
	27	ハバロ	ソビエツ	オブマンナヤ入江	1	300	79	2	4	2	4	7	14	1	114	
F 合計							89	2	15	2	4	278	20	1	412	
F 平均							45	1	8	1	2	139	10	1	26	206
G	28	江原特	江陵市	鏡浦(キョンポ)海水浴	1	600	22	0	0	0	0	0	0	0	22	
G 合計							22	0	0	0	0	0	0	0	22	
G 平均							22	0	0	0	0	0	0	0		22
H	29	慶尚南	統営市	亡日峰(マンイルボン)	1	300	18	2	7	3	3	46	2	3	85	
	30	慶尚南	統営市	竹林湾(チュンリムマン	1	300	20	2	12	2	3	7	2	1	49	
	31	慶尚南	統営市	道南(トナム)海水浴場	1	300	57	4	24	12	3	14	2	4	119	
	32	慶尚南	統営市	トンアム干潟海辺	1	300	25	2	10	3	3	17	4	4	68	
H 合計							119	10	53	19	12	84	10	13	321	
H 平均							30	3	13	5	3	21	3	3	10	80
総計							2,835	40	1,147	44	44	395	56	52	4,612	

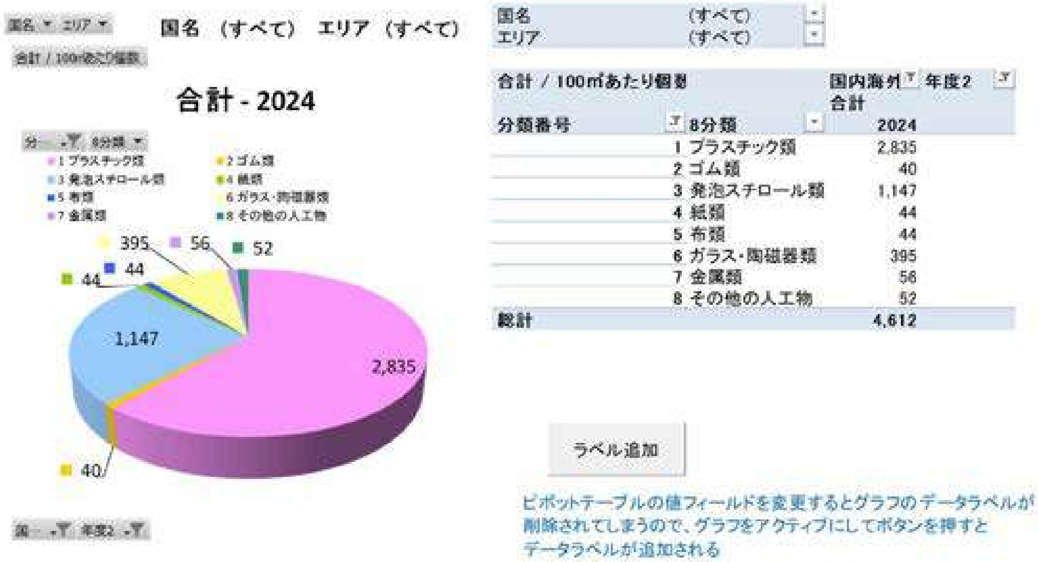


図6．1－1　　データベースの保守状況

図6．1－2　　ピボットテーブルの活用による一例（100m²あたり個数）

国名	（すべて）
分類番号	（すべて）
8分類	8分類合計

平均 / 100㎡あたり個数 エリア	国内海外									
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
年度2	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計
2006	647	622	363	226	33	82	67	11	55	629
2007	633	431	223	240	19	149	44	41	53	181
2008	738	324	459	393	33	129	44		32	208
2009	336	304	202	364	44	90	1		24	201
2010	248	607	377	1,026	18	20	2		12	
2011	319	384	336	349	47	88	3	3	12	
2012	706	296	360	583		44	2	23		
2013	237	320	285	266		87	9	110		
2014	207	409	116	605		116	26	107		
2015	344	569	149	574		97	15	123		
2016	503	528	297	667		94	15	48		
2017	306	408	212	208		106	56	71		
2018	503	318	279	532		65	43	77		
2019	405	390	261	108		148	91	143		
2020	179	227	222	16		109		161		
2021	253	446	247	270		65	255	131		
2022	325	407	212	162		117		211		
2023	156	247	241	166		129	65	56		
2024	163	161	303	79		206	22	80		
										251

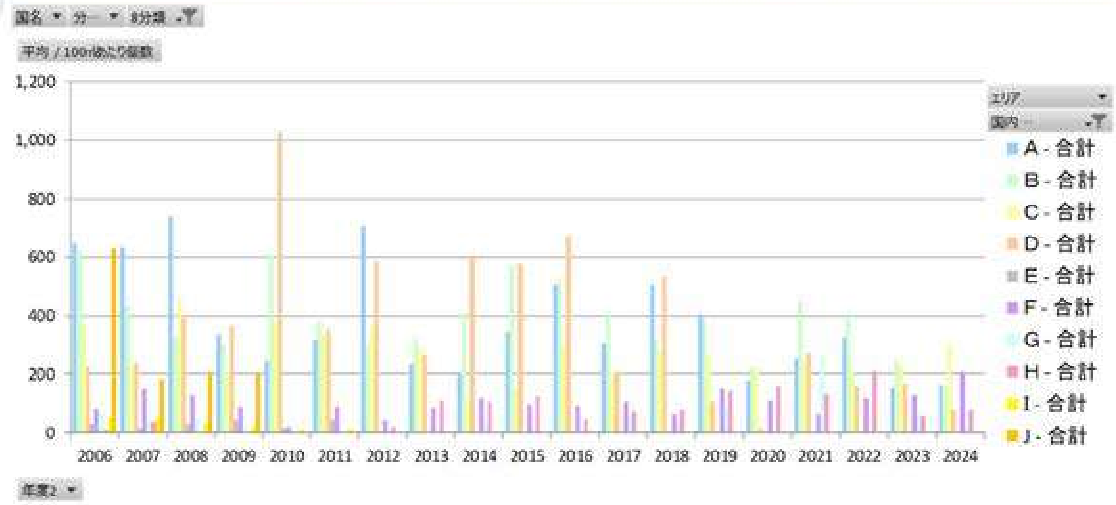


図6．１－３　　データベースの保守状況(2006～2024)

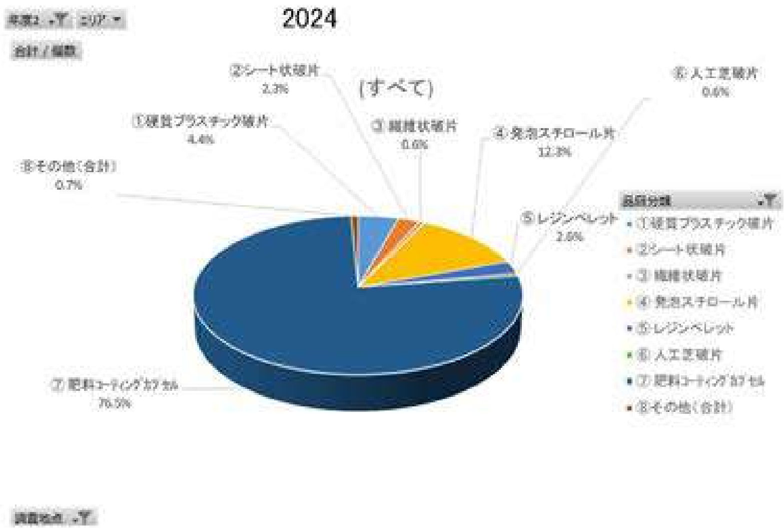
６． ２ データベースの作成（マイクロプラスチック調査）

マイクロプラスチックの分類別調査におけるデータベースを作成し、表6．２ー1、図6．２ー1～3（ピボットテーブルの活用による一例）に示す。

調査地点	全地点
年度2	2024
個数	(すべて

合計 / 個数									品目分類									
エリア	海岸番号	海岸コード	自治体名	所在地	海岸名	地点数	全地点採取面積[㎠]	全地点砂の採取量[L]	①硬質プラスチック破片	②シート状破片	③ 繊維状破片	④ 発泡スチロール片	⑤ レジンペレット	⑥ 人工芝破片	⑦ 肥料コーティングカプセル	⑧その他（合計）	総計
A	1	J42-14	長崎県	五島市	田尾海岸	1	400	1	1	1	0	1	0	0	0	0	3
	2	J42-11	長崎県	南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	57	45	5	156	23	1	17	31	335
	3	J42-13	長崎県	対馬市	湊浜海浜公園	1	400	1	19	0	0	0	0	0	8	0	27
	4	J42-12	長崎県	壱岐市	里浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	1	0	0	8	0	0	0	0	9
A 平均									20	12	1	41	6	0	6	8	12
B	13	J32-17	島根県	出雲市	西浜海岸	2	400, 400	1, 1	0	0	0	2	0	0	0	1	3
	15	J31-02	鳥取県	岩美郡岩美町	浦富海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 合計									2	0	0	2	0	0	0	1	5
B 平均									1	0	0	1	0	0	0	0	0
C	17	J17-06	石川県	羽咋市	柴垣海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	4	1	4	10	2	0	1	0	22
	18	J16-04	富山県	氷見市	島尾　松田江浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	13	4	3	37	5	1	101	1	165
	19	J16-03	富山県	高岡市	松太枝浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	3	3	0	94	1	0	118	0	219
	20	J16-06	富山県	射水市	六渡寺海岸	2	400, 400	1, 1	76	48	16	86	79	12	2,073	0	2,390
	21	J16-05	富山県	射水市	海老江海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	29	0	0	229	18	14	1,292	0	1,582
	22	J16-02	富山県	富山市	岩瀬浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	4	7	1	5	0	0	230	0	247
	23	J16-02B	富山県	富山市	岩瀬浜B	3	400, 400, 400	1, 1, 1	7	1	0	6	5	3	125	2	149
C 合計									136	64	24	477	110	30	3,972	3	4,816
C 平均									17	8	3	60	14	4	497	0	75
D 合計									9	3	0	0	0	0	0	0	12
D 平均									9	3	0	0	0	0	0	0	2
F	26	R01-02	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27	R01-05	ハバロフスク地方	ソビエツカヤガバン地区	オブマンナヤ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 合計									0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 平均									0	0	0	0	0	0	0	0	0
G 合計									2	2	0	1	0	0	0	4	9
G 平均									2	2	0	1	0	0	0	4	1
	30	K04-03	慶尚南道	統営市	竹林湾（チュンリムマン）海岸	1	400	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	31	K04-04	慶尚南道	統営市	道南(トナム)海水浴場	1	400	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	32	K04-05	慶尚南道	統営市	トンアム干潟海辺	1	400	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2
H 合計									1	6	0	0	1	0	0	0	8
H 平均									0	2	0	0	0	0	0	0	0
総計									228	121	29	645	134	31	3,997	39	5,224

表6．２ー１　マイクロプラスチックデータベース（2024）個数一覧



年度2	2024
エリア	(すべて)

合計 / 個数	列ラベル	
行ラベル	全地点	総計
①硬質プラスチック破片	228	228
②シート状破片	121	121
③ 繊維状破片	29	29
④ 発泡スチロール片	645	645
⑤ レジンペレット	134	134
⑥ 人工芝破片	31	31
⑦ 肥料コーティングカプセル	3997	3997
⑧その他（合計）	39	39
総計	5224	5224

図6．２ー１　マイクロプラスチックデータベース（全体個数）

品目分類	(複数のアイテム)				
平均 / 個数1㎡あたり[個/㎡]	列ラベル				
行ラベル	2021	2022	2023	2024	総計
A	29	65	25	135	64
B	81	347	41	2	160
C	1,358	1,020	562	687	897
D				13	13
D	45	22	38		36
F	1	10	5	0	4
G	153	7	25	9	49
H	72	84	6	6	53
総計	475	395	251	308	365

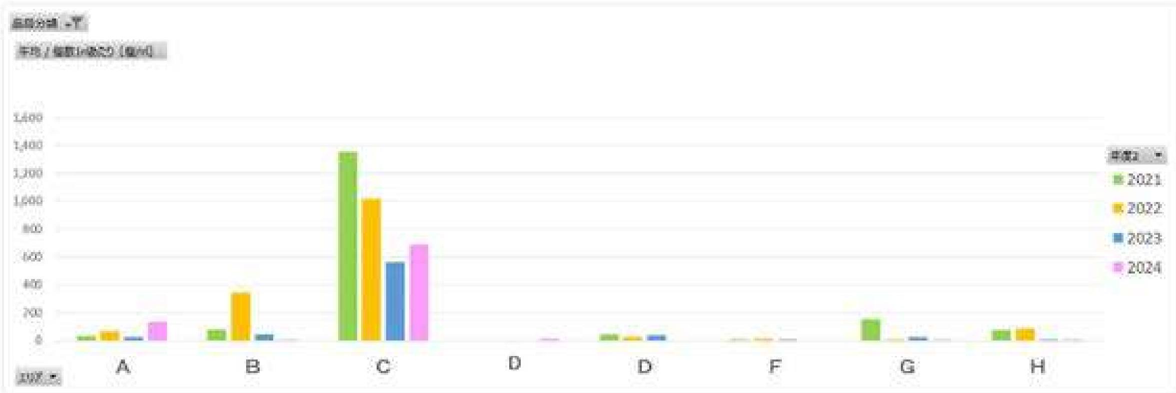
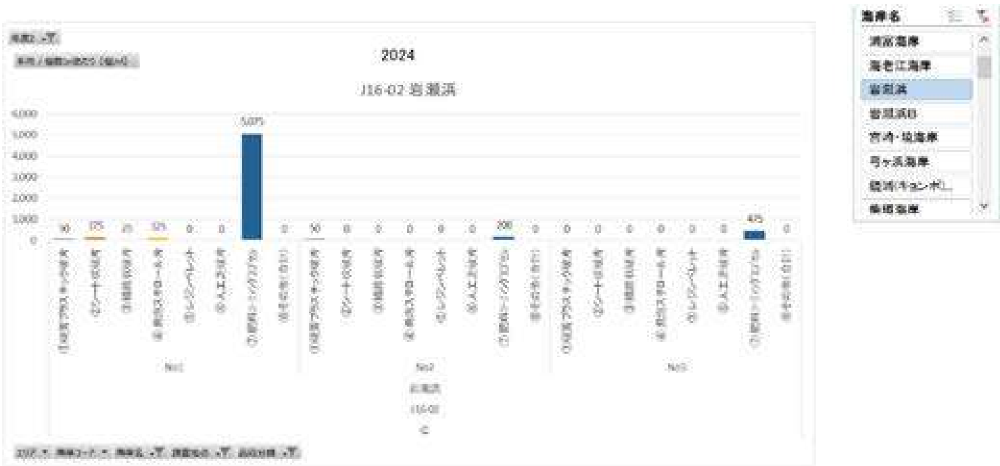


図6．2－2　マイクロプラスチックデータベース（エリア別個数）



年度2	2024								
平均 / 個数1㎡あたり[個/㎡]	列ラベル								
行ラベル	1	2	3	4	5	6	7	8	総計
C									
J16-02									
岩瀬浜	33	58	8	42	0	0	1,917	0	257
No1	50	175	25	125	0	0	5,075	0	681
①硬質プラスチック破片	50								50
②シート状破片		175							175
③繊維状破片			25						25
④発泡スチロール片				125					125
⑤レジンペレット					0				0
⑥人工芝破片						0			0
⑦肥料コーティングカプセル							5,075		5,075
⑧その他(合計)								0	0
No2	50	0	0	0	0	0	200	0	31
①硬質プラスチック破片	50								50
②シート状破片		0							0
③繊維状破片			0						0
④発泡スチロール片				0					0
⑤レジンペレット					0				0
⑥人工芝破片						0			0
⑦肥料コーティングカプセル							200		200
⑧その他(合計)								0	0
No3	0	0	0	0	0	0	475	0	59
①硬質プラスチック破片	0								0
②シート状破片		0							0
③繊維状破片			0						0
④発泡スチロール片				0					0
⑤レジンペレット					0				0
⑥人工芝破片						0			0
⑦肥料コーティングカプセル							475		475
⑧その他(合計)								0	0
総計	33	58	8	42	0	0	1,917	0	257

図6．2－3　マイクロプラスチックデータベース（海岸別個数）

資　　料　　編

資料ー1

海辺の漂着物調査【調 査 海 岸 概 況 票】

<table>
<tr><td>自治体</td><td></td><td>調査エリア</td><td></td><td>調査海岸コード</td><td></td><td>記入者名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">海岸名</td><td colspan="2"></td><td>所在地</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">緯度・経度</td><td colspan="6">緯度：　　度　　分　　秒　　経度：　　度　　分　　秒</td></tr>
<tr><td colspan="2">調査日時</td><td colspan="6">年　　月　　日(　)　　時　　分～　　時　　分</td></tr>
<tr><td colspan="2">天気概況
風速（風向）

注意報・警報
発表状況

台風・豪雨</td><td colspan="6">［当日］　　　　　　　［前日］
［当日］　日最大　　m/s(　　)　　［前日］　日最大　　m/s(　　)
［過去１か月間］　　月　　日、日最大　　m/s(　　)
［当日］　　　　(発表日時：　　　　解除日時：　　　　)
［直近］　　　　(発表日時：　　　　解除日時：　　　　)
［観測所］
□　３ヶ月より前　　□　３ヶ月以内　　□　1ヶ月以内</td></tr>
<tr><td colspan="2">地理的概況</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="2">調査地域の状況</td><td colspan="6">［用途］
［近隣］
［河川からの距離］
［近くの河川流域の土地利用状況］

［周辺状況］</td></tr>
<tr><td colspan="2">海岸の状況</td><td colspan="6">［奥行］　　　　m
［清掃状況］

［年間利用者］　　　人</td></tr>
<tr><td colspan="2">参加団体</td><td colspan="6">［参加者（団体）名］

［参加人数］　　　人(大人　　人、学生　　人)</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">漂着物調査区画</td><td colspan="6">［海岸調査面積］　　㎡　（内訳）（　H　－
［列　数］　延　　列　　　　　H　－
［区画数］　延　　区画　　　　）
［100m²未満の区画数］　　区画
［波打ち際から漂着物が塊となっている箇所までの距離］</td></tr>
<tr><td>調査区画コード</td><td>H　－</td><td>H　－</td><td>H　－</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>波打ち際からの距離</td><td>m</td><td>m</td><td>m</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">ﾏｲｸﾛﾌﾟﾗｽﾁｯｸ調査地点</td><td>調査地点No.</td><td>No. 1</td><td>No. 2</td><td>No. 3</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>波打ち際からの距離</td><td>m</td><td>m</td><td>m</td></tr>
<tr><td colspan="2">特記事項（当日の漂着物の状況など）</td><td colspan="6"></td></tr>
</table>

資料－2

海辺の漂着物調査　調査票　1

自治体		エリア			調査海岸コード	0
調査場所					調査区画ｺｰﾄﾞ	
調査日時	～				記入者名	

(1)プラスチック類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①袋		0	0	0	0	0	0
	食品用・包装用		0				
	スーパー・コンビニの袋		0				
	お菓子の袋		0				
	その他の袋		0				
②プラボトル		0	0	0	0	0	0
	飲料用		0				
	洗剤・漂白剤		0				
	食品用(ﾏﾖﾈｰｽﾞ,醤油等)		0				
	その他のプラボトル		0				
③容器類		0	0	0	0	0	0
	カップ・食器		0				
	食品トレイ		0				
	小型調味料容器(醤油,ｿｰｽ)		0				
	ふた・キャップ		0				
	その他の容器類		0				
④ひも類		0	0	0	0	0	0
	ひも		0				
	ロープ		0				
	テープ		0				
⑤雑貨類		0	0	0	0	0	0
	ストロー		0				
	タバコのフィルター		0				
	ライター		0				
	おもちゃ		0				
	文房具		0				
	その他の雑貨類		0				
⑥漁具		0	0	0	0	0	0
	釣り糸		0				
	釣りのﾙｱｰ・浮き		0				
	ブイ		0				
	その他の漁具		0				
⑦破片類		0	0	0	0	0	0
	シートや袋の破片		0				
	プラスチックの破片		0				
⑧レジンペレット（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ粒）			0				
⑨その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	燃え殻		0				
	注射器		0				
	コード配線類		0				
	不明		0				
			0				
			0				
			0				
小　計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

(2)ゴム類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①ボール			0				
②風船			0				
③ゴム手袋			0				
④輪ゴム			0				
⑤ゴムの破片			0				
⑥その他具体的に			0	0	0	0	0
	ゴム類		0				
			0				
小　計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

(3)発泡スチロール類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①容器・包装等		0	0	0	0	0	0
	食品トレイ		0				
	飲料用カップ		0				
	弁当・ラーメン等容器		0				
	梱包資材		0				
②ブイ			0				
③発泡スチロールの破片			0				
④その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	発泡スチロール類		0				
			0				
小　計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

(4)紙類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①容器類		0	0	0	0	0	0
	紙コップ		0				
	飲料用紙パック		0				
	紙皿		0				
②包装		0	0	0	0	0	0
	紙袋		0				
	タバコのパッケージ		0				
	菓子類包装紙		0				
	段ﾎﾞｰﾙ箱		0				
	ボール紙箱		0				
③花火の筒			0				
④紙片等		0	0	0	0	0	0
	新聞・雑誌・広告		0				
	ティッシュ		0				
	紙片		0				
⑤その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	紙類						
小　計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

資料－2

海辺の漂着物調査 調査票 2

自治体	0	エリア	0	調査海岸コード	0
調査場所	0			調査区画ｺｰﾄﾞ	H01-01
調査日時	明治33年1月0日 0:00 ～ 0:00			記入者名	0

(5)布類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①衣服類			0				
②軍手			0				
③布片			0				
④糸、毛糸			0				
⑤布ひも			0				
⑥その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	布類		0				
			0				
小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

(6)ガラス・陶磁器類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①ガラス製品		0	0	0	0	0	0
	飲料用容器		0				
	食品用容器		0				
	化粧品容器		0				
	食器		0				
	蛍光灯		0				
	電球		0				
②陶磁器類		0	0	0	0	0	0
	食器		0				
	タイル・レンガ		0				
③ガラス破片			0				
④陶磁器類破片			0				
⑤その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	ガラス・陶磁器類		0				
			0				
小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

(7)金属類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①缶		0	0	0	0	0	0
	ｱﾙﾐ製飲料用缶		0				
	ｽﾁｰﾙ製飲料用缶		0				
	食品用缶		0				
	スプレー缶		0				
	その他の缶		0				
②釣り用品		0	0	0	0	0	0
	釣り針		0				
	おもり		0				
	その他の釣り用品		0				
③雑貨類		0	0	0	0	0	0
	ふた・キャップ		0				
	プルタブ		0				
	針金		0				
	釘（くぎ）		0				

(7)金属類		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
④金属片		0	0	0	0	0	0
	金属片		0				
	アルミホイル・アルミ箔		0				
⑤その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	金属類		0				
			0				
			0				
小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

(8)その他の人工物		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
①木類（人工物）		0	0	0	0	0	0
	木材・木片（角材・板）		0				
	花火		0				
	割り箸		0				
	つま楊枝		0				
	マッチ		0				
	木炭		0				
	その他具体的に	0	0	0	0	0	0
			0				
			0				
②粗大ごみ（具体的に）		0	0	0	0	0	0
			0				
			0				
③オイルボール			0				
④その他具体的に		0	0	0	0	0	0
	その他の人工物		0				
			0				
			0				
小 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量						

（集 計）		国内個数	海外個数 計	中	韓	ロ	他
(1)プラスチック類		0	0	0	0	0	0
(2)ゴム類		0	0	0	0	0	0
(3)発泡スチロール類		0	0	0	0	0	0
(4)紙類		0	0	0	0	0	0
(5)布類		0	0	0	0	0	0
(6)ガラス・陶磁器類		0	0	0	0	0	0
(7)金属類		0	0	0	0	0	0
(8)その他の人工物		0	0	0	0	0	0
合 計	個数	0個	0個	0	0	0	0
	重量	0g	0g				

データ入力用（水色セルに入力）

資料－３

マイクロプラスチック調査　調査票

調査海岸コード		エリア	
調査海岸名		調査日時	
自治体名		記入者名	

調査地点番号		←※番号を1から付ける
砂の採取場所		←※「満潮線上」、「独自方式（韓国科学技術院）」、「独自方式（その他）」、「不明」のどれかをプルダウンから選択

砂の採取区画	縦[cm]a		横[cm]b		深さ[cm]c	

砂の採取量[L]d	0			←※自動計算（a×b×c／1,000）のため入力不可
マイクロプラスチックの大きさの範囲[mm]（最小～最大）		～		←※ふるいの目開きの大きさでも可
砂の分離方法				←※「ふるい分離」、「浮上分離」、「不明」のどれかをプルダウンから選

マイクロプラスチックの個数[個]	分類毎	①硬質プラスチック破片		②シート状破片		③ 繊維状破片	
		④ 発泡スチロール片		⑤ レジンペレット		⑥ 人工芝破片	
		⑦ 肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ		⑧ その他（合計）	0	⑧ その他（分類不可）	
		⑧ その他（以下に名称）		⑧ その他（以下に名称）		⑧ その他（以下に名称）	
	合計e	0					

←※「⑧その他(合計)」と「合計e」は自動計算のため入力不可

マイクロプラスチック密度	1Lあたり個数[個/L]	0.0	←※自動計算（e／d）のため入力不可
	1m²あたり個数[個/m²]	0.0	←※自動計算（e／(a×b)×10,000）のため入力不可

※**水色のセルに入力**ください。（黄色のセルは自動で入力されるので、入力不可です。）

※「⑧その他（以下に名称）」欄には、①～⑦以外に、判別できたものがあれば、その種類と個数を記入ください。（例えば、「スポンジの破片」など）

備考欄（砂の採取場所の詳細など）	

資料－4

エリア別分類別の漂着物重量（g）

エリア	番号	自治体	所在地	調査海岸名	調査回数	面積（m²）	重量（g）								
							プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	730.0	0.0	15.0	1.0	21.0	1,959.0	1.0	823.0	3,550.0
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	20,730.0	0.0	2,300.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23,030.0
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	17,555.0	0.8	46.0	2.0	1,060.0	0.0	185.0	8,900.0	27,748.8
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	5,140.0	50.0	0.0	10.0	0.0	90.0	30.0	1,200.0	6,520.0
	小計			合計	4	1,200	44,155.0	50.8	2,361.0	13.0	1,081.0	2,049.0	216.0	10,923.0	60,848.8
				平均		300	11,038.8	12.7	590.3	3.3	270.3	512.3	54.0	2,730.8	15,212.2
B	5	山口県	下関市	涌田海岸	1	400	9,241.0	900.0	470.0	150.0	400.0	500.0	650.0	550.0	12,861.0
	6			涌田海岸B	1	600	13,260.0	1,550.0	515.0	80.0	5.0	330.0	30.0	825.0	16,595.0
	7		長門市	大浜海岸	1	500	6,404.0	81.0	14.0	7.0	0.0	0.0	0.0	1,300.0	7,806.0
	8	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	5,013.0	50.0	135.0	7.0	158.0	105.0	331.0	1.0	5,800.0
	9			持石海岸C	1	300	578.0	325.0	10.0	31.0	0.0	0.0	19.0	141.0	1,104.0
	10			持石海岸E	1	200	1,980.0	300.0	200.0	6.0	145.0	457.0	300.0	0.0	3,388.0
	11			小浜海岸B	1	200	727.0	0.0	10.0	13.0	0.0	21.0	59.0	266.0	1,096.0
	12			小浜海岸C	1	100	2,697.0	259.0	149.0	1.0	300.0	362.0	75.0	47.0	3,890.0
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	1,820.0	0.0	530.0	1.0	0.0	270.0	0.0	10.0	2,631.0
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	242.0	8.0	2.0	11.0	0.0	1.0	10.0	0.0	274.0
	小計			合計	10	3,300	41,962.0	3,473.0	2,035.0	307.0	1,008.0	2,046.0	1,474.0	3,140.0	55,445.0
				平均		330	4,196.2	347.3	203.5	30.7	100.8	204.6	147.4	314.0	5,544.5
C	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	400	13,591.0	480.0	2,280.0	42.0	0.0	1,371.0	479.0	1,675.0	19,918.0
	19		高岡市	松太枝浜	1	200	6,360.0	72.0	730.0	8.0	1.0	2,178.0	178.0	364.0	9,891.0
	21		射水市	海老江海岸	1	400	234.0	2.0	227.0	3.0	0.0	0.0	0.0	322.0	788.0
	22		富山市	岩瀬浜	1	300	867.0	8.0	70.0	18.0	0.0	115.0	18.0	2,022.0	3,118.0
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	81.0	18.0	3.0	0.0	30.0	0.0	9.0	0.0	141.0
	小計			合計	5	1,500	21,133.0	580.0	3,310.0	71.0	31.0	3,664.0	684.0	4,383.0	33,856.0
				平均		300	4,226.6	116.0	662.0	14.2	6.2	732.8	136.8	876.6	6,771.2
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	300	870.0	50.0	42.0	0.0	0.0	270.0	0.0	0.0	1,232.0
	小計			合計	1	300	870.0	50.0	42.0	0.0	0.0	270.0	0.0	0.0	1,232.0
				平均		300	870.0	50.0	42.0	0.0	0.0	270.0	0.0	0.0	1,232.0
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	1,778.0	56.0	202.0	0.0	121.0	1,236.0	5,500.0	0.0	8,893.0
	27		ソビエツカヤガバニ地区	オブマンナヤ入江	1	300	925.0	9.0	11.0	15.0	497.0	1,586.0	499.0	16.0	3,558.0
	小計			合計	2	600	2,703.0	65.0	213.0	15.0	618.0	2,822.0	5,999.0	16.0	12,451.0
				平均		300	1,351.5	32.5	106.5	7.5	309.0	1,411.0	2,999.5	8.0	6,225.5
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦（キョンポ）海水浴場	1	600	155.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	155.0
	小計			合計	1	600	155.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	155.0
				平均		600	155.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	155.0
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰（マンイルボン）海岸	1	300	486.0	28.0	58.0	19.0	103.0	451.0	80.0	48.0	1,273.0
	30			竹林湾（チュンリムマン）海岸	1	300	679.0	28.0	94.0	12.0	89.0	82.0	43.0	26.0	1,053.0
	31			道南（トナム）海水浴場	1	300	1,529.0	345.0	349.0	157.0	111.0	87.0	45.0	178.0	2,801.0
	32			トンアム干潟海辺	1	300	517.0	43.0	96.0	17.0	130.0	106.0	54.0	65.0	1,028.0
	小計			合計	4	1,200	3,211.0	444.0	597.0	205.0	433.0	726.0	222.0	317.0	6,155.0
				平均		300	802.8	111.0	149.3	51.3	108.3	181.5	55.5	79.3	1,538.8
合計					27	8,700	114,189.0	4,662.8	8,558.0	611.0	3,171.0	11,577.0	8,595.0	18,779.0	170,142.8
平均						322	4,229.2	172.7	317.0	22.6	117.4	428.8	318.3	695.5	6,301.6

資料－5

エリア別分類別の漂着物個数（個）

エリア	番号	自治体	所在地	調査海岸名	調査回数	面積（m²）	個数（個）								
							プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	83	0	4	1	5	17	1	2	113
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	502	0	350	0	0	0	0	0	852
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	709	3	12	2	27	0	7	6	766
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	192	1	0	1	0	17	1	8	220
	小計			合計	4	1,200	1,486	4	366	4	32	34	9	16	1,951
				平均		300	372	1	92	1	8	9	2	4	488
B	5	山口県	下関市	涌田海岸	1	400	638	12	150	13	4	4	7	3	831
	6			涌田海岸B	1	600	480	21	219	4	1	3	2	6	736
	7		長門市	大浜海岸	1	500	1,843	19	137	7	0	0	0	2	2,008
	8	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	408	4	53	1	12	1	11	1	491
	9			持石海岸C	1	300	59	3	8	7	0	0	1	7	85
	10			持石海岸E	1	200	70	3	15	2	4	3	9	0	106
	11			小浜海岸B	1	200	111	0	4	4	0	1	3	8	131
	12			小浜海岸C	1	100	193	1	8	1	7	2	3	2	217
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	374	0	288	3	0	3	0	1	669
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	495	10	8	4	0	1	1	0	519
	小計			合計	10	3,300	4,671	73	890	46	28	18	37	30	5,793
				平均		330	467	7	89	5	3	2	4	3	579
C	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	400	778	9	794	6	0	8	9	7	1,611
	19		高岡市	松太枝浜	1	200	416	5	766	1	1	24	5	10	1,228
	21		射水市	海老江海岸	1	400	639	2	137	1	0	0	0	32	811
	22		富山市	岩瀬浜	1	300	475	2	267	13	0	1	1	21	780
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	41	4	12	0	6	0	6	0	69
	小計			合計	5	1,500	2,349	22	1,976	21	7	33	21	70	4,499
				平均		300	470	4	395	4	1	7	4	14	900
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	300	196	1	38	0	0	2	0	0	237
	小計			合計	1	300	196	1	38	0	0	2	0	0	237
				平均		300	196	1	38	0	0	2	0	0	237
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	30	1	34	0	1	811	17	0	894
	27		ソビエツカヤガバニ地区	オブマンナヤ入江	1	300	237	5	11	7	12	22	43	4	341
	小計			合計	2	600	267	6	45	7	13	833	60	4	1,235
				平均		300	134	3	23	4	7	417	30	2	618
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦（キョンポ）海水浴場	1	600	132	0	0	0	0	0	0	0	132
	小計			合計	1	600	132	0	0	0	0	0	0	0	132
				平均		600	132	0	0	0	0	0	0	0	132
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰（マンイルボン）海岸	1	300	55	6	22	8	9	138	7	10	255
	30			竹林湾（チュンリムマン）海岸	1	300	59	7	35	6	8	21	6	4	146
	31			道南（トナム）海水浴場	1	300	170	11	71	35	10	41	6	12	356
	32			トンアム干潟海辺	1	300	74	7	31	9	9	51	11	13	205
	小計			合計	4	1,200	358	31	159	58	36	251	30	39	962
				平均		300	90	8	40	15	9	63	8	10	241
合計					27	8,700	9,459	137	3,474	136	116	1,171	157	159	14,809
平均						322	350	5	129	5	4	43	6	6	548

資料－6

エリア別分類別の単位面積あたりの漂着物重量（g/100m²）

エリア	番号	自治体	所在地	調査海岸名	調査回数	面積（m²）	単位面積あたりの重量（g/100m²）								
							プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	243.3	0.0	5.0	0.3	7.0	653.0	0.3	274.3	1,183.3
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	6,910.0	0.0	766.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7,676.7
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	5,851.7	0.3	15.3	0.7	353.3	0.0	61.7	2,966.7	9,249.6
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	1,713.3	16.7	0.0	3.3	0.0	30.0	10.0	400.0	2,173.3
	小計			合計	4	1,200	14,718.3	16.9	787.0	4.3	360.3	683.0	72.0	3,641.0	20,282.9
				平均		300	3,679.6	4.2	196.8	1.1	90.1	170.8	18.0	910.3	5,070.7
B	5	山口県	下関市	涌田海岸	1	400	2,310.3	225.0	117.5	37.5	100.0	125.0	162.5	137.5	3,215.3
	6			涌田海岸B	1	600	2,210.0	258.3	85.8	13.3	0.8	55.0	5.0	137.5	2,765.8
	7		長門市	大浜海岸	1	500	1,280.8	16.2	2.8	1.4	0.0	0.0	0.0	260.0	1,561.2
	8	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	1,253.3	12.5	33.8	1.8	39.5	26.3	82.8	0.3	1,450.0
	9			持石海岸C	1	300	192.7	108.3	3.3	10.3	0.0	0.0	6.3	47.0	368.0
	10			持石海岸E	1	200	990.0	150.0	100.0	3.0	72.5	228.5	150.0	0.0	1,694.0
	11			小浜海岸B	1	200	363.5	0.0	5.0	6.5	0.0	10.5	29.5	133.0	548.0
	12			小浜海岸C	1	100	2,697.0	259.0	149.0	1.0	300.0	362.0	75.0	47.0	3,890.0
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	606.7	0.0	176.7	0.3	0.0	90.0	0.0	3.3	877.0
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	80.7	2.7	0.7	3.7	0.0	0.3	3.3	0.0	91.3
	小計			合計	10	3,300	11,984.8	1,032.0	674.6	78.8	512.8	897.6	514.4	765.6	16,460.6
				平均		330	1,198.5	103.2	67.5	7.9	51.3	89.8	51.4	76.6	1,646.1
C	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	400	3,397.8	120.0	570.0	10.5	0.0	342.8	119.8	418.8	4,979.5
	19		高岡市	松太枝浜	1	200	3,180.0	36.0	365.0	4.0	0.5	1,089.0	89.0	182.0	4,945.5
	21		射水市	海老江海岸	1	400	58.5	0.5	56.8	0.8	0.0	0.0	0.0	80.5	197.0
	22		富山市	岩瀬浜	1	300	289.0	2.7	23.3	6.0	0.0	38.3	6.0	674.0	1,039.3
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	40.5	9.0	1.5	0.0	15.0	0.0	4.5	0.0	70.5
	小計			合計	5	1,500	6,965.8	168.2	1,016.6	21.3	15.5	1,470.1	219.3	1,355.3	11,231.8
				平均		300	1,393.2	33.6	203.3	4.3	3.1	294.0	43.9	271.1	2,246.4
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	300	290.0	16.7	14.0	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0	410.7
	小計			合計	1	300	290.0	16.7	14.0	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0	410.7
				平均		300	290.0	16.7	14.0	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0	410.7
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	592.7	18.7	67.3	0.0	40.3	412.0	1,833.3	0.0	2,964.3
	27		ソビエツカヤガバニ地区	オブマンナヤ入江	1	300	308.3	3.0	3.7	5.0	165.7	528.7	166.3	5.3	1,186.0
	小計			合計	2	600	901.0	21.7	71.0	5.0	206.0	940.7	1,999.7	5.3	4,150.3
				平均		300	450.5	10.8	35.5	2.5	103.0	470.3	999.8	2.7	2,075.2
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦（キョンポ）海水浴場	1	600	25.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.8
	小計			合計	1	600	25.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.8
				平均		600	25.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.8
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰（マンイルボン）海岸	1	300	162.0	9.3	19.3	6.3	34.3	150.3	26.7	16.0	424.3
	30			竹林湾（チュンリムマン）海岸	1	300	226.3	9.3	31.3	4.0	29.7	27.3	14.3	8.7	351.0
	31			道南（トナム）海水浴場	1	300	509.7	115.0	116.3	52.3	37.0	29.0	15.0	59.3	933.7
	32			トンアム干潟海辺	1	300	172.3	14.3	32.0	5.7	43.3	35.3	18.0	21.7	342.7
	小計			合計	4	1,200	1,070.3	148.0	199.0	68.3	144.3	242.0	74.0	105.7	2,051.7
				平均		300	267.6	37.0	49.8	17.1	36.1	60.5	18.5	26.4	512.9
合計					27	8,700	35,956.1	1,403.5	2,762.1	177.7	1,239.0	4,323.3	2,879.3	5,872.8	54,613.9
平均						322	1,331.7	52.0	102.3	6.6	45.9	160.1	106.6	217.5	2,022.7

エリア別分類別の単位面積あたりの漂着物個数（個/100m²）

エリア	番号	自治体	所在地	調査海岸名	調査回数	面積（m²）	単位面積あたりの個数（個/100m²）								
							プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	28	0	1	0	2	6	0	1	38
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	167	0	117	0	0	0	0	0	284
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	236	1	4	1	9	0	2	2	255
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	64	0	0	0	0	6	0	3	73
	小計			合計	4	1,200	495	1	122	1	11	11	3	5	650
				平均		300	124	0	31	0	3	3	1	1	163
B	5	山口県	下関市	涌田海岸	1	400	160	3	38	3	1	1	2	1	208
	6			涌田海岸B	1	600	80	4	37	1	0	1	0	1	123
	7		長門市	大浜海岸	1	500	369	4	27	1	0	0	0	0	402
	8	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	102	1	13	0	3	0	3	0	123
	9			持石海岸C	1	300	20	1	3	2	0	0	0	2	28
	10			持石海岸E	1	200	35	2	8	1	2	2	5	0	53
	11			小浜海岸B	1	200	56	0	2	2	0	1	2	4	66
	12			小浜海岸C	1	100	193	1	8	1	7	2	3	2	217
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	125	0	96	1	0	1	0	0	223
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	165	3	3	1	0	0	0	0	173
	小計			合計	10	3,300	1,303	18	233	14	13	7	15	11	1,615
				平均		330	130	2	23	1	1	1	1	1	161
C	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	400	195	2	199	2	0	2	2	2	403
	19		高岡市	松太枝浜	1	200	208	3	383	1	1	12	3	5	614
	21		射水市	海老江海岸	1	400	160	1	34	0	0	0	0	8	203
	22		富山市	岩瀬浜	1	300	158	1	89	4	0	0	0	7	260
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	21	2	6	0	3	0	3	0	35
	小計			合計	5	1,500	741	8	711	7	4	14	8	22	1,514
				平均		300	148	2	142	1	1	3	2	4	303
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	300	65	0	13	0	0	1	0	0	79
	小計			合計	1	300	65	0	13	0	0	1	0	0	79
				平均		300	65	0	13	0	0	1	0	0	79
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	10	0	11	0	0	270	6	0	298
	27		ソビエツカヤガバニ地区	オブマンナヤ入江	1	300	79	2	4	2	4	7	14	1	114
	小計			合計	2	600	89	2	15	2	4	278	20	1	412
				平均		300	45	1	8	1	2	139	10	1	206
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦（キョンポ）海水浴場	1	600	22	0	0	0	0	0	0	0	22
	小計			合計	1	600	22	0	0	0	0	0	0	0	22
				平均		600	22	0	0	0	0	0	0	0	22
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰（マンイルボン）海岸	1	300	18	2	7	3	3	46	2	3	85
	30			竹林湾（チュンリムマン）海岸	1	300	20	2	12	2	3	7	2	1	49
	31			道南（トナム）海水浴場	1	300	57	4	24	12	3	14	2	4	119
	32			トンアム干潟海辺	1	300	25	2	10	3	3	17	4	4	68
	小計			合計	4	1,200	119	10	53	19	12	84	10	13	321
				平均		300	30	3	13	5	3	21	3	3	80
合計					27	8,700	2,835	40	1,147	44	44	395	56	52	4,612
平均						322	105	1	42	2	2	15	2	2	171

資料－8

エリア別プラスチック類の小分類別個数（個）

エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査回数	面積（m²）	個数（個）									
							袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット（プラスチック粒）	その他	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	1	5	8	14	5	2	47	0	1	83
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	8	28	293	70	34	14	0	0	55	502
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	39	48	152	21	0	53	396	0	0	709
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	5	7	27	57	16	8	69	0	3	192
	小計			合計	4	1,200	53	88	480	162	55	77	512	0	59	1,486
				平均		300	13	22	120	41	14	19	128	0	15	372
B	5	山口県	下関市	涌田海岸	1	400	9	30	71	62	23	22	404	0	17	638
	6			涌田海岸B	1	600	12	22	93	86	12	26	226	0	3	480
	7		長門市	大浜海岸	1	500	14	2	59	113	78	11	953	612	1	1,843
	8	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	63	55	40	14	44	33	157	1	1	408
	9			持石海岸C	1	300	10	16	5	3	1	4	20	0	0	59
	10			持石海岸E	1	200	1	34	6	5	12	9	0	0	3	70
	11			小浜海岸B	1	200	7	20	10	5	1	1	47	0	20	111
	12			小浜海岸C	1	100	13	14	31	6	12	23	93	0	1	193
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	11	11	26	50	17	13	227	0	19	374
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	0	1	14	22	2	1	448	7	0	495
	小計			合計	10	3,300	140	205	355	366	202	143	2,575	620	65	4,671
				平均		330	14	21	36	37	20	14	258	62	7	467
C	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	400	11	132	116	123	28	69	289	0	10	778
	19		高岡市	松太枝浜	1	200	1	65	37	85	8	28	179	0	13	416
	21		射水市	海老江海岸	1	400	0	1	17	28	37	13	542	0	1	639
	22		富山市	岩瀬浜	1	300	30	9	26	50	56	6	295	0	3	475
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	0	1	1	11	1	10	17	0	0	41
	小計			合計	5	1,500	42	208	197	297	130	126	1,322	0	27	2,349
				平均		300	8	42	39	59	26	25	264	0	5	470
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	300	18	3	20	18	2	5	127	0	3	196
	小計			合計	1	300	18	3	20	18	2	5	127	0	3	196
				平均		300	18	3	20	18	2	5	127	0	3	196
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	11	9	2	1	1	4	2	0	0	30
	27		ソビエツカヤガバニ地区	オブマンナヤ入江	1	300	41	8	14	11	112	0	39	0	12	237
	小計			合計	2	600	52	17	16	12	113	4	41	0	12	267
				平均		300	26	9	8	6	57	2	21	0	6	134
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦（キョンポ）海水浴場	1	600	18	1	5	22	39	1	23	0	23	132
	小計			合計	1	600	18	1	5	22	39	1	23	0	23	132
				平均		600	18	1	5	22	39	1	23	0	23	132
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰（マンイルボン）海岸	1	300	6	5	12	2	15	2	9	1	3	55
	30			竹林湾（チュンリムマン）海岸	1	300	7	5	14	2	17	3	7	2	2	59
	31			道南（トナム）海水浴場	1	300	24	11	54	8	27	6	30	3	7	170
	32			トンアム干潟海辺	1	300	7	6	16	1	18	2	12	7	5	74
	小計			合計	4	1,200	44	27	96	13	77	13	58	13	17	358
				平均		300	11	7	24	3	19	3	15	3	4	90
合計					27	8,700	367	549	1,169	890	618	369	4,658	633	206	9,459
平均						322	14	20	43	33	23	14	173	23	8	350

エリア別単位面積あたりのプラスチック類の小分類別個数（個/100m²）

エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	調査回数	面積（m²）	単位面積あたりの個数（個/100m²）									
							袋	プラボトル	容器類	ひも類	雑貨類	漁具	破片類	レジンペレット（プラスチック粒）	その他	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	300	0	2	3	5	2	1	16	0	0	28
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	1	300	3	9	98	23	11	5	0	0	18	167
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	300	13	16	51	7	0	18	132	0	0	236
	4		壱岐市	里浜海水浴場	1	300	2	2	9	19	5	3	23	0	1	64
	小計			合計	4	1,200	18	29	160	54	18	26	171	0	20	495
				平均		300	4	7	40	14	5	6	43	0	5	124
B	5	山口県	下関市	涌田海岸	1	400	2	8	18	16	6	6	101	0	4	160
	6			涌田海岸B	1	600	2	4	16	14	2	4	38	0	1	80
	7		長門市	大浜海岸	1	500	3	0	12	23	16	2	191	122	0	369
	8	島根県	益田市	持石海岸A	1	400	16	14	10	4	11	8	39	0	0	102
	9			持石海岸C	1	300	3	5	2	1	0	1	7	0	0	20
	10			持石海岸E	1	200	1	17	3	3	6	5	0	0	2	35
	11			小浜海岸B	1	200	4	10	5	3	1	1	24	0	10	56
	12			小浜海岸C	1	100	13	14	31	6	12	23	93	0	1	193
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	1	300	4	4	9	17	6	4	76	0	6	125
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	1	300	0	0	5	7	1	0	149	2	0	165
	小計			合計	10	3,300	47	76	109	92	60	54	717	125	24	1,303
				平均		330	5	8	11	9	6	5	72	12	2	130
	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	1	400	3	33	29	31	7	17	72	0	3	195
	19		高岡市	松太枝浜	1	200	1	33	19	43	4	14	90	0	7	208
	21		射水市	海老江海岸	1	400	0	0	4	7	9	3	136	0	0	160
	22		富山市	岩瀬浜	1	300	10	3	9	17	19	2	98	0	1	158
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	1	200	0	1	1	6	1	5	9	0	0	21
	小計			合計	5	1,500	13	69	61	102	39	42	404	0	10	741
				平均		300	3	14	12	20	8	8	81	0	2	148
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	1	300	6	1	7	6	1	2	42	0	1	65
	小計			合計	1	300	6	1	7	6	1	2	42	0	1	65
				平均		300	6	1	7	6	1	2	42	0	1	65
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	1	300	4	3	1	0	0	1	1	0	0	10
	27		ソビエツカヤガバニ地区	オブマンナヤ入江	1	300	14	3	5	4	37	0	13	0	4	79
	小計			合計	2	600	17	6	5	4	38	1	14	0	4	89
				平均		300	9	3	3	2	19	1	7	0	2	45
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦（キョンポ）海水浴場	1	600	3	0	1	4	7	0	4	0	4	22
	小計			合計	1	600	3	0	1	4	7	0	4	0	4	22
				平均		600	3	0	1	4	7	0	4	0	4	22
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰（マンイルボン）海岸	1	300	2	2	4	1	5	1	3	0	1	18
	30			竹林湾（チュンリムマン）海岸	1	300	2	2	5	1	6	1	2	1	1	20
	31			道南（トナム）海水浴場	1	300	8	4	18	3	9	2	10	1	2	57
	32			トンアム干潟海辺	1	300	2	2	5	0	6	1	4	2	2	25
	小計			合計	4	1,200	15	9	32	4	26	4	19	4	6	119
				平均		300	4	2	8	1	6	1	5	1	1	30
合計					27	8,700	119	190	375	266	188	129	1,371	129	68	2,835
平均						322	4	7	14	10	7	5	51	5	3	105

資料－10

エリア別マイクロプラスチックの分類別個数（個）

エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	地点数	面積（cm^2）	砂の採取量（L）	個数（個）								
								硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	400	1	1	1	0	1	0	0	0	0	3
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	57	45	5	156	23	1	17	31	335
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	400	1	19	0	0	0	0	0	8	0	27
	4		壱岐市	里浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	1	0	0	8	0	0	0	0	9
	小計			合計	8			78	46	5	165	23	1	25	31	374
				平均				20	12	1	41	6	0	6	8	94
B	13	島根県	出雲市	西浜海岸	2	400, 400	1,1	0	0	0	2	0	0	0	1	3
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	2	400, 400	1,1	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	3	400, 400, 400	1, 1,1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			合計	7			2	0	0	2	0	0	0	1	5
				平均				1	0	0	1	0	0	0	0	2
C	17	石川県	羽咋市	柴垣海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	4	1	4	10	2	0	1	0	22
	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	13	4	3	37	5	1	101	1	165
	19		高岡市	松太枝浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	3	3	0	94	1	0	118	0	219
	20		射水市	六渡寺海岸	2	400, 400	1,1	76	48	16	86	79	12	2,073	0	2,390
	21			海老江海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	29	0	0	229	18	14	1,292	0	1,582
	22		富山市	岩瀬浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	4	7	1	5	0	0	230	0	247
	23			岩瀬浜B	3	400, 400, 400	1, 1, 1	7	1	0	6	5	3	125	2	149
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	10	0	0	32	0	42
	小計			合計	23			136	64	24	477	110	30	3,972	3	4,816
				平均				17	8	3	60	14	4	497	0	602
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	9	3	0	0	0	0	0	0	12
	小計			合計	3			9	3	0	0	0	0	0	0	12
				平均				9	3	0	0	0	0	0	0	12
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27		ソビエツカヤガバン地区	オブマンナヤ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			合計	4			0	0	0	0	0	0	0	0	0
				平均				0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦(キョンポ)海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	2	2	0	1	0	0	0	4	9
	小計			合計	3			2	2	0	1	0	0	0	4	9
				平均				2	2	0	1	0	0	0	4	9
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	400	1	1	2	0	0	0	0	0	0	3
	30			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	400	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	31			道南(トナム)海水浴場	1	400	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	32			トンアム干潟海辺	1	400	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2
	小計			合計	4			1	6	0	0	1	0	0	0	8
				平均				0	2	0	0	0	0	0	0	2
合計					52			228	121	29	645	134	31	3,997	39	5,224
平均								10	5	1	28	6	1	174	2	227

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位面積あたりの個数(個/m^2)

エリア	番号	所在地	所在地	調査海岸名	地点数	面積 (cm^2)	砂の採取量 (L)	単位面積あたりの個数(個/m^2)								
								硬質プラスチック破片	シート状破片	繊維状破片	発泡スチロール片	レジンペレット	人工芝破片	肥料コーティングカプセル	その他	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	400	1	25	25	0	25	0	0	0	0	75
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	475	375	42	1,300	192	8	142	258	2,792
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	400	1	475	0	0	0	0	0	200	0	675
	4		壱岐市	里浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	8	0	0	67	0	0	0	0	75
	小計			合計	8			983	400	42	1,392	192	8	342	258	3,617
				平均				246	100	10	348	48	2	85	65	904
B	13	島根県	出雲市	西浜海岸	2	400, 400	1,1	0	0	0	25	0	0	0	13	38
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	2	400, 400	1,1	25	0	0	0	0	0	0	0	25
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	3	400, 400, 400	1, 1,1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			合計	7			25	0	0	25	0	0	0	13	63
				平均				8	0	0	8	0	0	0	4	21
C	17	石川県	羽咋市	柴垣海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	33	8	33	83	17	0	8	0	183
	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	108	33	25	308	42	8	842	8	1,375
	19		高岡市	松太枝浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	25	25	0	783	8	0	983	0	1,825
	20		射水市	六渡寺海岸	2	400, 400	1,1	950	600	200	1,075	988	150	25,913	0	29,875
	21			海老江海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	242	0	0	1,908	150	117	10,767	0	13,183
	22		富山市	岩瀬浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	33	58	8	42	0	0	1,917	0	2,058
	23			岩瀬浜B	3	400, 400, 400	1, 1, 1	58	8	0	50	42	25	1,042	17	1,242
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	83	0	0	267	0	350
	小計			合計	23			1,450	733	267	4,333	1,246	300	41,738	25	50,092
				平均				181	92	33	542	156	38	5,217	3	6,261
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	75	25	0	0	0	0	0	0	100
	小計			合計	3			75	25	0	0	0	0	0	0	100
				平均				75	25	0	0	0	0	0	0	100
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27		ソビエツカヤガバン地区	オブマンナヤ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			合計	4			0	0	0	0	0	0	0	0	0
				平均				0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦(キョンポ)海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	17	17	0	8	0	0	0	33	75
	小計			合計	3			17	17	0	8	0	0	0	33	75
				平均				17	17	0	8	0	0	0	33	75
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	400	1	25	50	0	0	0	0	0	0	75
	30			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	400	1	0	50	0	0	0	0	0	0	50
	31			道南(トナム)海水浴場	1	400	1	0	25	0	0	0	0	0	0	25
	32			トンアム干潟海辺	1	400	1	0	25	0	0	25	0	0	0	50
	小計			合計	4			25	150	0	0	25	0	0	0	200
				平均				6	38	0	0	6	0	0	0	50
合計					52			2,575	1,325	308	5,758	1,463	308	42,079	329	54,146
平均								112	58	13	250	64	13	1,830	14	2,354

.

資料－12

エリア別分類別のマイクロプラスチックの単位体積あたりの個数(個/L)

ｴﾘｱ	番号	所在地	所在地	調査海岸名	地点数	面積(cm^2)	砂の採取量(L)	単位体積あたりの個数(個/L)								
								硬質ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ破片	ｼｰﾄ状破片	繊維状破片	発泡ｽﾁﾛｰﾙ片	ﾚｼﾞﾝﾍﾟﾚｯﾄ	人工芝破片	肥料ｺｰﾃｨﾝｸﾞｶﾌﾟｾﾙ	その他	合計
A	1	長崎県	五島市	田尾海岸	1	400	1	1	1	0	1	0	0	0	0	3
	2		南松浦郡新上五島町	蛤浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	19	15	2	52	8	0	6	10	112
	3		対馬市	湊浜海浜公園	1	400	1	19	0	0	0	0	0	8	0	27
	4		壱岐市	里浜海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	3	0	0	0	0	3
	小計			合計	8			39	16	2	56	8	0	14	10	145
				平均				10	4	0	14	2	0	3	3	36
B	13	島根県	出雲市	西浜海岸	2	400, 400	1,1	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	14	鳥取県	米子市	弓ヶ浜海岸	2	400, 400	1,1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	15		岩美郡岩美町	浦富海岸	3	400, 400, 400	1, 1,1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			合計	7			1	0	0	1	0	0	0	1	3
				平均				0	0	0	0	0	0	0	0	1
C	17	石川県	羽咋市	柴垣海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	1	0	1	3	1	0	0	0	7
	18	富山県	氷見市	島尾・松田江浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	4	1	1	12	2	0	34	0	55
	19		高岡市	松太枝浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	1	1	0	31	0	0	39	0	73
	20		射水市	六渡寺海岸	2	400, 400	1,1	38	24	8	43	40	6	1,037	0	1,195
	21			海老江海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	10	0	0	76	6	5	431	0	527
	22		富山市	岩瀬浜	3	400, 400, 400	1, 1, 1	1	2	0	2	0	0	77	0	82
	23			岩瀬浜B	3	400, 400, 400	1, 1, 1	2	0	0	2	2	1	42	1	50
	24		下新川郡朝日町	宮崎・境海岸	3	400, 400, 400	1, 1, 1	0	0	0	3	0	0	11	0	14
	小計			合計	23			58	29	11	173	50	12	1,670	1	2,004
				平均				7	4	1	22	6	2	209	0	250
D	25	山形県	酒田市	浜中あさり海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	3	1	0	0	0	0	0	0	4
	小計			合計	3			3	1	0	0	0	0	0	0	4
				平均				3	1	0	0	0	0	0	0	4
F	26	ハバロフスク地方	ワーニンスキー地区	トキ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27		ソビエツカヤガバン地区	オブマンナヤ入江	2	400, 400	1, 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計			合計	4			0	0	0	0	0	0	0	0	0
				平均				0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	28	江原特別自治道	江陵市	鏡浦(キョンポ)海水浴場	3	400, 400, 400	1, 1, 1	1	1	0	0	0	0	0	1	3
	小計			合計	3			1	1	0	0	0	0	0	1	3
				平均				1	1	0	0	0	0	0	1	3
H	29	慶尚南道	統営市	亡日峰(マンイルボン)海岸	1	400	1	1	2	0	0	0	0	0	0	3
	30			竹林湾(チュンリムマン)海岸	1	400	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	31			道南(トナム)海水浴場	1	400	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	32			トンアム干潟海辺	1	400	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2
	小計			合計	4			1	6	0	0	1	0	0	0	8
				平均				0	2	0	0	0	0	0	0	2
合計					52			103	53	12	230	59	12	1,683	13	2,166
平均								4	2	1	10	3	1	73	1	94

資料－13

漂着物調査とマイクロプラスチック調査の様子

日本

長崎県

<table>
<tr><td>五島市　田尾海岸</td><td>南松浦郡新上五島町　蛤浜海水浴場</td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td>対馬市　湊浜海浜公園</td><td>壱岐市　里浜海水浴場</td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
</table>

山口県

下関市　涌田海岸	下関市　涌田海岸Ｂ
	
長門市　大浜海岸	
	

島根県

益田市　持石海岸Ａ	益田市　持石海岸Ｃ
	
益田市　持石海岸Ｅ	益田市　小浜海岸Ｂ
	
益田市　小浜海岸Ｃ	出雲市　西浜海岸
	

鳥取県

米子市　弓ヶ浜海岸

岩美郡岩美町　浦富海岸

兵庫県

美方郡香美町　香住浜海水浴場

石川県

羽咋市　柴垣海岸

山形県

酒田市　浜中あさり海水浴場

富山県

氷見市　島尾・松田江浜	高岡市　松太枝浜
	
高岡市　六渡寺海岸	射水市　海老江海岸
	
富山市　岩瀬浜	富山市　岩瀬浜 B
	
下新川郡朝日町　宮崎・境海岸	
	

資料－18

ロシア

ハバロフスク地方

ワーニンスキー地区　トキ入江	ソビエツカヤガバン地区　オブマンナヤ入江
	

韓国

江原特別自治道	慶尚南道
江陵市　鏡浦(キョンポ)海水浴場	統営市
	

NPEC
公益財団法人 環日本海環境協力センター
Northwest Pacific Region Environmental Cooperation Center（NPEC）
〒930-0856　富山県富山市牛島新町5-5
TEL. 076-445-1571　FAX. 076-445-1581
https://www.npec.or.jp/